

「携帯端末用アプリケーション」の構築・運用
に向けた市民ニーズ調査

【結果報告書】

平成 29 年 1 月

寝屋川市

◆報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者の総数を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は、簡略化している場合があります。
- 「N」が少ない場合は、比率が上下しやすいため、分析を省略している場合があります。

目次

1. 調査の概要.....	4
1-1 調査の目的.....	5
1-2 調査の方法.....	5
2. 調査結果.....	7
2-1 回答者の属性.....	8
2-1-1 性別.....	8
2-1-2 年齢.....	8
2-1-3 世帯構成.....	9
2-1-4 職業構成.....	11
2-1-5 居住地域.....	12
2-1-6 所有している通信機器.....	13
2-2 アプリの利用状況.....	17
2-2-1 アプリの利用状況、わからない、使わない理由.....	17
2-2-2 アプリの利用通信機器.....	20
2-2-3 アプリの利用目的.....	21
2-2-4 アプリの利用機能.....	23
2-3 当市が構築するアプリについて.....	24
2-3-1 利用意向.....	24
2-3-2 あれば便利と感じる機能（情報）【市政全般】.....	29
2-3-3 あれば便利と感じる機能、分野.....	31
2-3-4 あれば便利と感じる機能（情報）【子育て】.....	36
2-3-5 あれば便利と感じる機能（情報）【防災・防犯】.....	41
2-3-6 あれば便利と感じる機能（情報）【ごみの出し方や収集】.....	46
2-3-7 あれば便利と感じる機能（情報）【健康管理】.....	49
2-3-8 あれば便利と感じる機能（情報）【商業観光】.....	53
2-4 「問9-7」「問10」の自由解答欄の記載内容（抜粋）.....	56
3. 考察.....	58
4. 資料編.....	62
4-1 「問9-7」「問10」の自由解答欄の記載内容.....	63

1. 調査の概要

1 - 1 調査の目的

市民の市政への参画や協働のまちづくりを進めるに当たっては、市民が必要とする情報を分かりやすく提供し、情報の共有化を図ることが重要です。

そのためには、市民が容易に情報を入力できる環境整備が不可欠であり、当市においては、様々な情報発信媒体を活用し、行政情報や地域情報を発信していますが、スマートフォンの普及が拡大している中、これまでの市広報誌や市ホームページを中心とした全市民を対象とした網羅的な行政情報等の発信に加え、子育て世代を始め市民が必要とする情報を簡単に入手できるツールとして、携帯端末用アプリケーション（以下「アプリ」といいます。）の構築に向け検討を進めています。

この調査は、市民の利用度の高いアプリの構築に向け、市民の意識やニーズを把握することを目的に実施したもので、調査結果は、アプリの構築における参考資料として活用します。

1 - 2 調査の方法

【郵送調査・インターネット調査】

平成 27 年通信利用動向調査（総務省）による「スマートフォンの保有率」を勘案し、対象者を 18 歳から 50 歳代までと設定し、郵送調査及びインターネット調査を実施しました。

《郵送調査》

- ① 対象者
市内に在住する 18 歳から 50 歳代までの市民（平成 28 年 10 月 1 日現在）
- ② 抽出方法等
住民基本台帳から年代、性別の構成比に応じて、2,220 人を無作為抽出
- ③ 調査期間
平成 28 年 10 月 14 日（金）～10 月 28 日（金）
- ④ 調査項目
 - ・ 回答者の属性
 - ・ アプリの利用状況
 - ・ 当市が構築するアプリの機能、情報など
- ⑤ 結果
有効配布数：2,220 件
有効回収数：762 件
回収率：34.3 パーセント

	18歳～ 19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	男	女	合計
抽出数	84	402	515	724	495	1,115	1,105	2,220
抽出割合(%)	3.8	18.1	23.2	32.6	22.3	50.2	49.8	100.0
回収数	23	104	154	232	249	287	474	762
回収率(%)	27.4	25.9	29.9	32.0	50.3	25.7	42.9	34.3

※ 性別不明：1 件

《インターネット調査》

- ① 対象者
民間事業者のモニターに登録している 18 歳から 50 歳代までの市民 309 人
（平成 28 年 10 月 1 日現在）
- ② 調査期間
平成 28 年 10 月 14 日（金）～10 月 28 日（金）

③ 結果

回収率：100パーセント

	18歳～ 19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	男	女	合計
登録者数	7	33	77	105	87	130	179	309
割合 (%)	2.3	10.7	24.9	34.0	28.2	42.1	57.9	100.0

※ 標本誤差

当調査は、95%の信頼度の下で単純集計の標本誤差 3.0%以内に収まるよう、回収率 40%を見込み、配布数を 2,529件としました。

結果として 1,071 件を回収し、単純集計の標本誤差は最大 2.98%となり、目標どおりの結果を得られました。

$$b = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団 (18歳から 59歳までの総人口)、120,948人

n = サンプル数 (比率算出の基礎)、2,529件

P = 回答比率、50%とする

【街頭調査】

郵送・インターネット調査を補完するものとして調査員による聞き取り調査を実施しました。

① 調査地

寝屋川まつり、エコ・フェスタ、農業まつり会場 (打上川治水緑地)

② 対象者

携帯端末用アプリケーションを利用している、市内に在住する 18歳から 60歳代までの市民 100人

③ 調査日

平成 28年 11月 20日 (日)

④ 調査項目

- ・ 回答者の属性
- ・ 当市が構築するアプリの機能、情報など

※ アプリを利用している人に対する調査であるため、郵送調査及びインターネット調査と調査項目が異なります。

※ 街頭調査の総数が少なく、サンプル数も 30歳代、40歳代が多いため、郵送及びインターネット調査と異なる結果となっています。

※ 参考 平成 27年度通信利用動向調査 (総務省) スマートフォン保有率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
スマートフォン保有率 (%)	79.3	92.9	86.2	74.8	56.9	28.4

※ 携帯端末用アプリケーションとは、スマートフォンや携帯用タブレット端末上で、ゲームをはじめ、GPSを利用した地図検索、スケジュール管理、写真撮影など、目的に応じて使うコンピュータのソフトウェアのことで、「アプリ」と略されて使われる場合もあります。

2. 調査結果

2-1 回答者の属性

2-1-1 性別（1つを選択）

回答者の性別は、「男性」が38.9%、「女性」が61.0%となっています。

街頭調査の回答者の割合は、「男性」が24.0%、「女性」が76.0%となっています。

■ 郵送・インターネット調査

■ <参考> 街頭調査

図 1

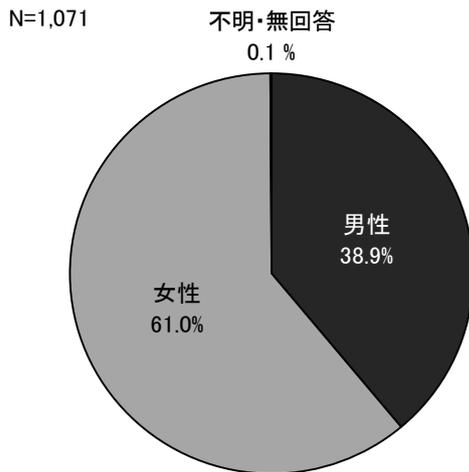
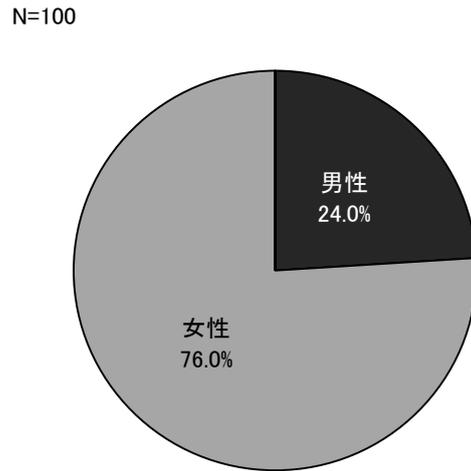


図 2



2-1-2 年齢（1つを選択）

回答者の年齢は、「50歳代」が32.7%と最も多く、次いで「40歳代」が30.4%、「30歳代」が20.2%となっています。

街頭調査の回答者の年齢は、「30歳代」が53.0%と最も多く、次いで「40歳代」が24.0%、「20歳代」が15.0%となっています。

■ 郵送・インターネット調査

■ <参考> 街頭調査

図 3

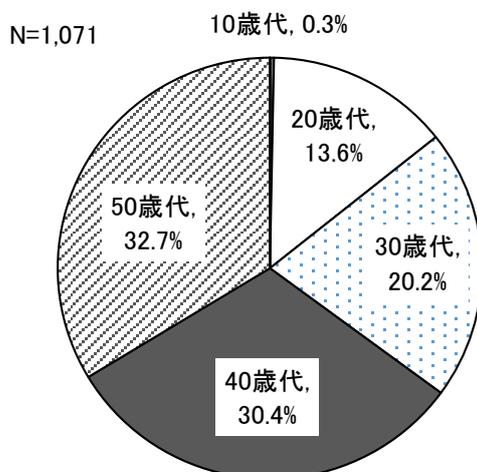
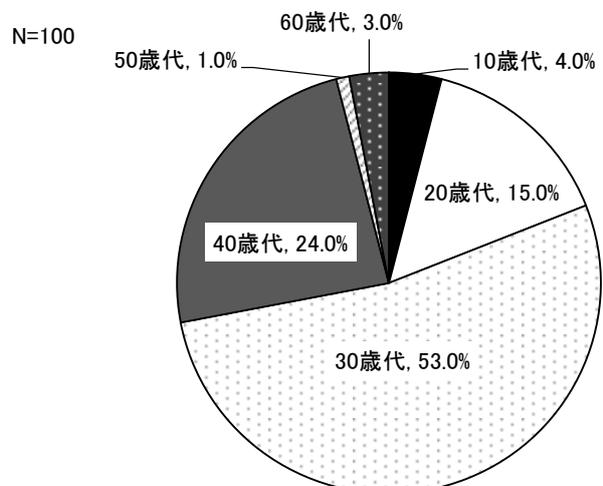


図 4



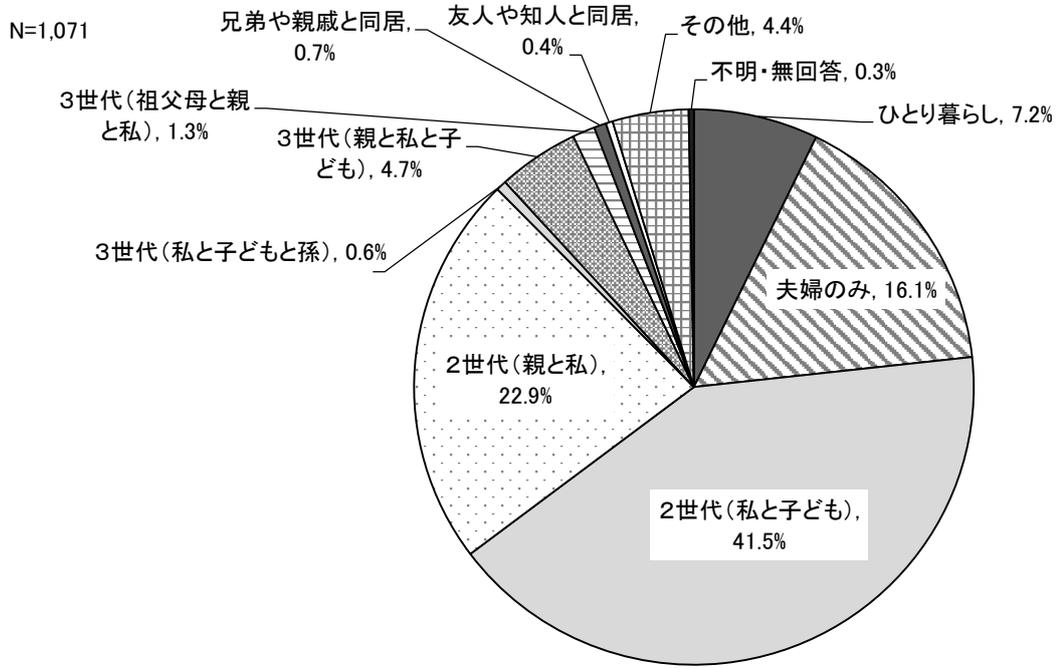
2-1-3 世帯構成（1つを選択）

回答者の世帯構成は、「2世代（私と子ども）」が41.5%と最も多く、次いで「2世代（親と私）」が22.9%となっており、全体の約6割強（64.4%）が「2世代」となっています。

街頭調査では、「2世代」が85.0%と最も多く、次いで「3世代」が9.0%となっています。

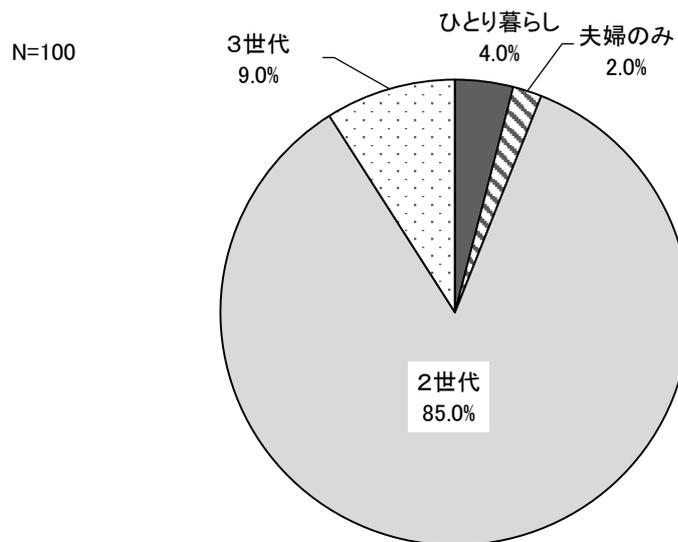
■ 郵送・インターネット調査

図 5



■ <参考> 街頭調査

図 6



年代別に世帯構成をみると、10歳代、20歳代では「2世代（親と私）」がそれぞれ80.0%、49.6%となっており、独身で親と暮らしている人が多く占めると推測され、30歳代、40歳代、50歳代では「2世代（私と子ども）」がそれぞれ48.9%、49.3%、40.8%となっており、親からの独立後、子どもと暮らしている人が多く占めていると推測されます。

■ 郵送・インターネット調査

図 7

		問3 世帯構成												
	上段:度数 下段:%	合計	ひとり暮らし	夫婦のみ	2世代(私と子ども)	2世代(親と私)	3世代(私と子どもと孫)	3世代(親と私と子ども)	3世代(祖父母と親と私)	兄弟や親戚と同居	友人や知人と同居	その他	不明・無回答	
問2 年齢	合計	1071 100	77 7.2	172 16.1	445 41.5	245 22.9	6 0.6	50 4.7	14 1.3	8 0.7	4 0.4	47 4.4	3 0.3	
	10歳代	30 100	- -	- -	- -	24 80.0	- -	1 3.3	3 10	1 3.3	- -	1 3.3	- -	
	20歳代	137 100	9 6.6	12 8.8	29 21.2	68 49.6	- -	4 2.9	9 6.6	2 1.5	- -	4 2.9	- -	
	30歳代	231 100	13 5.6	31 13.4	113 48.9	45 19.5	- -	9 3.9	2 0.9	- -	1 0.4	14 6.1	3 1.3	
	40歳代	337 100	25 7.4	41 12.2	166 49.3	64 19	1 0.3	24 7.1	- -	2 0.6	1 0.3	13 3.9	- -	
	50歳代	336 100	30 8.9	88 26.2	137 40.8	44 13.1	5 1.5	12 3.6	- -	3 0.9	2 0.6	15 4.5	- -	
	不明・無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

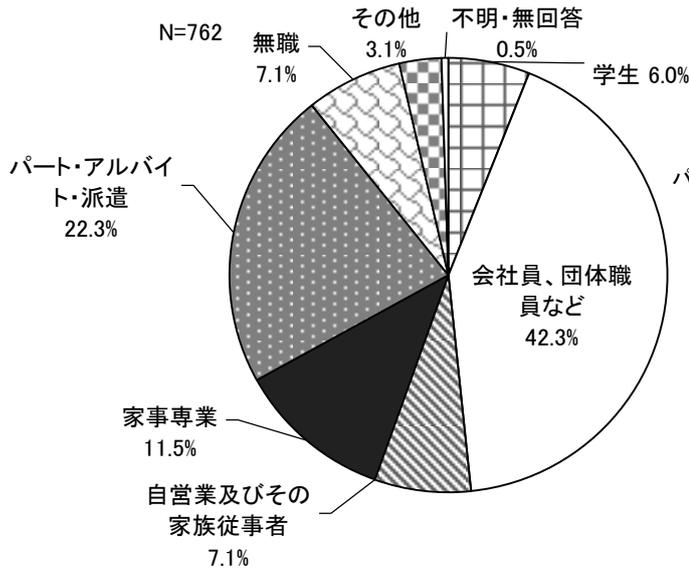
2-1-4 職業構成（1つを選択）

回答者の現在の職業は、郵送調査では、「会社員、団体職員など」が42.3%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・派遣」が22.3%となっており、何らかの仕事に従事している人が70%以上となっています。また、インターネット調査では、「会社員」が約4割と最も多く、郵送調査に比べ、「家事専業」の割合が高くなっています。

街頭調査では、「会社員、団体職員など」が37.0%と最も多く、次いで「家事専業」が28.0%となっています。

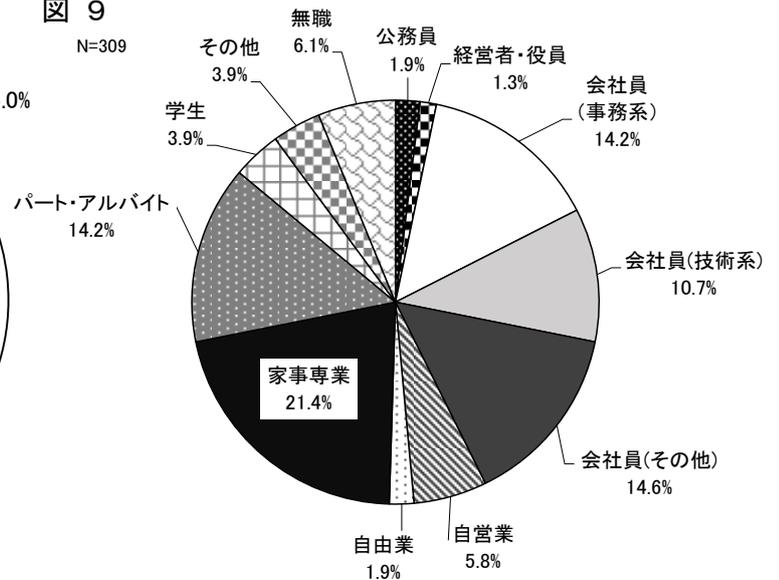
■郵送調査

図 8



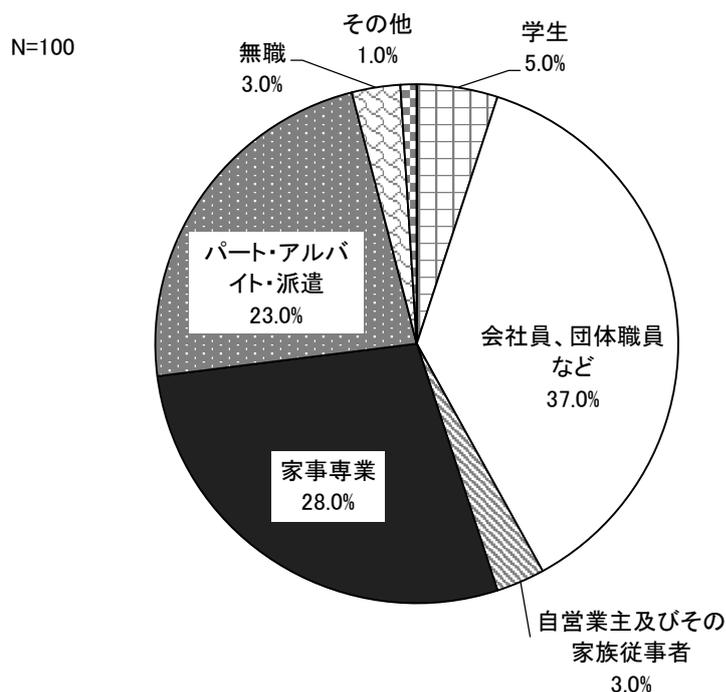
■インターネット調査

図 9



■＜参考＞街頭調査

図 10

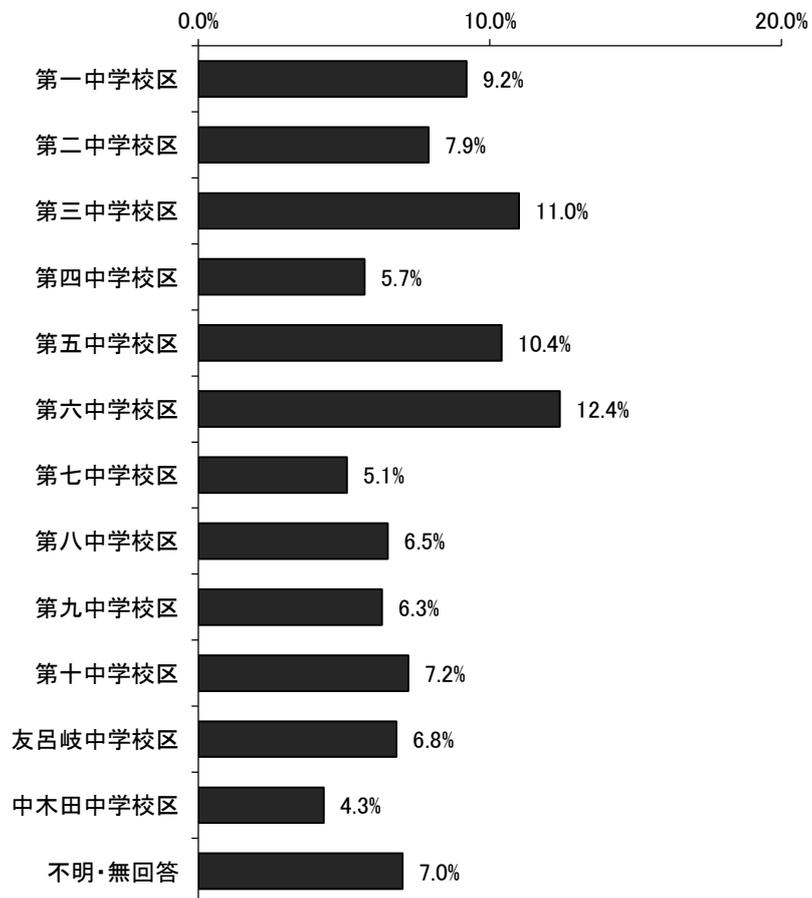


2-1-5 居住地域（1つを選択）

回答者の居住地域は、「第六中学校区」が12.4%と最も多く、次いで「第三中学校区」が11.0%、「第五中学校区」が10.4%となっています。

■ 郵送・インターネット調査

図 11 N=1,071



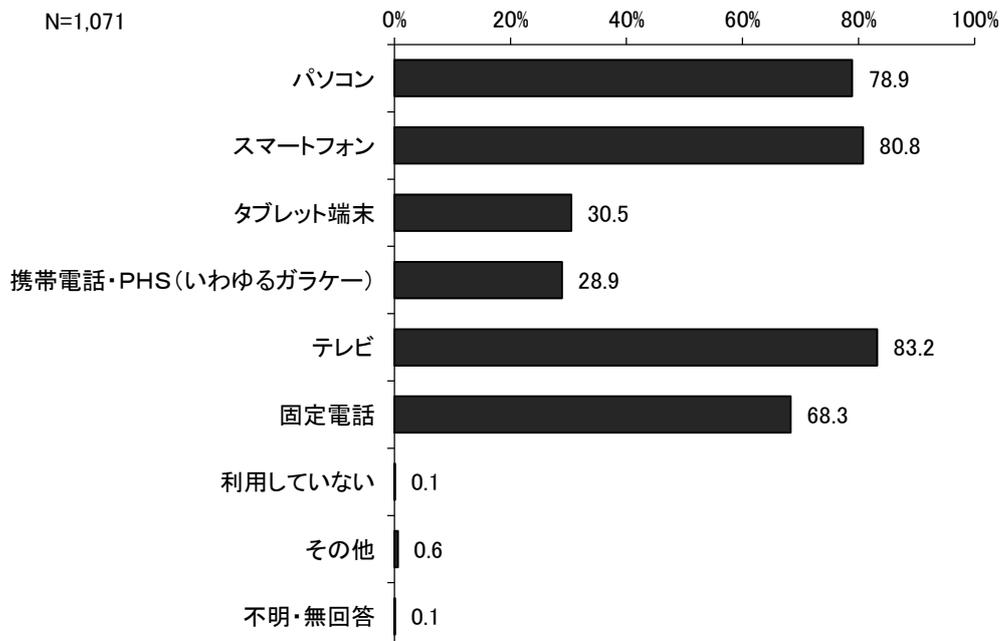
2-1-6 所有している通信機器（複数選択可）

回答者が所有している通信機器は、「テレビ」が83.2%と最も多く、次いで「スマートフォン」が80.8%となっています。「スマートフォン」の所有率はパソコンの所有率を超えており、普及が進んでいることが伺えます。

街頭調査では、「スマートフォン」が92.0%と最も多く、次いで「パソコン」が75.0%、「テレビ」が73.0%となっています。

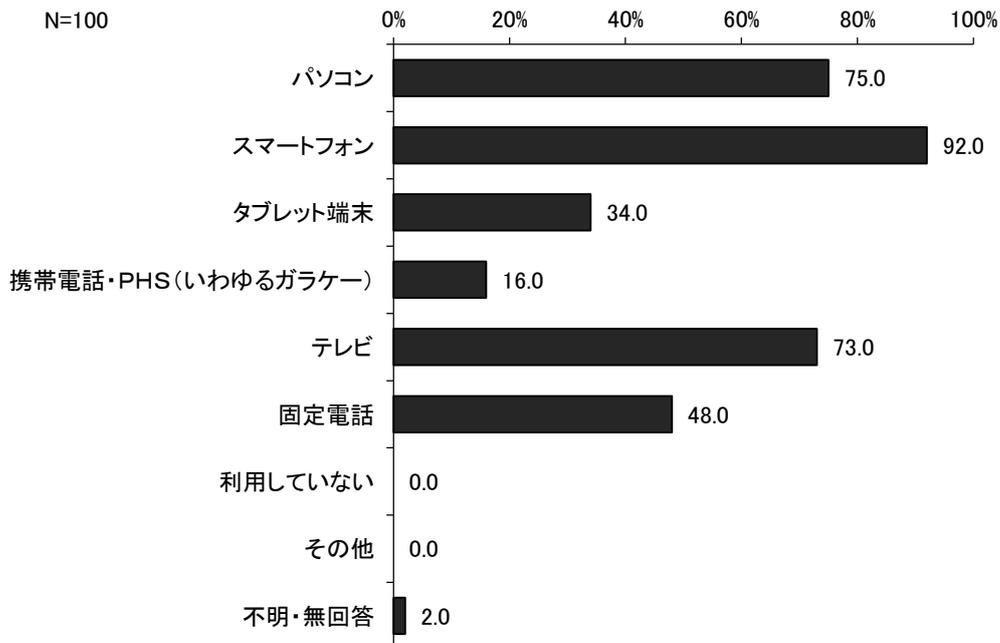
■ 郵送・インターネット調査

図 12



■ <参考> 街頭調査

図 13



■ 郵送・インターネット調査（所有している通信機器の組み合わせの上位 12 件）

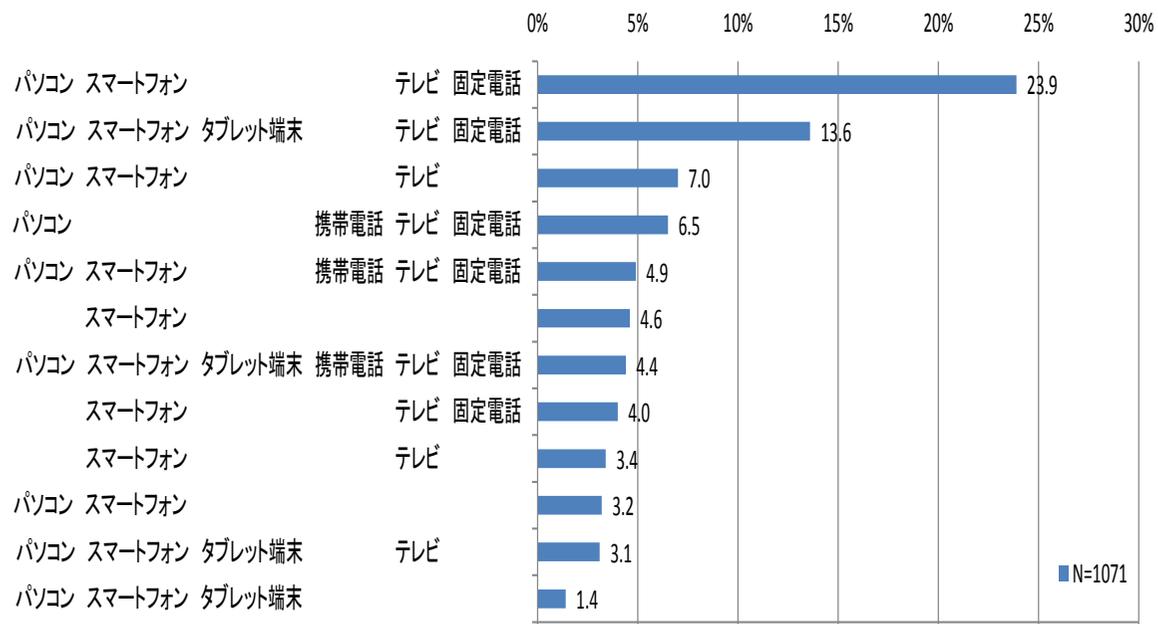
「所有している通信機器」の組み合わせ	回答数	%
パソコン、スマートフォン、テレビ、固定電話	256	23.9
パソコン、スマートフォン、タブレット端末、テレビ、固定電話	146	13.6
パソコン、スマートフォン、テレビ	75	7.0
パソコン、携帯電話、テレビ、固定電話	70	6.5
パソコン、スマートフォン、携帯電話、テレビ、固定電話	53	4.9
スマートフォン	49	4.6
パソコン、スマートフォン、タブレット端末、携帯電話、テレビ、固定電話	47	4.4
スマートフォン、テレビ、固定電話	43	4.0
スマートフォン、テレビ	36	3.4
パソコン、スマートフォン	34	3.2
パソコン、スマートフォン、タブレット端末、テレビ	33	3.1
パソコン、スマートフォン、タブレット端末	23	1.4

■ <参考>街頭調査（所有している通信機器の組み合わせの上位 12 件）

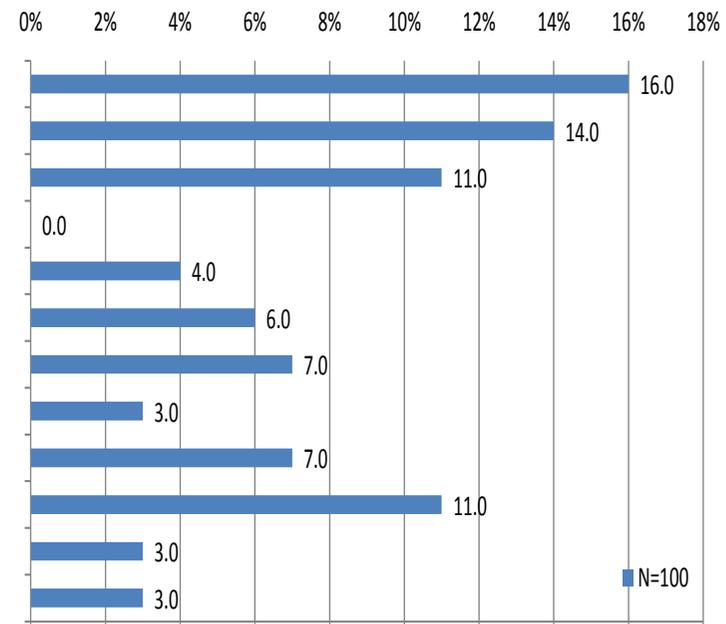
「所有している通信機器」の組み合わせ	回答数	%
パソコン、スマートフォン、テレビ、固定電話	16	16.0
パソコン、スマートフォン、タブレット端末、テレビ、固定電話	14	14.0
パソコン、スマートフォン、テレビ	11	11.0
パソコン、スマートフォン	11	11.0
スマートフォン、テレビ	7	7.0
パソコン、スマートフォン、タブレット端末、携帯電話、テレビ、固定電話	7	7.0
スマートフォン	6	6.0
パソコン、スマートフォン、携帯電話、テレビ、固定電話	4	4.0
パソコン、スマートフォン、タブレット端末、テレビ	3	3.0
パソコン、スマートフォン、タブレット端末	3	3.0
スマートフォン、テレビ、固定電話	3	3.0
パソコン、携帯電話、テレビ、固定電話	0	0.0

図 14

■ 郵送・インターネット調査



■ <参考> 街頭調査



所有している通信機器を年代別にみると、10歳代、20歳代、30歳代ではスマートフォンの保有率がそれぞれ96.7%、95.6%、89.6%と約9割を超えており、若い世代でスマートフォンの普及が進んでいることが伺えます。一方で40歳代、50歳代では、携帯電話・PHS（いわゆるガラケー）の保有率が32.9%、41.4%となっており、他の年代と比べて高くなっています。

■郵送・インターネット調査

図 15

		問6 所有している通信機器									
上段:度数	下段:%	合計	パソコン	スマートフォン	タブレット端末	携帯電話・PHS(いわゆるガラケー)	テレビ	固定電話	利用していない	その他	不明・無回答
問2 年齢	合計	1071	845	865	327	309	891	732	1	6	1
		100.0	78.9	80.8	30.5	28.9	83.2	68.3	0.1	0.6	0.1
	10歳代	30	18	29	11	-	20	16	-	-	-
		100.0	60.0	96.7	36.7	-	66.7	53.3	-	-	-
	20歳代	137	101	131	38	15	102	62	1	2	-
		100.0	73.7	95.6	27.7	10.9	74.5	45.3	0.7	1.5	-
	30歳代	231	178	207	74	44	192	114	-	1	1
	100.0	77.1	89.6	32.0	19.0	83.1	49.4	-	0.4	0.4	
40歳代	337	280	269	108	111	289	260	-	2	-	
	100.0	83.1	79.8	32.0	32.9	85.8	77.2	-	0.6	-	
50歳代	336	268	229	96	139	288	280	-	1	-	
	100.0	79.8	68.2	28.6	41.4	85.7	83.3	-	0.3	-	
不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

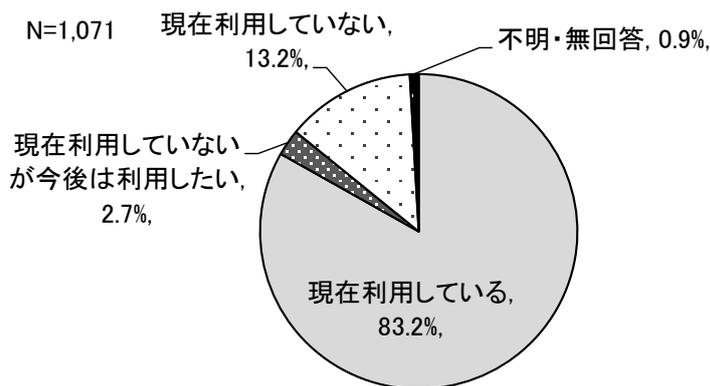
2-2 アプリの利用状況

2-2-1 アプリの利用状況（1つを選択）、使わない理由（複数選択可）

アプリの利用の有無は、「現在利用している」が83.2%と全体の8割を超えており、「現在利用していないが今後は利用したい」（2.7%）を含めると、85.9%となっています。

■ 郵送・インターネット調査

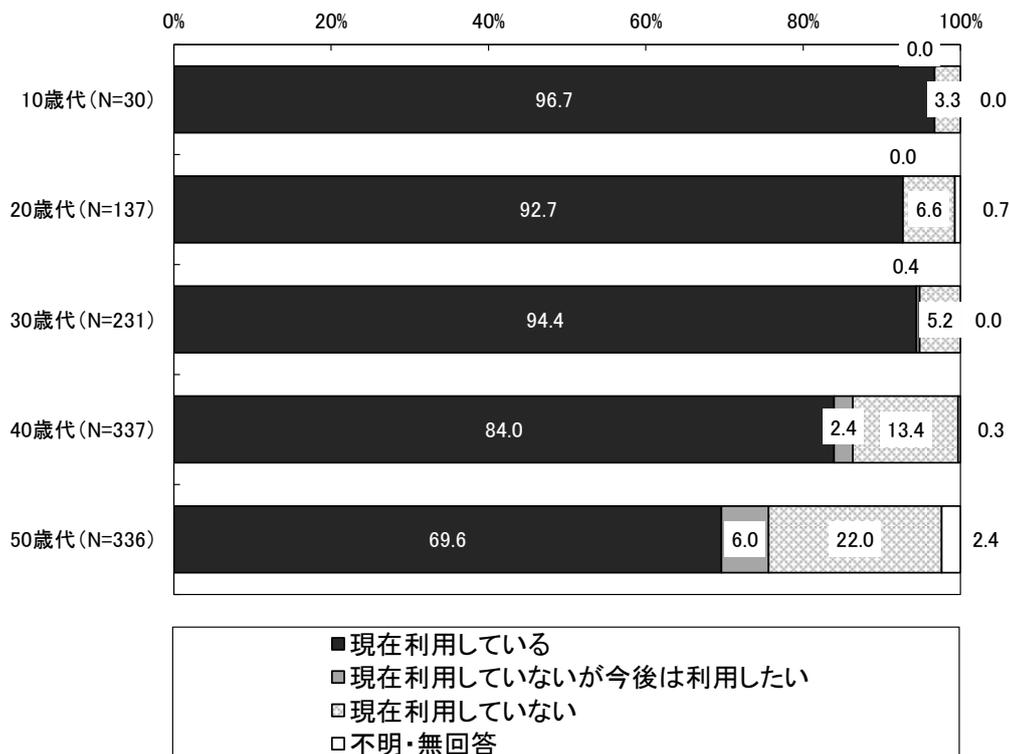
図 16



アプリの利用の有無を年代別にみると、10歳代、20歳代、30歳代では、「現在利用している」が90%を超えている一方で、40歳代、50歳代は、「現在利用していない」が13.4%、22.0%で、他の年代より多くなっています。

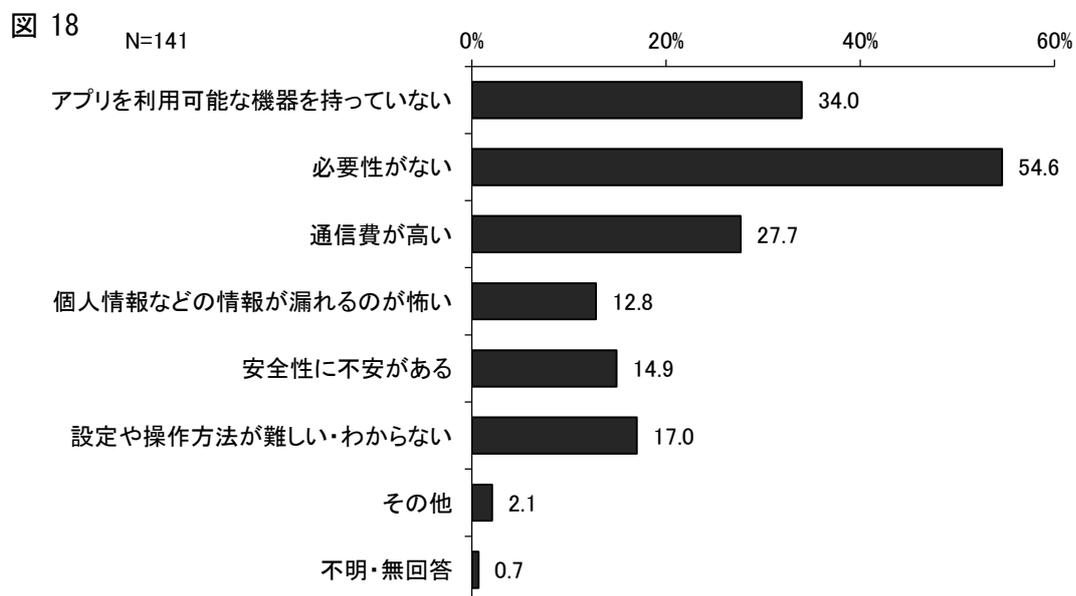
■ 郵送・インターネット調査

図 17



アプリを利用していない理由は、「必要性がない」が54.6%と最も多く、次いで「アプリを利用可能な機器を持っていない」が34.0%、「通信費が高い」が27.7%となっています。

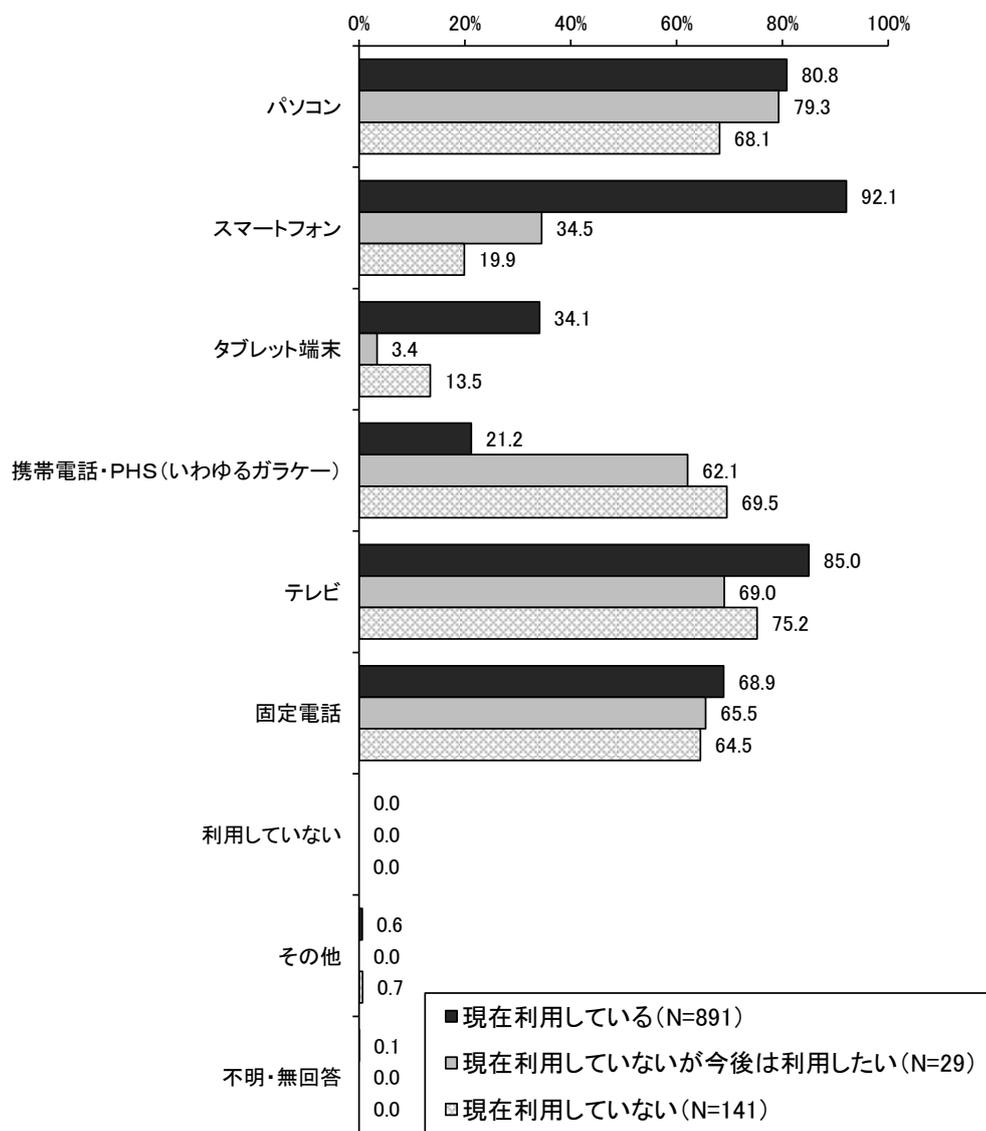
■ 郵送・インターネット調査



アプリの利用状況と所有している通信機器との関係を見ると、アプリを「現在利用している」人のうち 92.1%の人が「スマートフォン」を所有している一方で、アプリを「現在利用していない」人のうち 69.5%の人が「携帯電話・PHS（いわゆるガラケー）」を所有しており、アプリ利用の可否はスマートフォンの所有と深い関係にあることが伺えます。

■ 郵送・インターネット調査

図 19



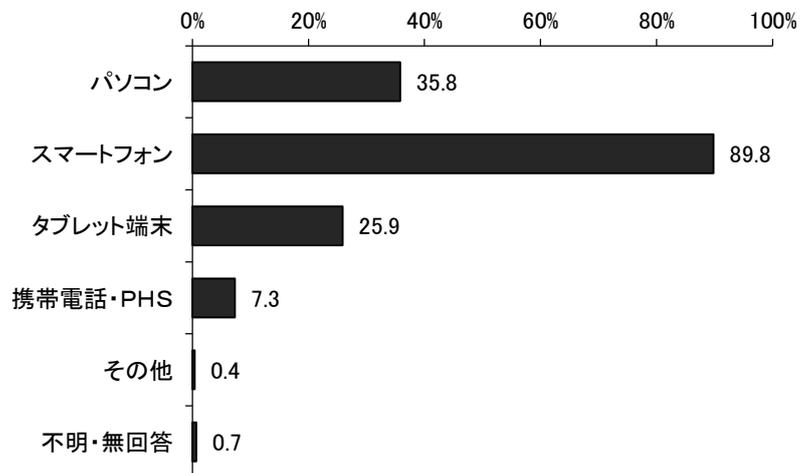
※ アプリの利用状況について、不明・無回答は除く。

2-2-2 アプリの利用通信機器（複数選択可）

アプリを利用している人（今後は利用したい人を含む）がアプリを利用している（利用したい）通信機器は、「スマートフォン」が89.8%と最も多く、アプリの利用は主にスマートフォンによることが伺えます。

■ 郵送・インターネット調査

図 20 N=920

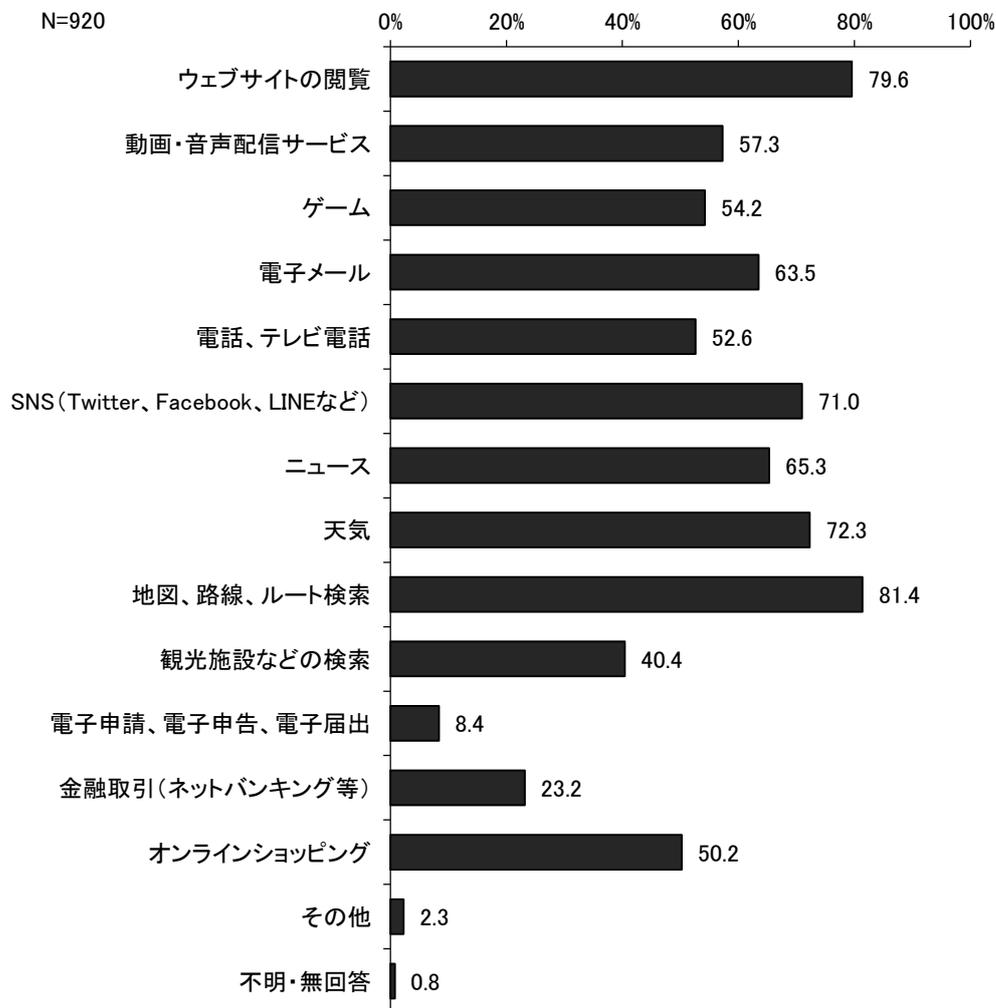


2-2-3 アプリの利用目的（複数選択可）

アプリを利用している人（今後は利用したい人を含む）の利用目的は、「地図、路線、ルート検索」が81.4%と最も多く、次いで「ウェブサイトの閲覧」が79.6%、「天気」が72.3%、「SNS（Twitter、Facebook、LINEなど）」が71.0%となっています。

■ 郵送・インターネット調査

図 21 N=920



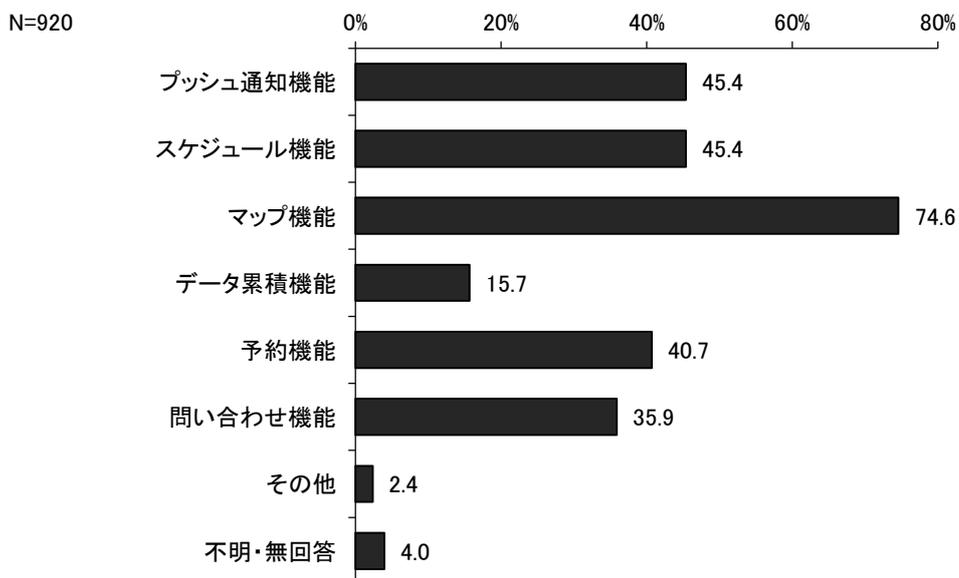
その他（主なもの）
辞書・電子書籍機能
スケジュール管理機能
健康管理機能

2-2-4 アプリの利用機能（複数選択可）

アプリを利用している人（今後は利用したい人を含む）が普段利用している機能（あれば便利と感じる機能を含む）は、「マップ機能」が74.6%と最も多くなっています。次いで「スケジュール機能」「プッシュ通知機能」がともに45.4%、「予約機能」が40.7%、「問い合わせ機能」が35.9%となっています。

■ 郵送・インターネット調査

図 24



その他（主なもの）
非常時にボタン1つで異常を伝えられる機能
市役所や子どもの健診などの順番予約アプリ待たずに済むようなもの
問い合わせ機能を電話やメールでなく悩み診断して診断結果で情報の答えを引き出せる悩み診断ツールがあれば良いと思う
GPSによる移動ルートのログ及び平均移動速度、移動時間が確認できる機能

（参考）

1. プッシュ通知機能	事前に登録した興味のある分野（子育て・防災など）に関する新着情報が発信されたときに、自動でお知らせする機能
2. スケジュール機能	カレンダーにイベントや予定を登録し、日が近づくとお知らせする機能
3. マップ機能	目的地などを地図上で表示し、現在地から目的地まで地図上で誘導する機能
4. データ累積機能	子どもの身長や体重などのデータを累積して保存し、平均値と比較できる機能
5. 予約機能	施設の利用や講座の受講などを予約できる機能
6. 問い合わせ機能	知りたい情報を簡単に電話やメールで問い合わせることができる機能

2-3 当市が構築するアプリについて

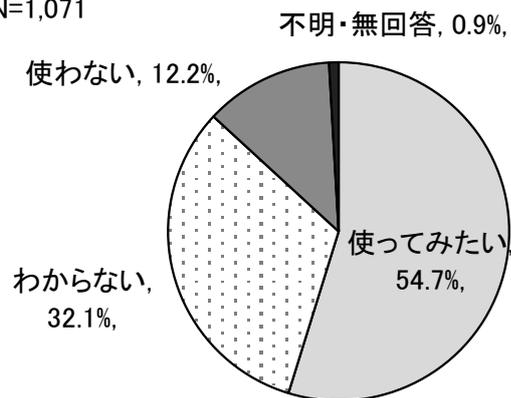
2-3-1 利用意向（1つを選択）

『当市が構築するアプリ』の利用意向は、「使ってみたい」が54.7%、「わからない」が32.1%、「使わない」が12.2%となっており、半数を超える人が利用を希望していることが伺えます。

■ 郵送・インターネット調査

図 25

N=1,071



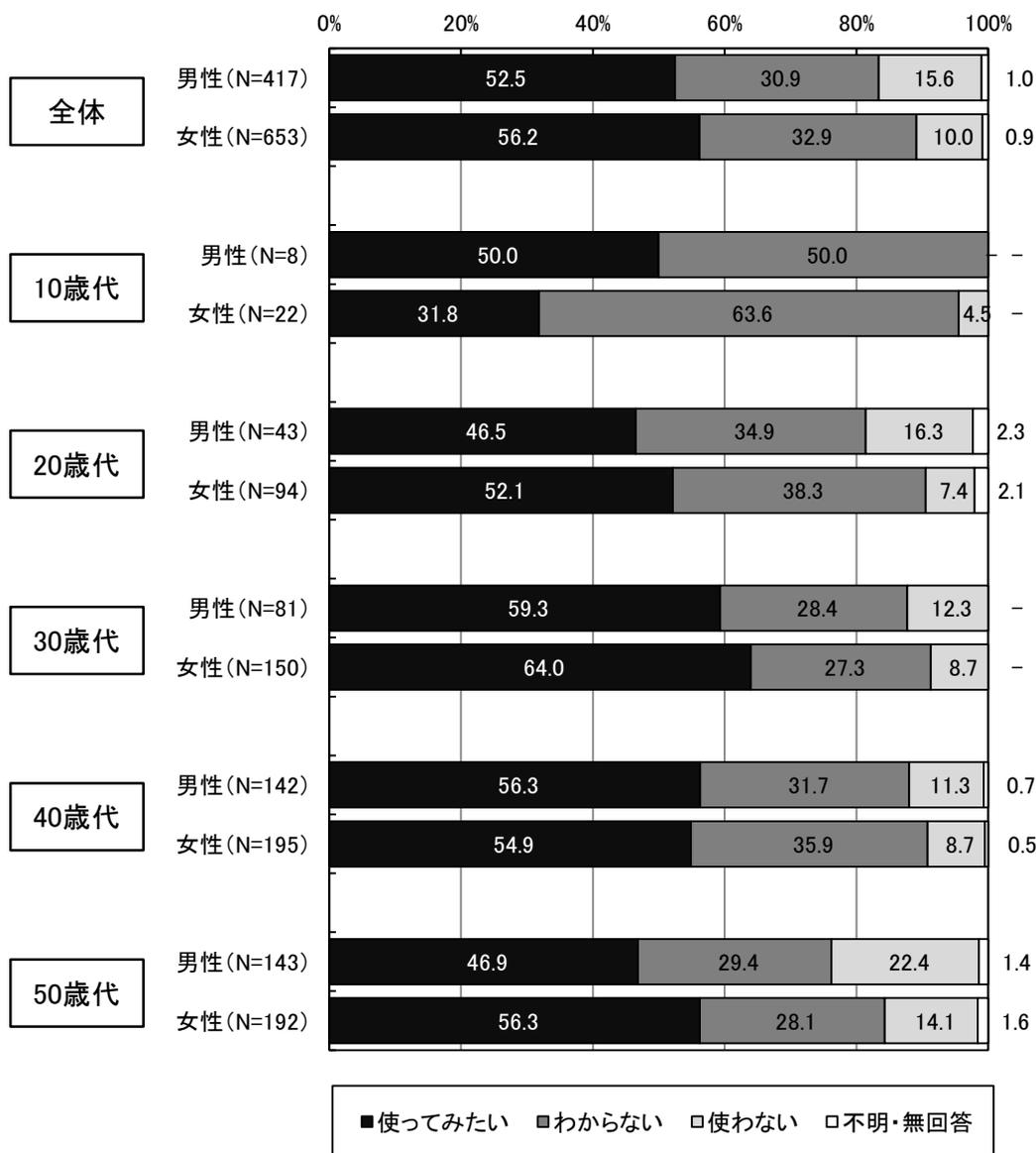
「当市が構築するアプリ」の利用意向について、男女別・年代別にみると、全体では女性の方が利用意向が高く、男性の方が「使わない」と回答した人の割合が高くなっています。

「使ってみたい」と回答した人の割合は30歳代女性が64.0%と最も高く、次いで30歳代男性が59.3%となっており、30歳代は、子育てなどで行政との関わりが深く、市からのお知らせ情報を求めていることが伺えます。

一方で、「使わない」と回答した人は50歳代男性が22.4%と最も高くなっています。

■ 郵送・インターネット調査

図 26



※ 性別不明は除く。

「当市が構築するアプリ」の利用意向を職業別にみると、「使ってみたい」と回答した人の割合は「会社員・団体職員など」、「家事専業」、「パート・アルバイト・派遣」、「無職」で高く、「使わない」と回答した人は「自営業及びその家族従事者」の24.1%で最も割合が高くなっています。

■郵送・インターネット調査

図 27

		問8-1 利用希望				
上段:度数 下段:%	合計	使ってみたい	わからない	使わない	不明・無回答	
合計	1071 100.0	586 54.7	344 32.1	131 12.2	10 0.9	
学生	46 100.0	22 47.8	19 41.3	4 8.7	1 2.2	
会社員、団体職員など	322 100.0	179 55.6	103 32.0	37 11.5	3 0.9	
自営業及びその家族従事者	54 100.0	24 44.4	16 29.6	13 24.1	1 1.9	
家事専業	88 100.0	54 61.4	20 22.7	13 14.8	1 1.1	
パート・アルバイト・派遣	170 100.0	93 54.7	57 33.5	17 10.0	3 1.8	
無職	54 100.0	30 55.6	15 27.8	9 16.7	- -	
その他	24 100.0	7 29.2	9 37.5	7 29.2	1 4.2	
不明・無回答	313 100.0	177 56.5	105 33.5	31 9.9	- -	

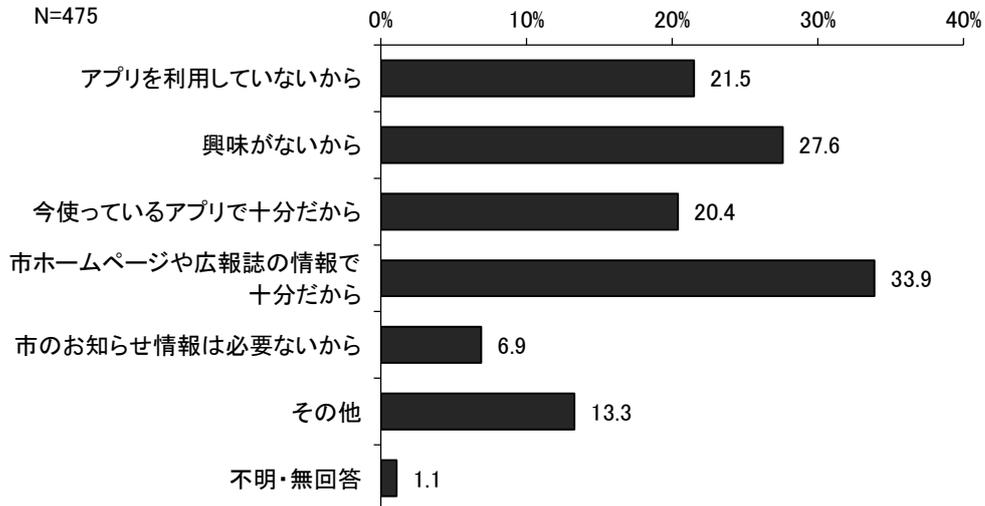
使わない理由（複数選択可）

わからない、使わない理由は、「市ホームページや広報誌の情報で十分だから」が33.9%と最も多く、次いで「興味がないから」が27.6%となっており、アプリの利便性などを周知することが重要であると考えられます。

■ 郵送・インターネット調査

図 28

N=475



その他（主なもの）

内容によって考える

情報漏れが怖い

市のサービスを利用する頻度が少ない

わからない、使わない理由を年齢別にみると、10歳代、20歳代では「今使っているアプリで十分だから」がそれぞれ52.6%、36.9%、「興味がないから」がそれぞれ36.8%、36.9%と高い割合になっています。一方で、30歳代、40歳代、50歳代では「市ホームページや広報誌の情報で十分だから」がそれぞれ36.8%、33.8%、37.8%となっています。

市政への関心、広報誌やHPなど既存の媒体の活用と深い関係があることが伺えます。

■郵送・インターネット調査

図 29

	上段:度数 下段:%	問8-2 使わない理由							
		合計	アプリを利用していないから	興味がないから	今使っているアプリで十分だから	市ホームページや広報誌の情報で十分だから	市のお知らせ情報は必要ないから	その他	不明・無回答
問2 年齢	合計	475 100.0	102 21.5	131 27.6	97 20.4	161 33.9	33 6.9	63 13.3	5 1.1
	10歳代	19 100.0	3 15.8	7 36.8	10 52.6	1 5.3	5 26.3	-	-
	20歳代	65 100.0	6 9.2	24 36.9	24 36.9	19 29.2	7 10.8	4 6.2	1 1.5
	30歳代	87 100.0	15 17.2	26 29.9	12 13.8	32 36.8	7 8.0	12 13.8	-
	40歳代	148 100.0	27 18.2	39 26.4	31 20.9	50 33.8	8 5.4	26 17.6	1 0.7
	50歳代	156 100.0	51 32.7	35 22.4	20 12.8	59 37.8	6 3.8	21 13.5	3 1.9
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

わからない、使わない理由と所有している通信機器との関係を見ると、「アプリを利用していないから」と回答した人が所有している通信機器は、携帯端末・PHS（いわゆるガラケー）の割合が40.7%と最も高くなっています。また、アプリが利用できるスマートフォンやタブレット端末を所有している人でも、「アプリを利用していない」と回答した人が7.8%、13.4%となっています。

■郵送・インターネット調査

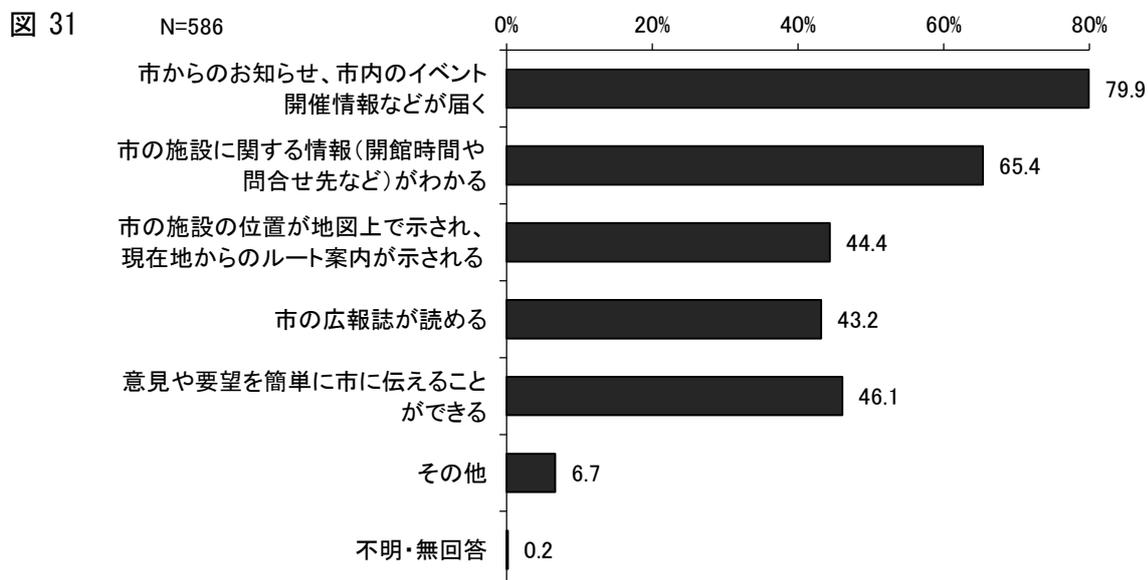
図 30

	上段:度数 下段:%	問8-2 使わない理由							
		合計	アプリを利用していないから	興味がないから	今使っているアプリで十分だから	市ホームページや広報誌の情報で十分だから	市のお知らせ情報は必要ないから	その他	不明・無回答
問6 所有している通信機器	合計	475 100.0	102 21.5	131 27.6	97 20.4	161 33.9	33 6.9	63 13.3	5 1.1
	パソコン	368 100.0	71 19.3	96 26.1	78 21.2	131 35.6	28 7.6	53 14.4	3 0.8
	スマートフォン	333 100.0	26 7.8	93 27.9	91 27.3	127 38.1	30 9.0	42 12.6	3 0.9
	タブレット端末	127 100.0	17 13.4	37 29.1	20 15.7	46 36.2	13 10.2	24 18.9	1 0.8
	携帯電話・PHS（いわゆるガラケー）	162 100.0	66 40.7	42 25.9	14 8.6	56 34.6	4 2.5	24 14.8	3 1.9
	テレビ	384 100.0	81 21.1	102 26.6	79 20.6	142 37.0	28 7.3	50 13.0	5 1.3
	固定電話	315 100.0	71 22.5	84 26.7	60 19.0	113 35.9	22 7.0	44 14.0	5 1.6
	利用していない	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	2 50.0	-
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

2-3-2 あれば便利と感じる機能（情報）【市政全般】（複数選択可）

市政全般に関する情報として便利と感じる機能（情報）は、「市からのお知らせ、市内のイベント開催情報などが届く」の割合が 79.9%と最も高く、次いで「市の施設に関する情報（開館時間や問い合わせ先など）がわかる」が 65.4%となっています。

■ 郵送・インターネット調査



その他（主なもの）
各種書類申請や問い合わせ
ビデオ・写真など見て分かる情報
市の条例や施策や委員会の情報

市政全般に関する情報として便利と感じる機能（情報）について年齢別、男女別にみると、30 歳代、40 歳代、50 歳代は男女ともに、「市からののお知らせ、市内のイベント情報などが届く」の割合が高く、20 歳代は男女ともに、「市の施設に関する情報（開館時間や問い合わせ先など）がわかる」が他の年代より高くなっています。

■郵送・インターネット調査（男性）

図 32

		問8-3 市政全般に関する情報として便利と感じる機能(情報)							
男性	上段:度数 下段:%	合計	市からのお知らせ、市内のイベント開催情報などが届く	市の施設に関する情報（開館時間や問合せ先など）がわかる	市の施設の位置が地図上で示され、現在地からのルート案内が示される	市の広報誌が読める	意見や要望を簡単に市に伝えることができる	その他	不明・無回答
問2 年齢	全体	219 100.0	184 84.0	137 62.6	104 47.5	99 45.2	107 48.9	17 7.8	-
	18～19歳	4 100.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-
	20～29歳	20 100.0	16 80.0	17 85.0	10 50.0	11 55.0	11 55.0	3 15.0	-
	30～39歳	48 100.0	41 85.4	29 60.4	20 41.7	23 47.9	25 52.1	3 6.3	-
	40～49歳	80 100.0	67 83.8	54 67.5	40 50.0	37 46.3	41 51.3	5 6.3	-
	50～59歳	67 100.0	56 83.6	36 53.7	33 49.3	28 41.8	29 43.3	6 9.0	-
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

■郵送・インターネット調査（女性）

図 33

		問8-3 市政全般に関する情報として便利と感じる機能(情報)							
女性	上段:度数 下段:%	合計	市からのお知らせ、市内のイベント開催情報などが届く	市の施設に関する情報（開館時間や問合せ先など）がわかる	市の施設の位置が地図上で示され、現在地からのルート案内が示される	市の広報誌が読める	意見や要望を簡単に市に伝えることができる	その他	不明・無回答
問2 年齢	全体	367 100.0	284 77.4	246 67.0	156 42.5	154 42.0	163 44.4	22 6.0	1 0.3
	18～19歳	7 100.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	4 57.1	4 57.1	-	-
	20～29歳	49 100.0	31 63.3	35 71.4	21 42.9	17 34.7	22 44.9	3 6.1	-
	30～39歳	96 100.0	77 80.2	63 65.6	45 46.9	44 45.8	46 47.9	8 8.3	-
	40～49歳	107 100.0	84 78.5	72 67.3	43 40.2	43 40.2	42 39.3	6 5.6	-
	50～59歳	108 100.0	90 83.3	73 67.6	46 42.6	46 42.6	49 45.4	5 4.6	1 0.9
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

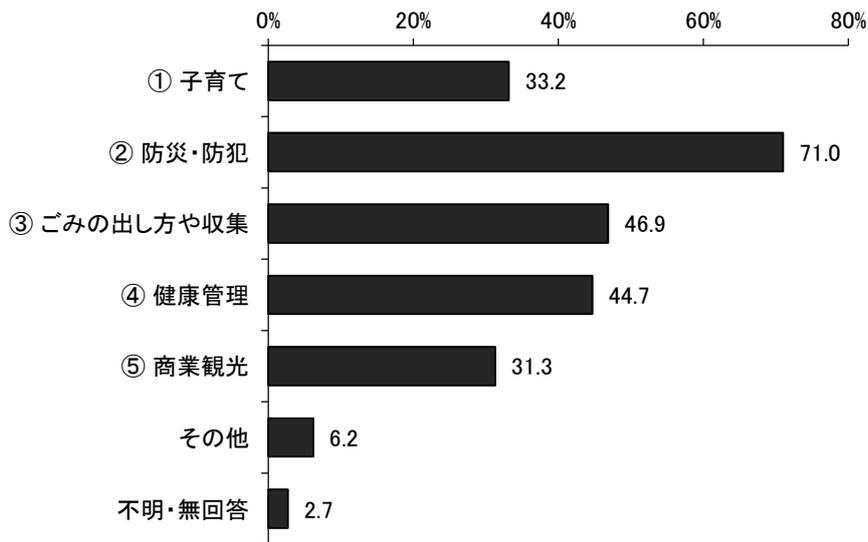
2-3-3 あれば便利と感じる機能、分野（複数選択可）

あれば便利と感じる分野は、「②防災・防犯」が71.0%と最も多く、次いで「③ごみの出し方や収集」が46.9%、「④健康管理」が44.7%となっています。

街頭調査では、「①子育て」が74.0%と最も多く、次いで「②防災・防犯」が55.0%となっています。街頭調査の回答者は30歳代、40歳代が多いため、「①子育て」の回答割合が高くなっていると考えられます。

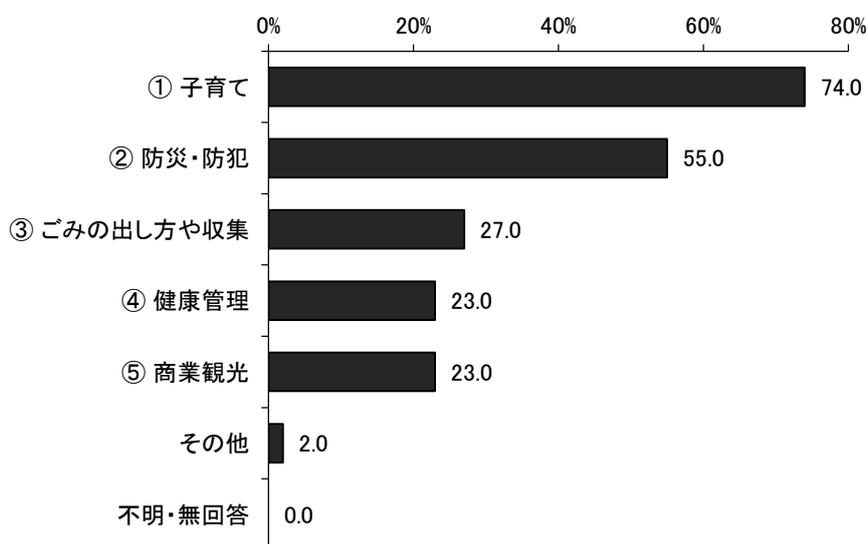
■ 郵送・インターネット調査

図 34 N=1,071



■ <参考> 街頭調査

図 35 N=100



その他（主なもの）

- | | |
|-------------------|-------------|
| ● 税金関係（年金も） | ● 交通情報 |
| ● 知らない政策など知らせてくれる | ● 住民票の予約 |
| ● どこに問い合わせたらよいのか | ● 図書館の情報 |
| ● 書類申請 | ● スポーツ、文化情報 |

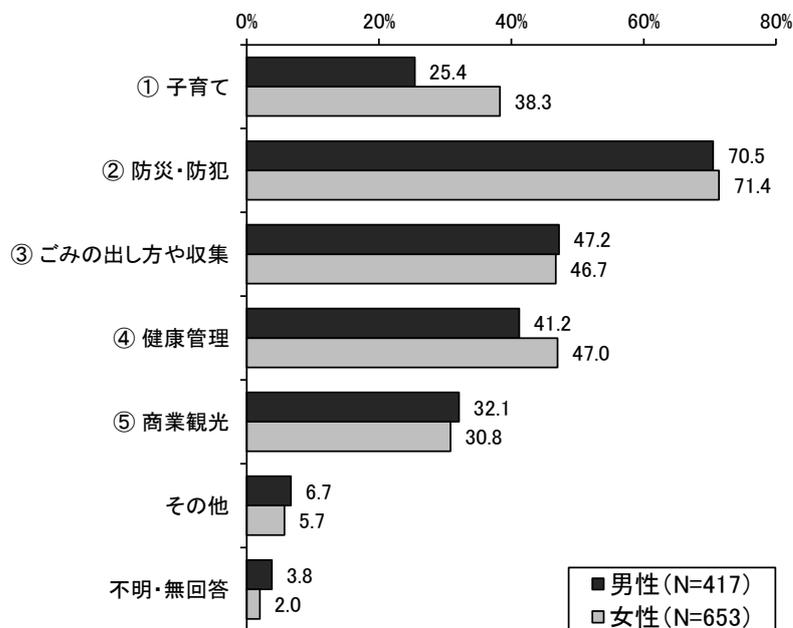
あれば便利と感じる分野について、男女別にみると、男女ともに「②防災・防犯」が70.5%、71.4%と最も多く、「③ごみの出し方や収集」が47.2%、46.7%、「④健康管理」が41.2%、47.0%となっています。

街頭調査では、男女別にみると、男女ともに「①子育て」が62.5%、77.6%とそれぞれ最も多く、次いで「②防災・防犯」が50.0%、56.6%とそれぞれ続いています。

■ 郵送・インターネット調査

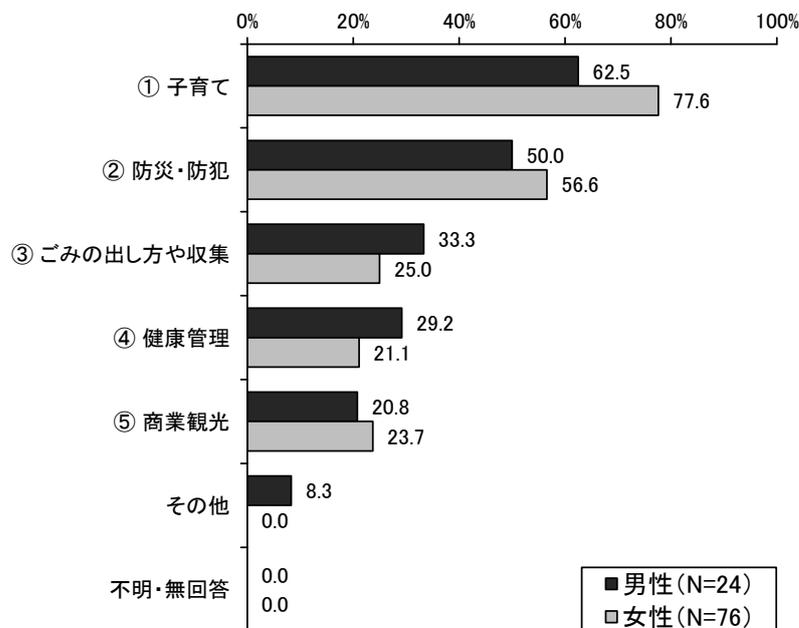
男女別

図 36



■ <参考> 街頭調査

図 37



あれば便利と感じる分野について、年代別にみると、全ての年代で「②防災・防犯」と回答した人の割合が最も高くなっており、次いで、30歳代では「①子育て」が、10歳代20歳代40歳代では「③ごみの出し方や収集」、50歳代では「④健康管理」が続いています。

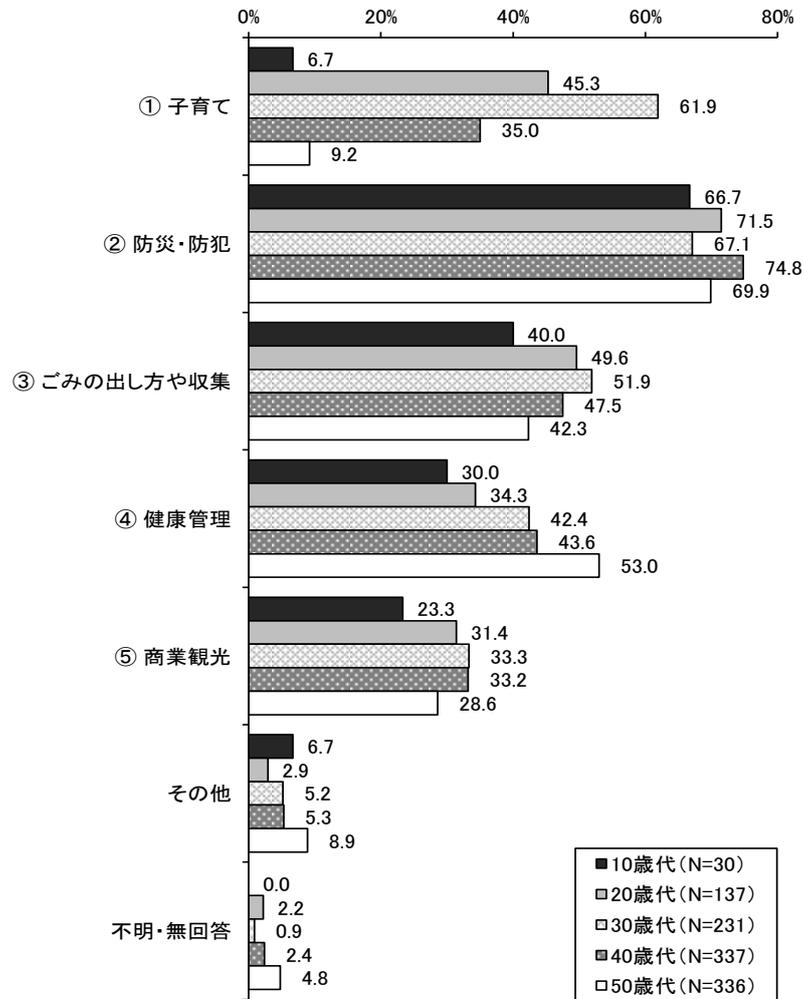
また、「④健康管理」は、年代が高くなるにつれ回答した人の割合が多くなっています。

街頭調査では、「①子育て」が20歳代、30歳代、40歳代でそれぞれ66.7%、84.9%、75.0%と最も多くなっています。

■ 郵送・インターネット調査

年代別

図 38



■ <参考> 街頭調査

図 39

	上段:度数 下段:%	Q6-1 あれば便利と感じる分野							
		合計	子育て	防災・防犯	ごみの出し 方や収集	健康管理	商業観光	その他	不明・無回答
Q2 年齢	10歳代	4 100.0	-	-	-	-	4 100.0	-	-
	20歳代	15 100.0	10 66.7	6 40.0	3 20.0	4 26.7	4 26.7	1 6.7	-
	30歳代	53 100.0	45 84.9	35 66.0	16 30.2	10 18.9	8 15.1	1 1.9	-
	40歳代	24 100.0	18 75.0	13 54.2	7 29.2	6 25.0	7 29.2	-	-
	50歳代	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-

■ 郵送・インターネット調査（あれば便利と感じる分野の組み合わせの上位 15 件）

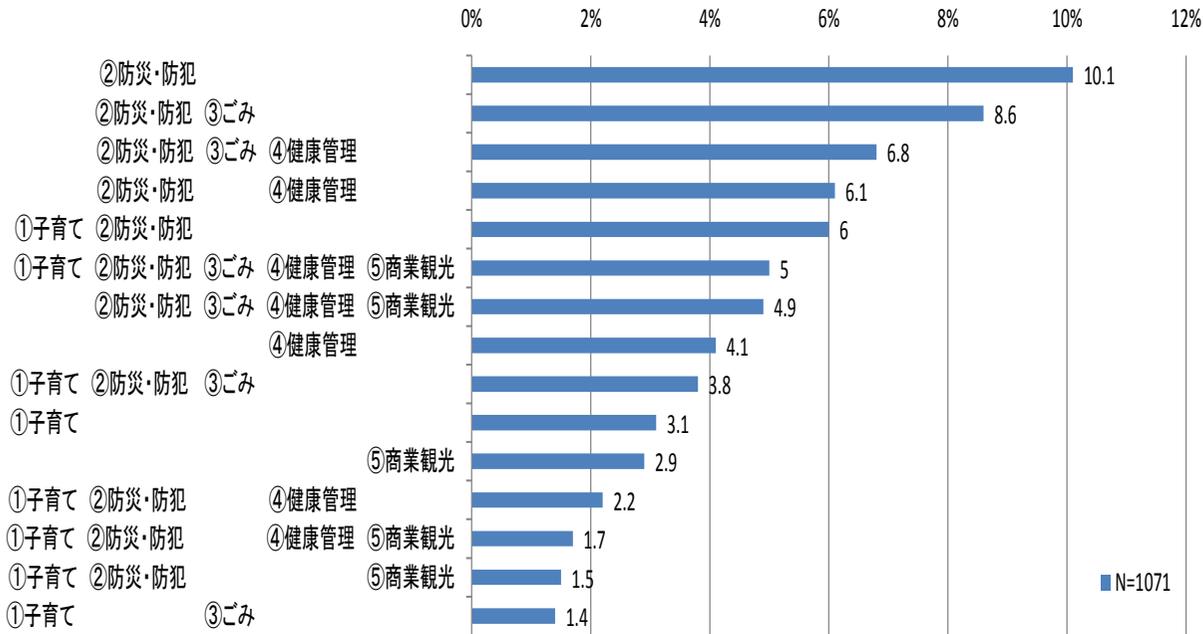
「あれば便利と感じる分野」の組み合わせ	回答数	%
②防災・防犯	108	10.1
②防災・防犯、③ごみの出し方や収集	92	8.6
②防災・防犯、③ごみの出し方や収集、④健康管理	73	6.8
②防災・防犯、④健康管理	65	6.1
①子育て、②防災・防犯	64	6.0
①子育て、②防災・防犯、③ごみの出し方や収集、④健康管理、⑤商業観光	54	5.0
②防災・防犯、③ごみの出し方や収集、④健康管理、⑤商業観光	53	4.9
④健康管理	44	4.1
①子育て、②防災・防犯、③ごみの出し方や収集	41	3.8
①子育て	33	3.1
②防災・防犯、⑤商業観光	32	3.0
③ごみの出し方や収集	31	2.9
⑤商業観光	31	2.9
①子育て、②防災・防犯、③ごみの出し方や収集、④健康管理	30	2.8
②防災・防犯、④健康管理、⑤商業観光	29	2.7

■ <参考>街頭調査（あれば便利と感じる分野の組み合わせの上位 15 件）

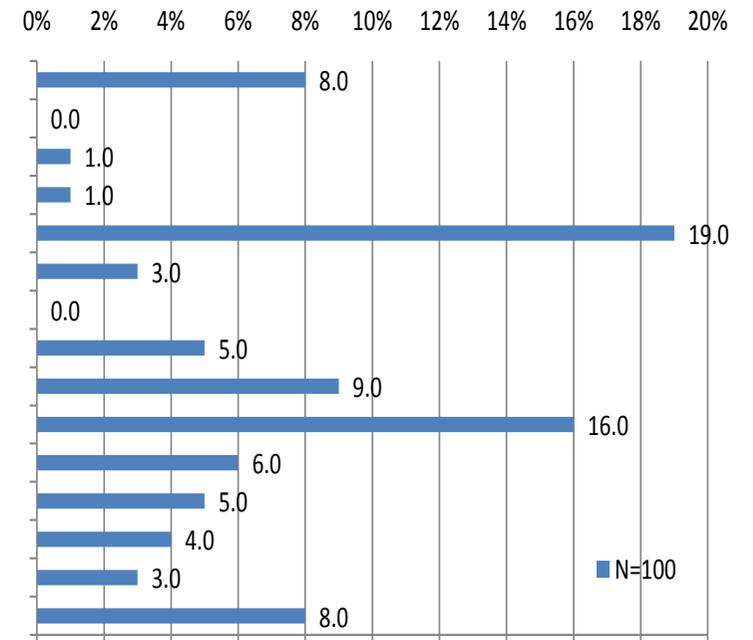
「あれば便利と感じる分野」の組み合わせ	回答数	%
①子育て、②防災・防犯	19	19.0
①子育て	16	16.0
①子育て、②防災・防犯、③ごみの出し方や収集	9	9.0
②防災・防犯	8	8.0
①子育て、③ごみの出し方や収集	8	8.0
⑤商業観光	6	6.0
④健康管理	5	5.0
①子育て、②防災・防犯、④健康管理	5	5.0
①子育て、②防災・防犯、④健康管理、⑤商業観光	4	4.0
①子育て、②防災・防犯、③ごみの出し方や収集、⑤商業観光	3	3.0
①子育て、②防災・防犯、⑤商業観光	3	3.0
②防災・防犯、③ごみの出し方や収集、④健康管理	1	1.0
②防災・防犯、④健康管理	1	1.0
②防災・防犯、③ごみの出し方や収集	0	0.0
②防災・防犯、③ごみの出し方や収集、④健康管理、⑤商業観光	0	0.0

図 40

■ 郵送・インターネット調査



■ <参考>街頭調査



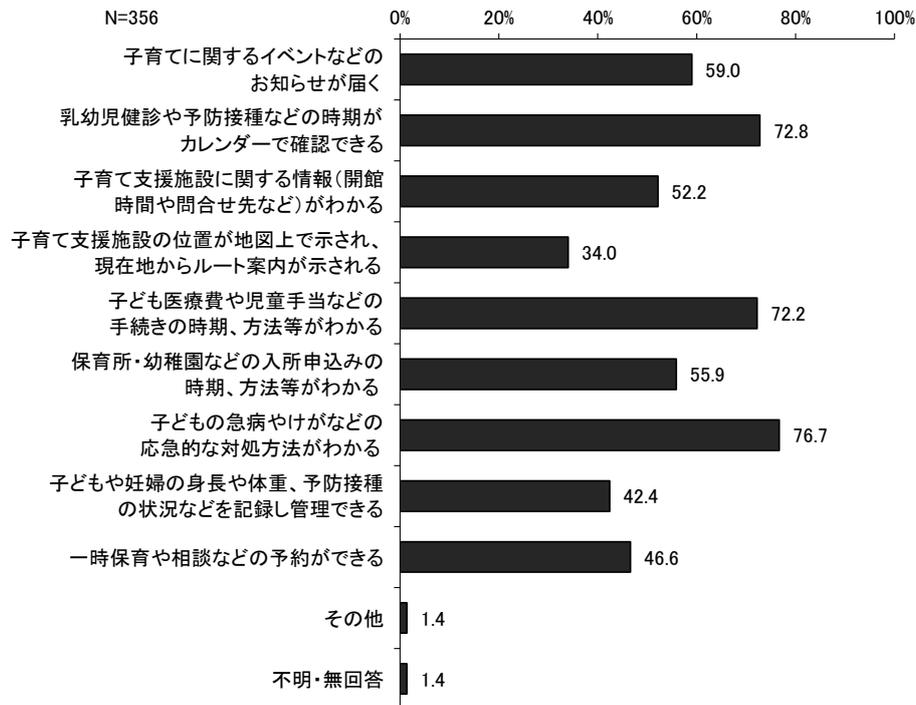
2-3-4 あれば便利と感じる機能（情報）【子育て】（複数選択可）

「子育て」に関する分野で、あれば便利と感じる機能（情報）は、「子どもの急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる」が76.7%と最も多く、次いで「乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる」が72.8%、「子どもの医療費や児童手当などの手続きの時期、方法等がわかる」となっており、子どもの健康や安全・安心に関する項目が上位となっています。

街頭調査では、「子育てに関するイベントなどのお知らせが届く」が74.3%と最も多く、イベント会場で調査を実施したことから、回答者の属性が現れていると考えられます。

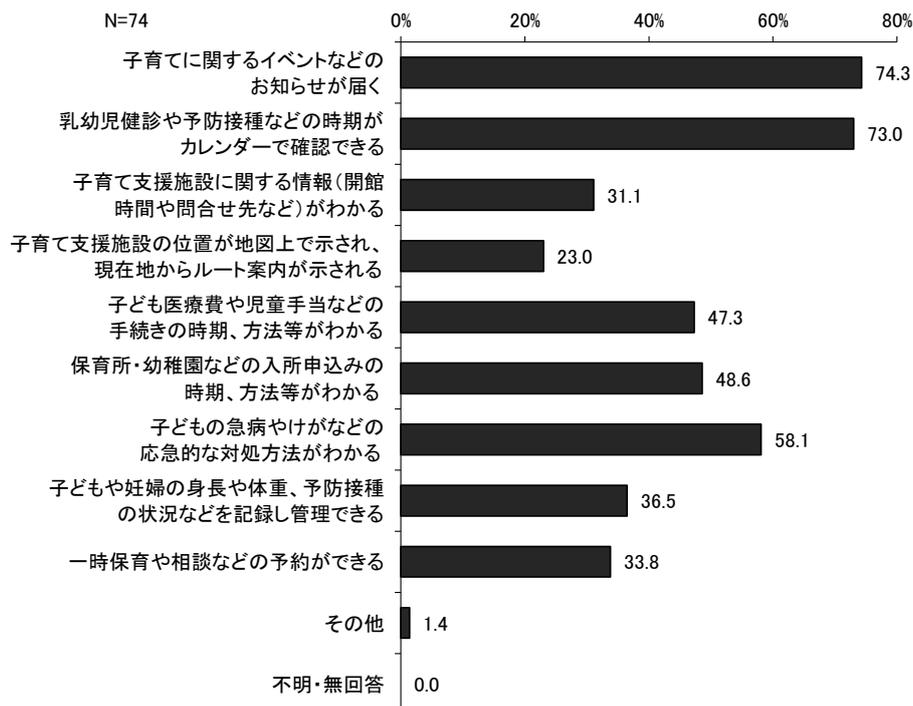
■ 郵送・インターネット調査

図 41



■ <参考> 街頭調査

図 42



その他（主なもの）	
<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て中の親の交流（情報交換など） ● 時間外や休日の診療出来る病院を教えて欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子ども連れOKの店を紹介、検索 ● 市内の子育てママ同士、情報交換出来るようなもの

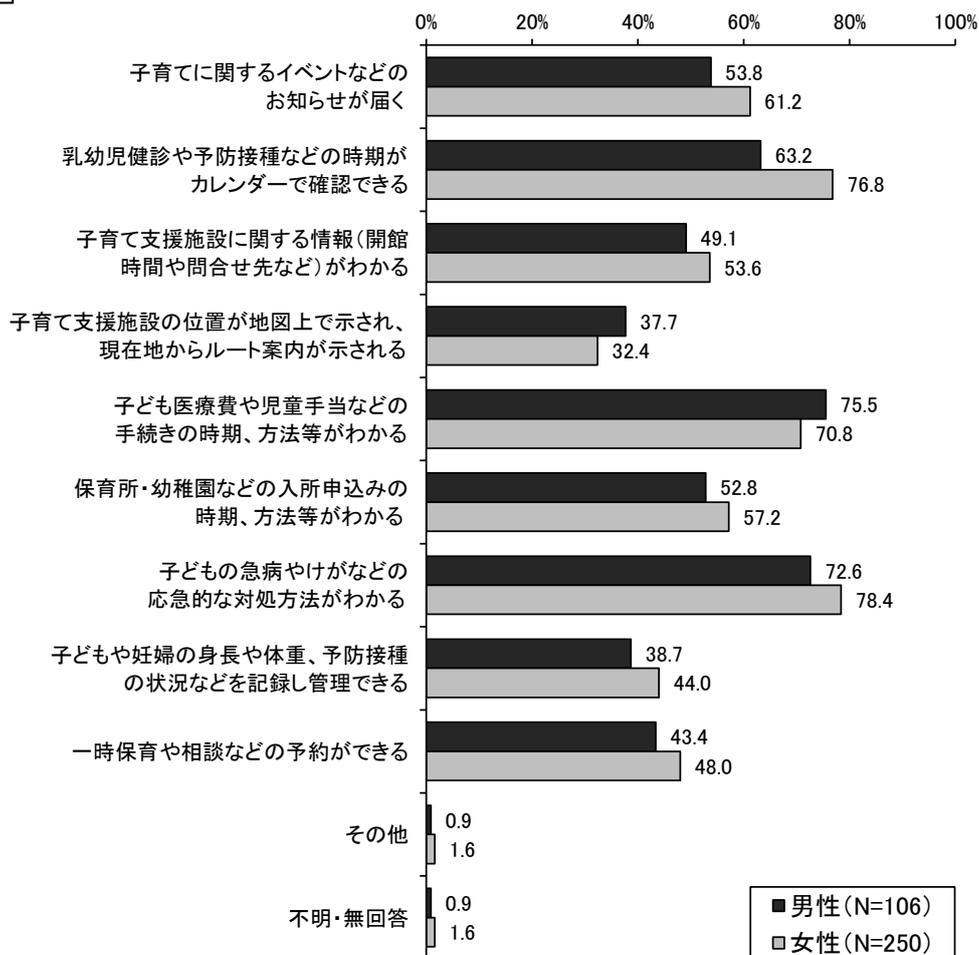
男女別にみると、「子どもの急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる」、「乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる」、「子どもの医療費や児童手当などの手続きの時期、方法等がわかる」の子どもの健康や安全・安心に関する項目については、男性より女性の方が回答した割合が高くなっています。

街頭調査では、男性では「乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる」が80.0%と最も多く、女性では「子育てに関するイベントなどのお知らせが届く」が78.0%と最も多く、次いで「乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる」が71.2%と続いています。

■ 郵送・インターネット調査

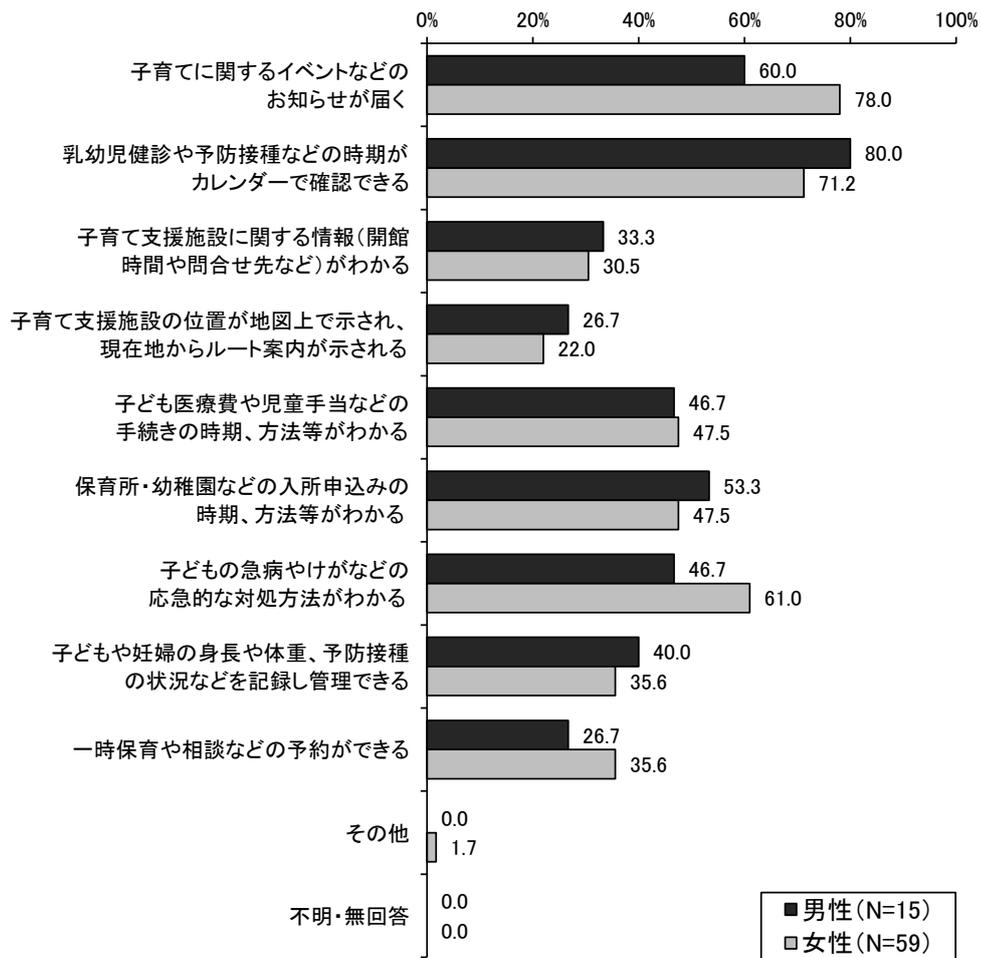
男女別

図 43



■ <参考>街頭調査

図 44



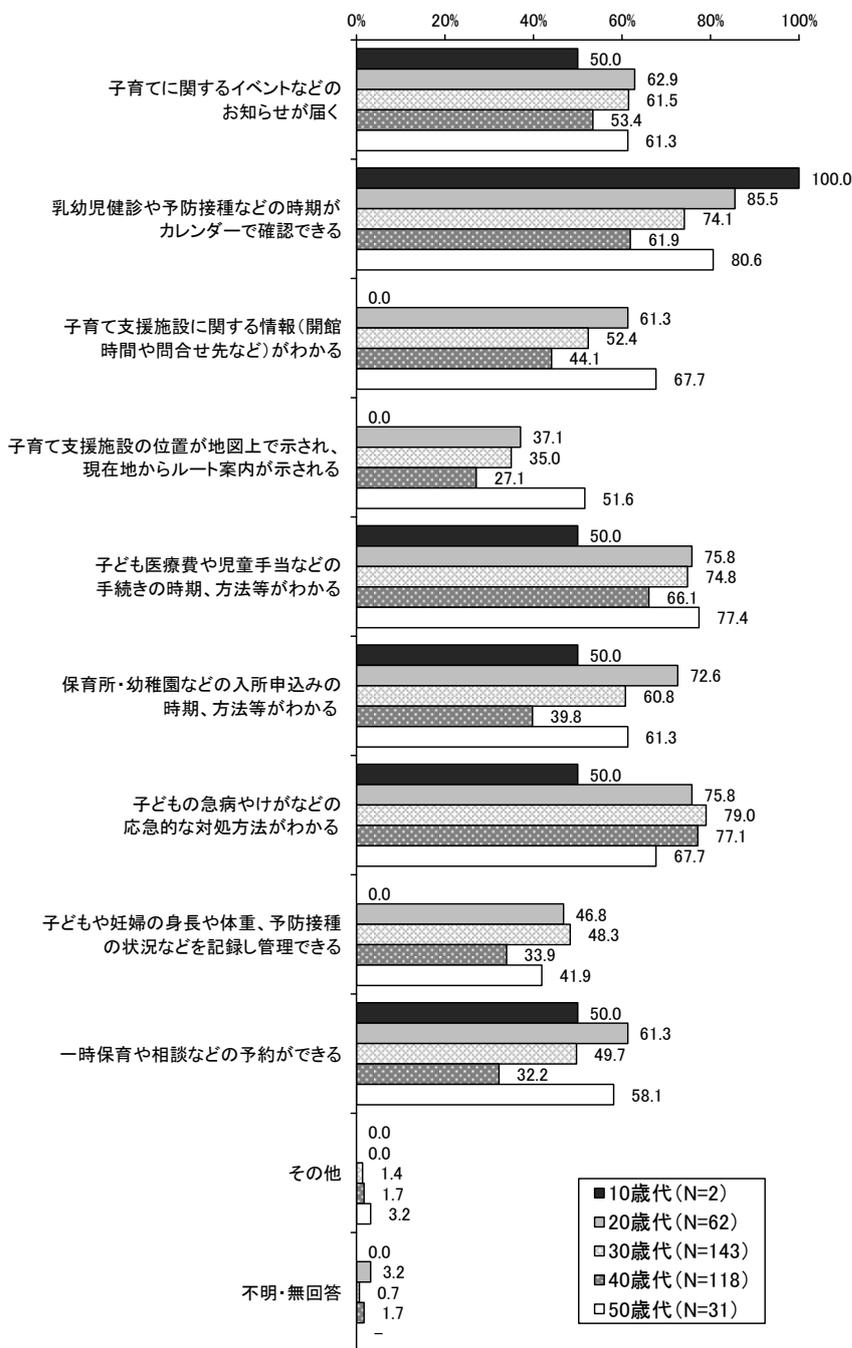
年代別にみると、20 歳代及び 50 歳代では「乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる」がそれぞれ 85.5%、80.6%と最も多くなっています。30 歳代、40 歳代では「子どもの急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる」がそれぞれ 79.0%、77.1%と最も多くなっています。

街頭調査では、20 歳代と 40 歳代において「子育てに関するイベントなどのお知らせが届く」の割合が高くなっています。

■ 郵送・インターネット調査

年代別

図 45



■ <参考> 街頭調査

図 46

上段:度数 下段:%		Q6-2『暮らしに役立つスマホアプリ』の「子育て」に関する分野について、あれば便利と感じる機能(情報)はどれですか											
		合計	子育てに関するイベントなどのお知らせが届く	乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる	子育て支援施設に関する情報(開館時間や問合せ先など)がわかる	子育て支援施設の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される	子ども医療費や児童手当などの手続きの時期、方法等がわかる	保育所・幼稚園などの入所申込みの時期、方法等がわかる	子どもの急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる	子どもや妊婦の身長や体重、予防接種の状況などを記録し管理できる	一時保育や相談などの予約ができる	その他	不明・無回答
Q2 年齢	20歳代	10 100.0	8 80.0	8 80.0	2 20.0	2 20.0	5 50.0	7 70.0	7 70.0	4 40.0	5 50.0	-	-
	30歳代	45 100.0	33 73.3	38 84.4	15 33.3	11 24.4	25 55.6	22 48.9	24 53.3	18 40.0	16 35.6	-	-
	40歳代	18 100.0	13 72.2	8 44.4	5 27.8	4 22.2	5 27.8	7 38.9	11 61.1	5 27.8	4 22.2	1 5.6	-
	50歳代	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-

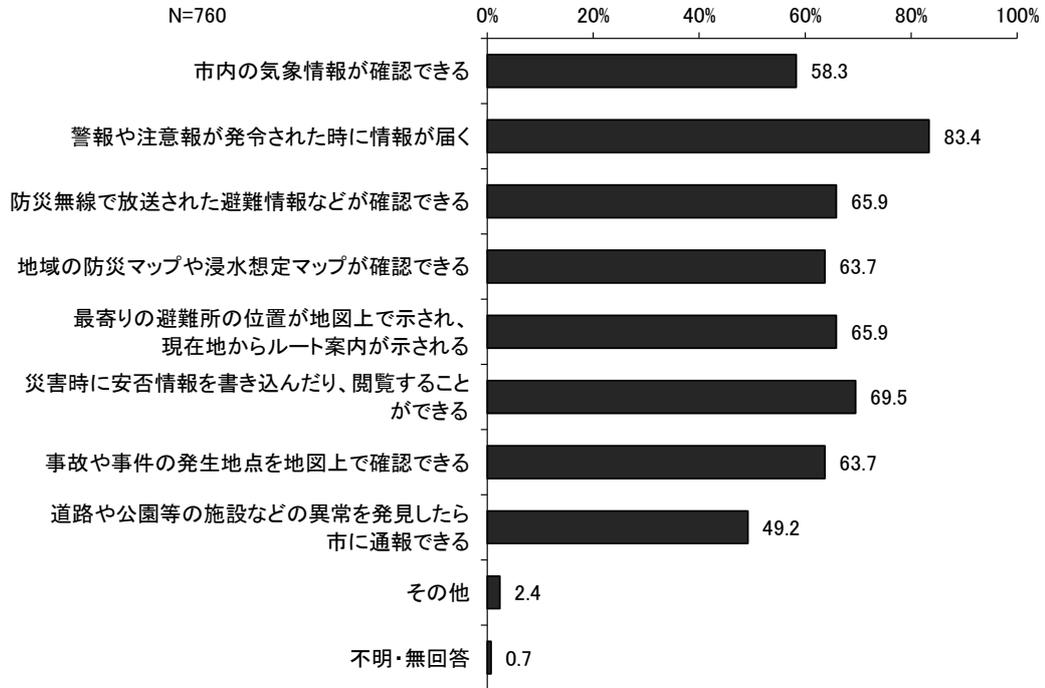
2-3-5 あれば便利と感じる機能（情報）【防災・防犯】（複数選択可）

「防災・防犯」に関する分野で、あれば便利と感じる機能（情報）は、全ての項目が約 50%以上となっており、「警報や注意報が発令された時に情報が届く」が 83.4%と最も多くなっています。

街頭調査においても「警報や注意報が発令された時に情報が届く」が 85.5%と最も多くなっています。

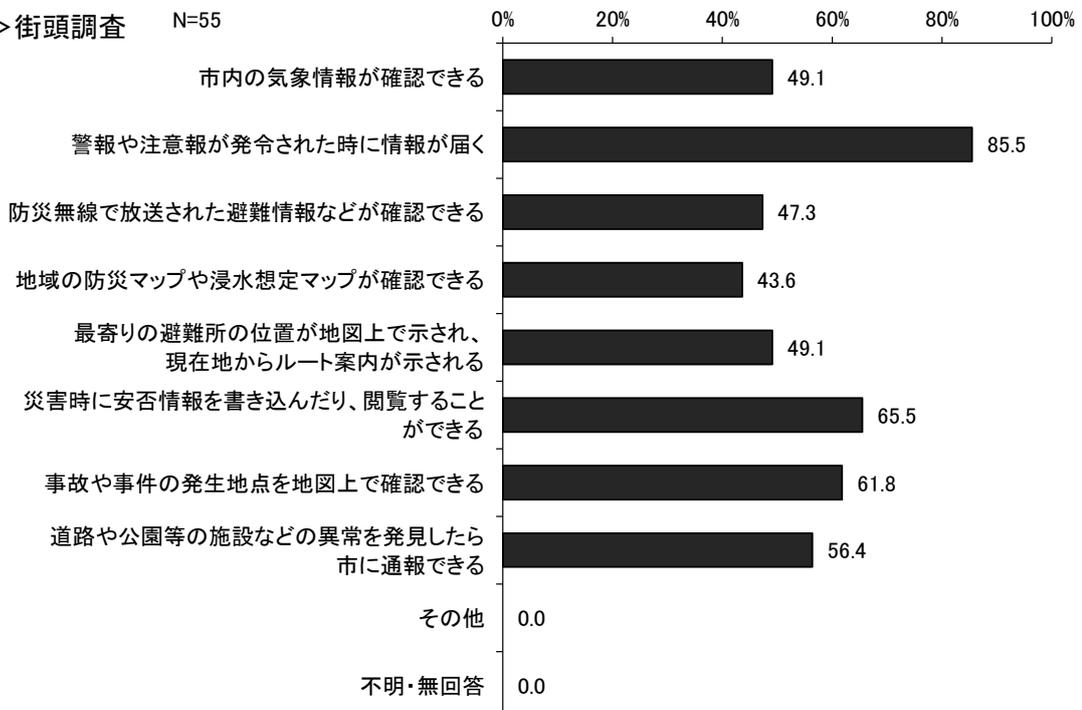
■ 郵送・インターネット調査

図 47



■ <参考> 街頭調査

図 48



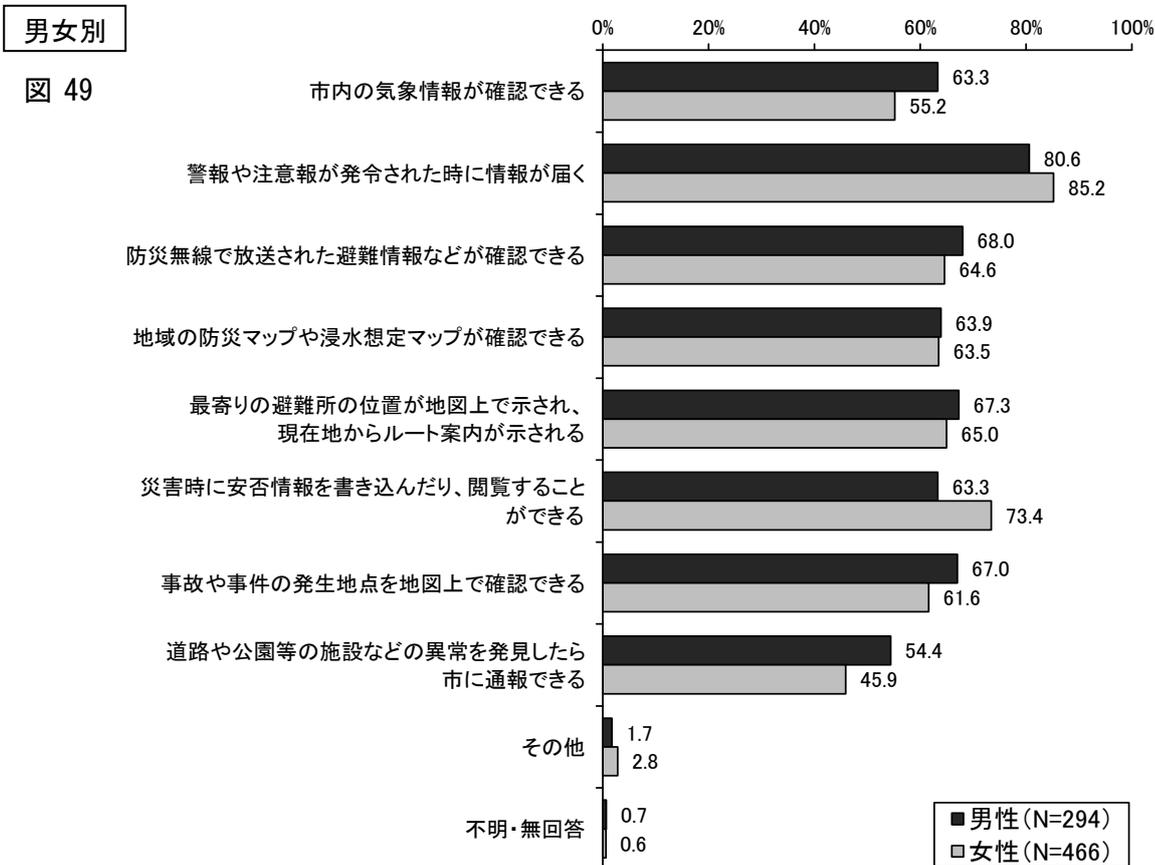
■ 郵送・インターネット調査

その他（主なもの）	
<ul style="list-style-type: none"> ● 防災無線が全く聞こえないのでアプリで教えて欲しい ● 不審者の出現の情報 ● 地盤調査が住所などを入力するだけで出来る ● 寝屋川市の火災が起きている場所が分かるマップ表示機能 ● 災害時、援助物資・ライフラインなどのタイムリーな情報を閲覧出来る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 何処かの地域で道路などの危ない穴などデコボコを見つけたら写メを送るとすぐ直してくれる ● 公共交通機関の運行状況 ● 広域災害が発生した際に隣接市町などとも連携した防災情報の確認が出来る ● 給水地、食料の配給地など被災時に必要な物資が受け取れる場所 ● 道路や公園などの不正使用の市への通報

男女別にみると、男性、女性ともに、「警報や注意報が発令された時に情報が届く」がそれぞれ80.6%、85.2%と最も多くなっており、女性は、次いで「災害時に安否情報を書き込んだり、閲覧することができる」が73.4%と多くなっています。

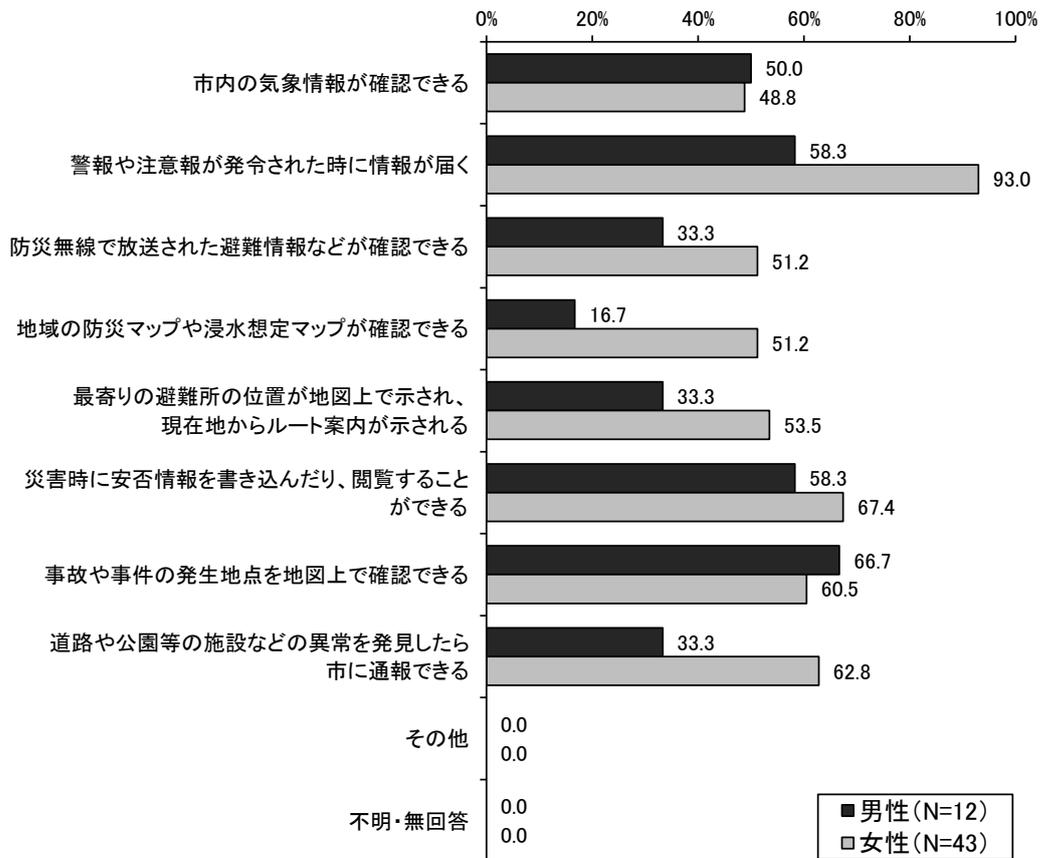
街頭調査では、男性では「事故や事件の発生地点を地図上で確認できる」が66.7%と最も多くなっており、女性では「警報や注意報が発令された時に情報が届く」が93.0%と最も多く、次いで「災害時に安否情報を書き込んだり、閲覧することができる」が67.4%と続いています。

■ 郵送・インターネット調査



■ <参考> 街頭調査

図 50



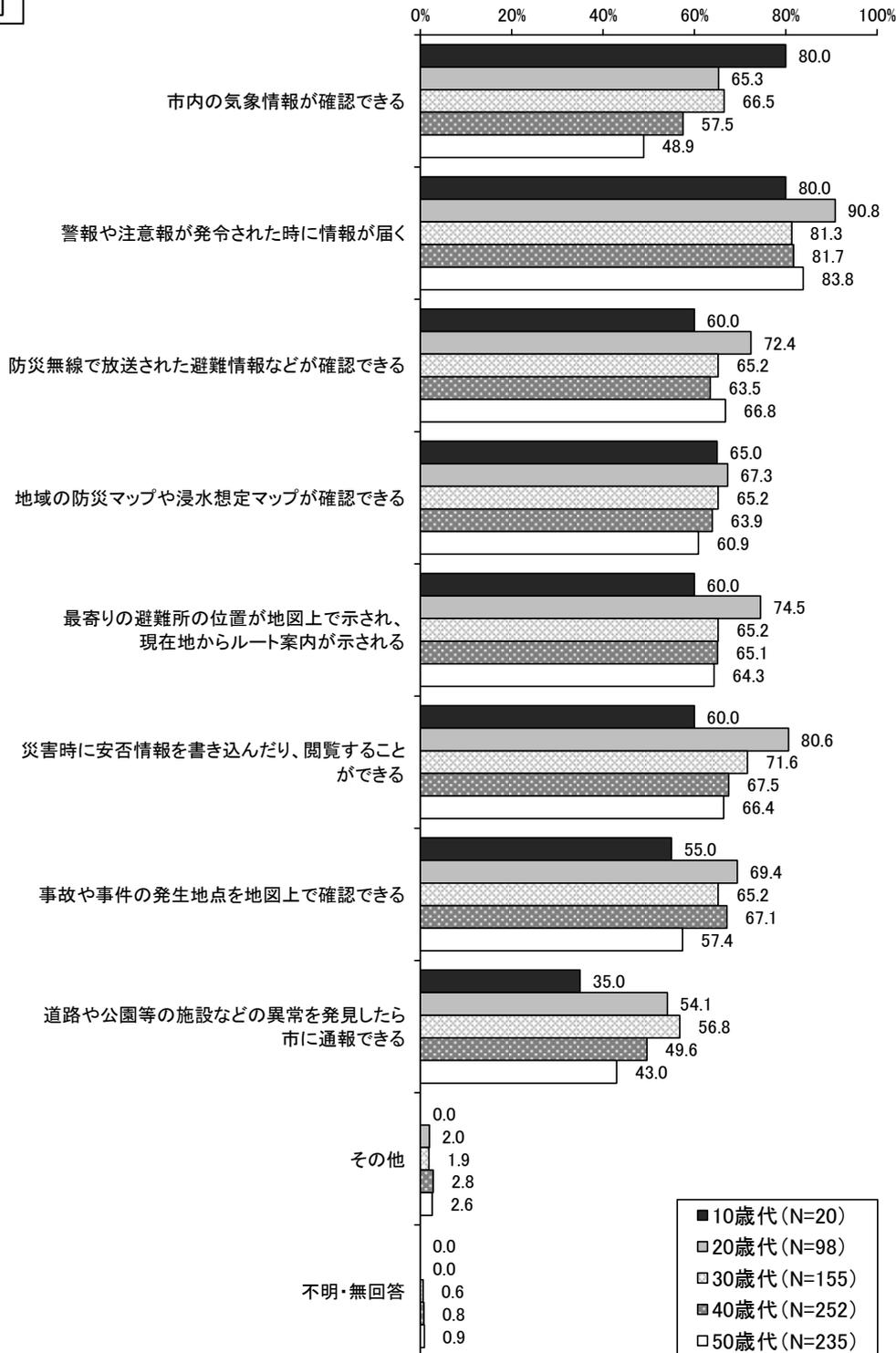
年代別にみると、10歳代では「市の気象情報が確認できる」、「警報や注意報が発令された時に情報が届く」とともに80.0%と最も多くなっています。20歳代以降では「警報や注意報が発令された時に情報が届く」がそれぞれ最も多くなっています。

街頭調査では、30歳代、40歳代においては「警報や注意報が発令された時に情報が届く」がそれぞれ82.9%、92.3%と最も多くなっています。

■ 郵送・インターネット調査

年代別

図 51



■ <参考> 街頭調査

図 52

上段:度数 下段:%		Q6-3 「防災・防犯」に関する分野における、あれば便利と感じる機能(情報)										
		合計	市内の気象 情報が確認 できる	警報や注意 報が発令さ れた時に情 報が届く	防災無線で 放送された 避難情報な どが確認で きる	地域の防災 マップや浸水 想定マップが 確認できる	最寄りの避 難所の位置 が地図上で 示され、現在 地からルート 案内が示さ れる	災害時に安 否情報を書 き込んだり、 閲覧すること ができる	事故や事件 の発生地点 を地図上で 確認できる	道路や公園 等の施設な どの異常を 発見したら市 に通報できる	その他	不明・無回答
Q2 年齢	20歳代	6 100.0	3 50.0	6 100.0	5 83.3	6 100.0	5 83.3	4 66.7	4 66.7	3 50.0	-	-
	30歳代	35 100.0	19 54.3	29 82.9	13 37.1	11 31.4	16 45.7	23 65.7	21 60.0	21 60.0	-	-
	40歳代	13 100.0	5 38.5	12 92.3	8 61.5	7 53.8	6 46.2	8 61.5	8 61.5	7 53.8	-	-

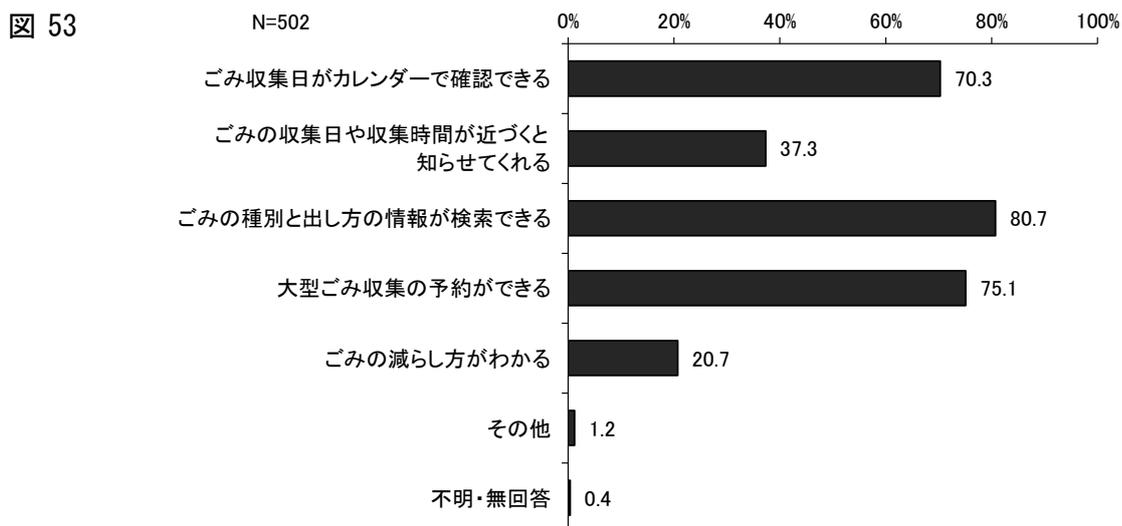
※10 歳代、20 歳代、50 歳代の回答はなかったため、表中から除外しています。

2-3-6 あれば便利と感じる機能（情報）【ごみの出し方や収集】（複数選択可）

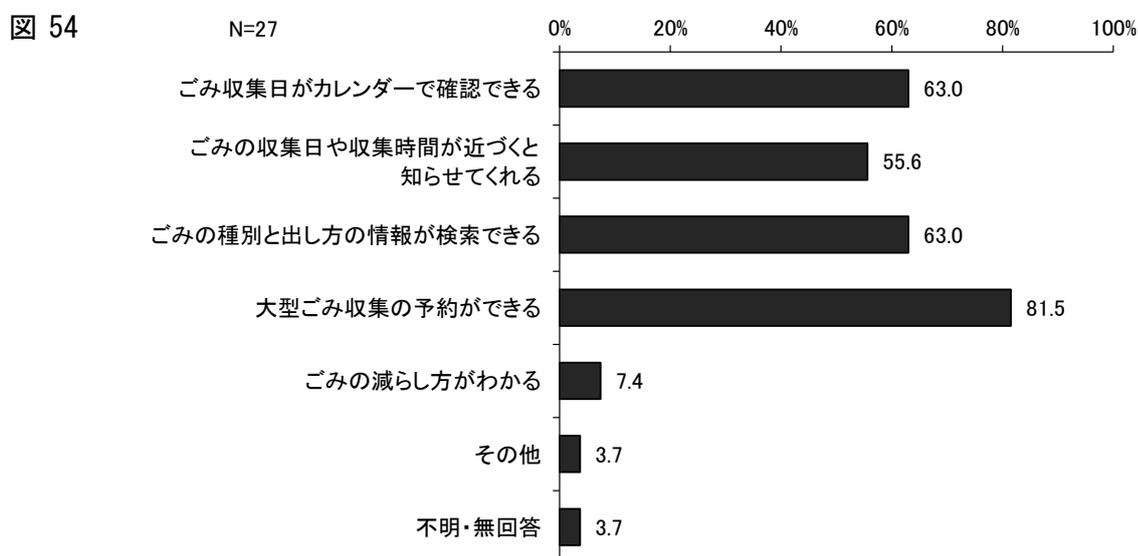
「ごみの出し方や収集」に関する分野で、あれば便利と感じる機能（情報）は、「ごみの種別と出し方の情報が検索できる」が80.7%と最も多く、次いで「大型ごみ収集の予約ができる」が75.1%となっています。

街頭調査では、「大型ごみ収集の予約ができる」が81.5%と最も多く、次いで「ごみ収集日がカレンダーで確認できる」「ごみの種別と出し方の情報が検索できる」がともに63.0%となっています。

■ 郵送・インターネット調査



■ <参考> 街頭調査



その他（主なもの）

- | | |
|-----------------------|--------------------------------------|
| ● スプレー缶などのごみの出す場所が分かる | ● 外国人居住者が混乱しないように簡易な絵や写真を用いて分別の案内を行う |
| ● 予約が出来れば嬉しい | |

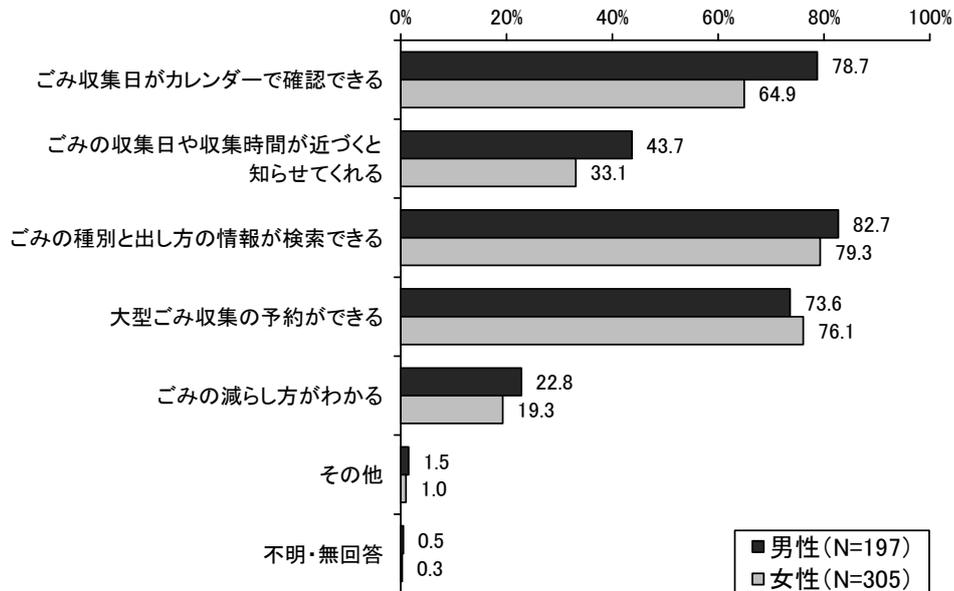
男女別にみると、男女ともに「ごみの種別と出し方の情報が検索できる」がそれぞれ82.7%、79.3%と最も多くなっています。

街頭調査では、男女ともに「大型ごみ収集の予約ができる」が87.5%、78.9%と最も多く、男性では、次いで「ごみ収集日がカレンダーで確認できる」「ごみの収集日や収集時間が近づくと知らせてくれる」が75.0%と続いています。女性では、次いで「ごみの種別と出し方の情報が検索できる」が68.4%と続いています。

■ 郵送・インターネット調査

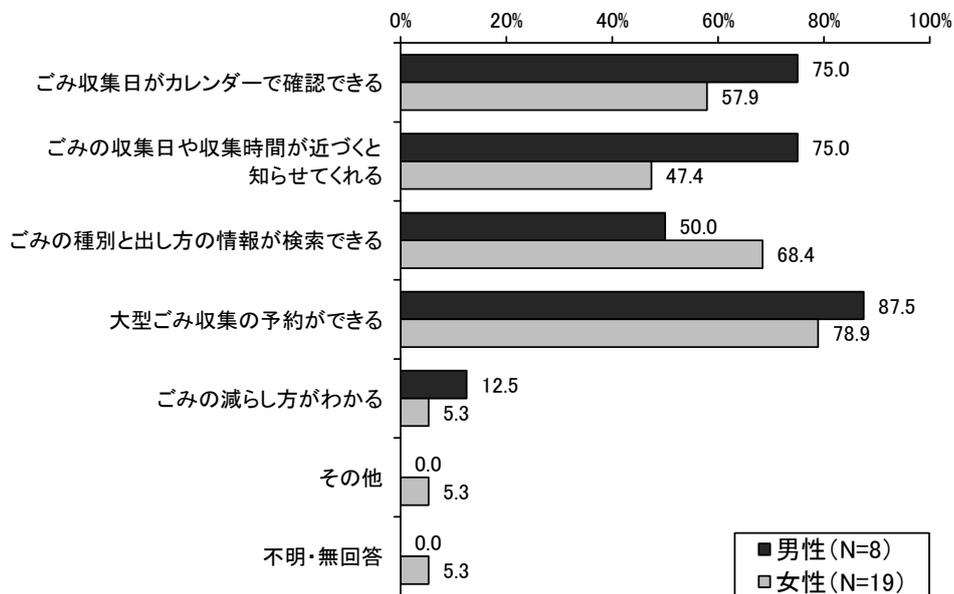
男女別

図 55



■ <参考> 街頭調査

図 56

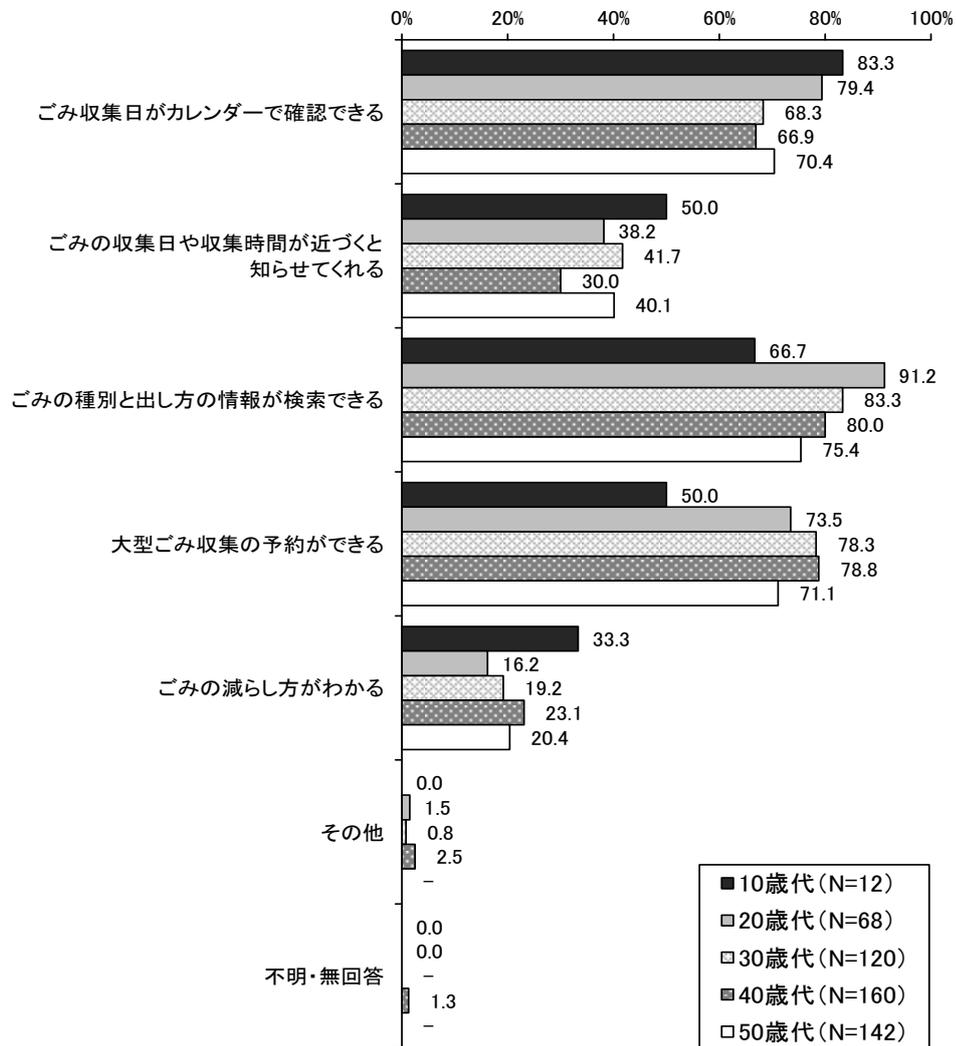


年代別にみると、20歳以降の年代では「ごみの種別と出し方の情報が検索できる」が最も多くなっています。

■ 郵送・インターネット調査

年代別

図 57



■ <参考> 街頭調査

図 58

上段:度数 下段:%		Q6-4 「ごみの出し方や収集」に関する分野における、あれば便利と感じる機能(情報)							
		合計	ごみ収集日がカレンダーで確認できる	ごみの収集日や収集時間が近づくと知らせしてくれる	ごみの種別と出し方の情報が検索できる	大型ごみ収集の予約ができる	ごみの減らし方がわかる	その他	不明・無回答
Q2 年齢	20歳代	3 100.0	1 33.3	3 100.0	2 66.7	3 100.0	-	-	-
	30歳代	16 100.0	13 81.3	8 50.0	11 68.8	13 81.3	2 12.5	1 6.3	1 6.3
	40歳代	7 100.0	3 42.9	3 42.9	4 57.1	5 71.4	-	-	-
	50歳代	1 100.0	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-

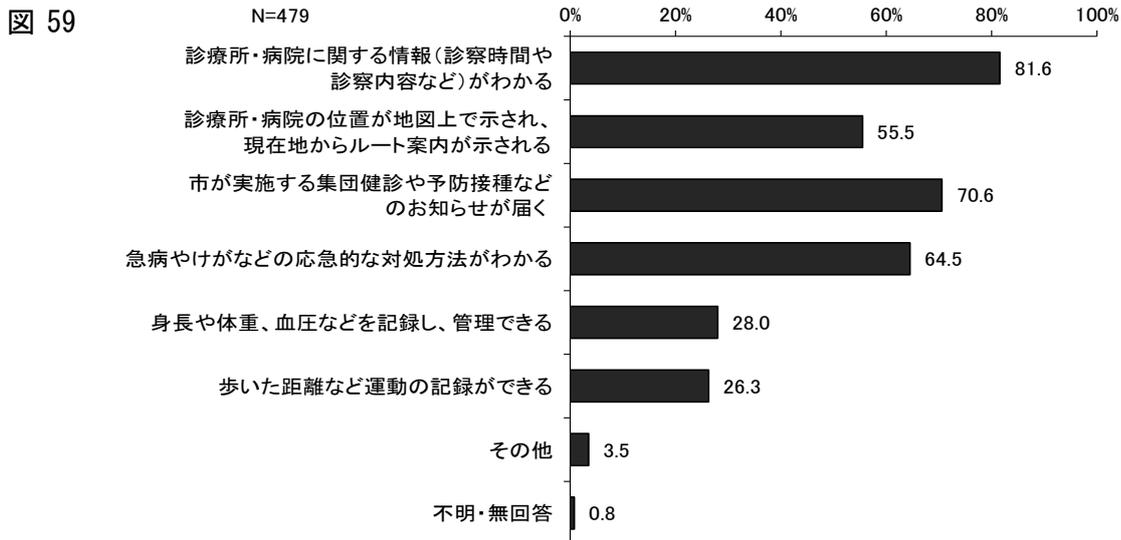
※10歳代の回答はなかったため、表中から除外しています。

2-3-7 あれば便利と感じる機能（情報）【健康管理】（複数選択可）

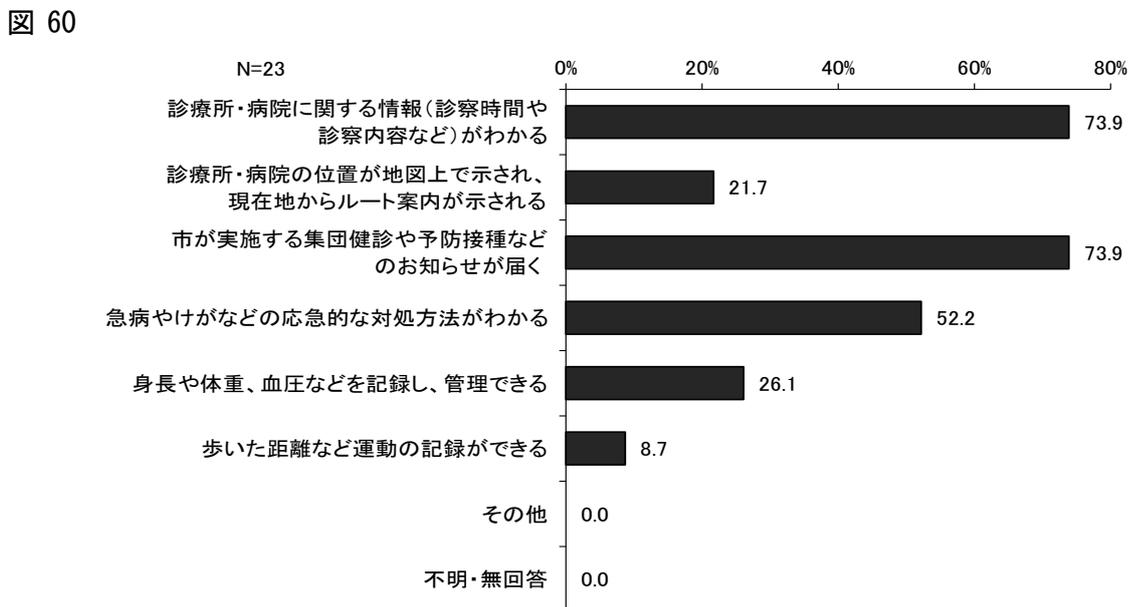
「健康管理」に関する分野で、あれば便利と感じる機能（情報）は、「診療所・病院に関する情報（診察時間や診察内容など）がわかる」が81.6%と最も多く、次いで「市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く」が70.6%となっています。

街頭調査では、「診療所・病院に関する情報（診察時間や診察内容など）がわかる」「市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く」がともに73.9%と最も多くなっています。

■ 郵送・インターネット調査



■ <参考> 街頭調査



その他（主なもの）

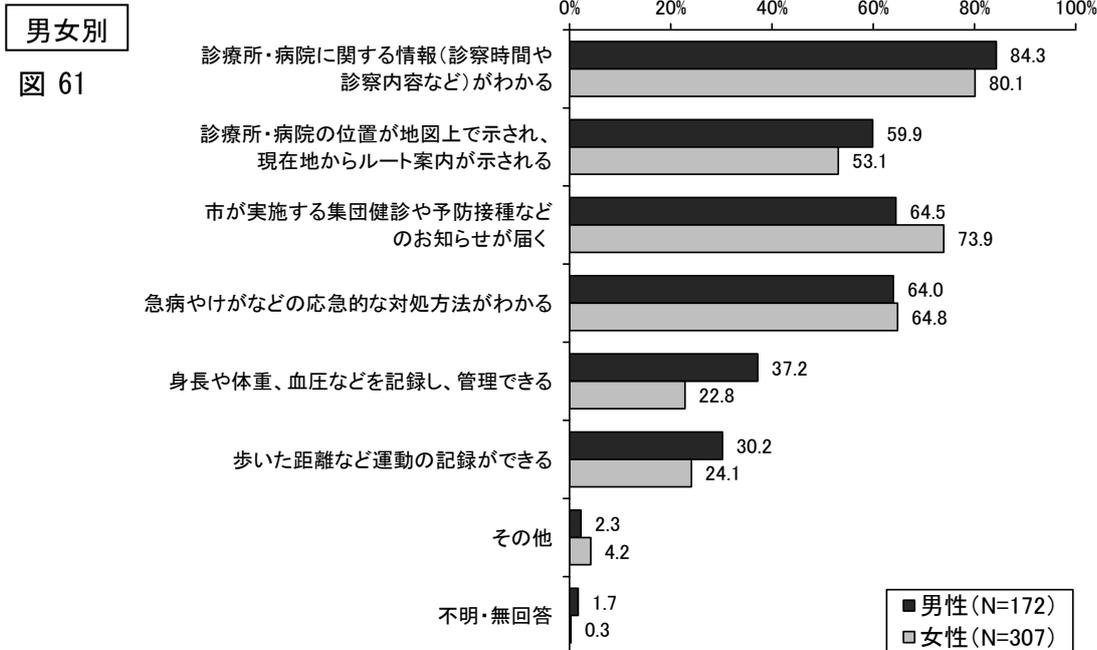
- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● どの病院にどんな専門医がいるのかわかると良い ● 病にならないために運動する施設や広場の紹介、教室の案内を知ることが出来る | <ul style="list-style-type: none"> ● 夜間の診察（救急など）の対応病院と診察可能診療科が分かる ● 感染症などの発生や流行している地域を知らせて欲しい（学級閉鎖の発生など） |
|--|--|

男女別にみると、男女ともに「診療所・病院に関する情報（診察時間や診察内容など）がわかる」が84.3%と最も多く、次いで、男女ともに、「市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く」でそれぞれ64.5%、73.9%となっています。

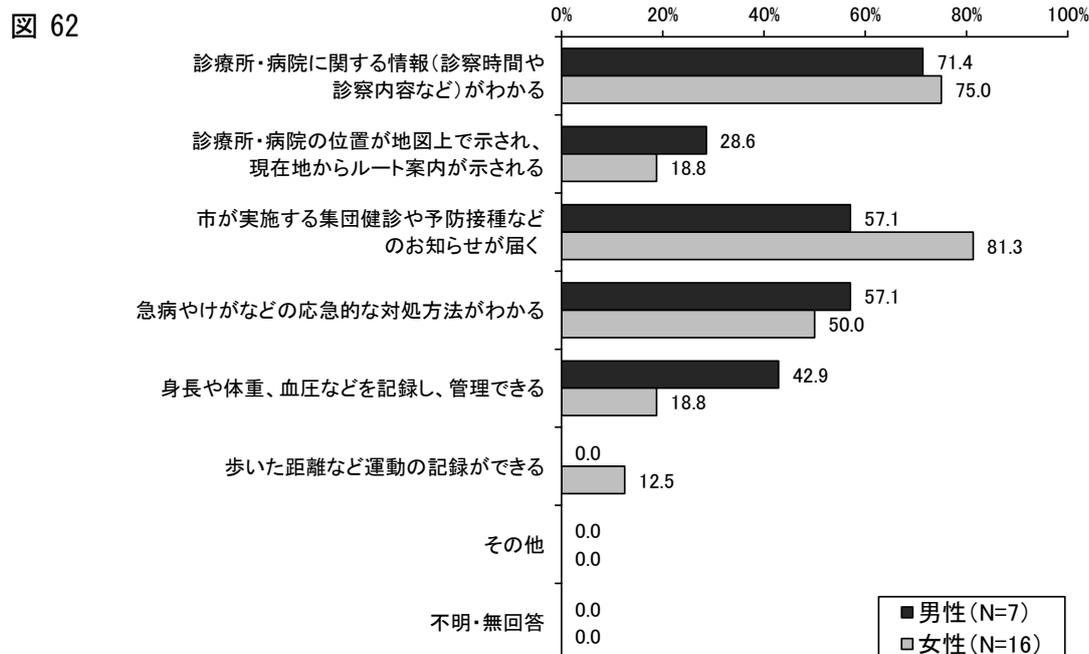
街頭調査では、男性では「診療所・病院に関する情報（診察時間や診察内容など）がわかる」が71.4%と最も多くなっています。

女性では「市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く」が81.3%と最も多く、次いで「診療所・病院に関する情報（診察時間や診察内容など）がわかる」が75.0%と続いています。

■ 郵送・インターネット調査



■ <参考> 街頭調査

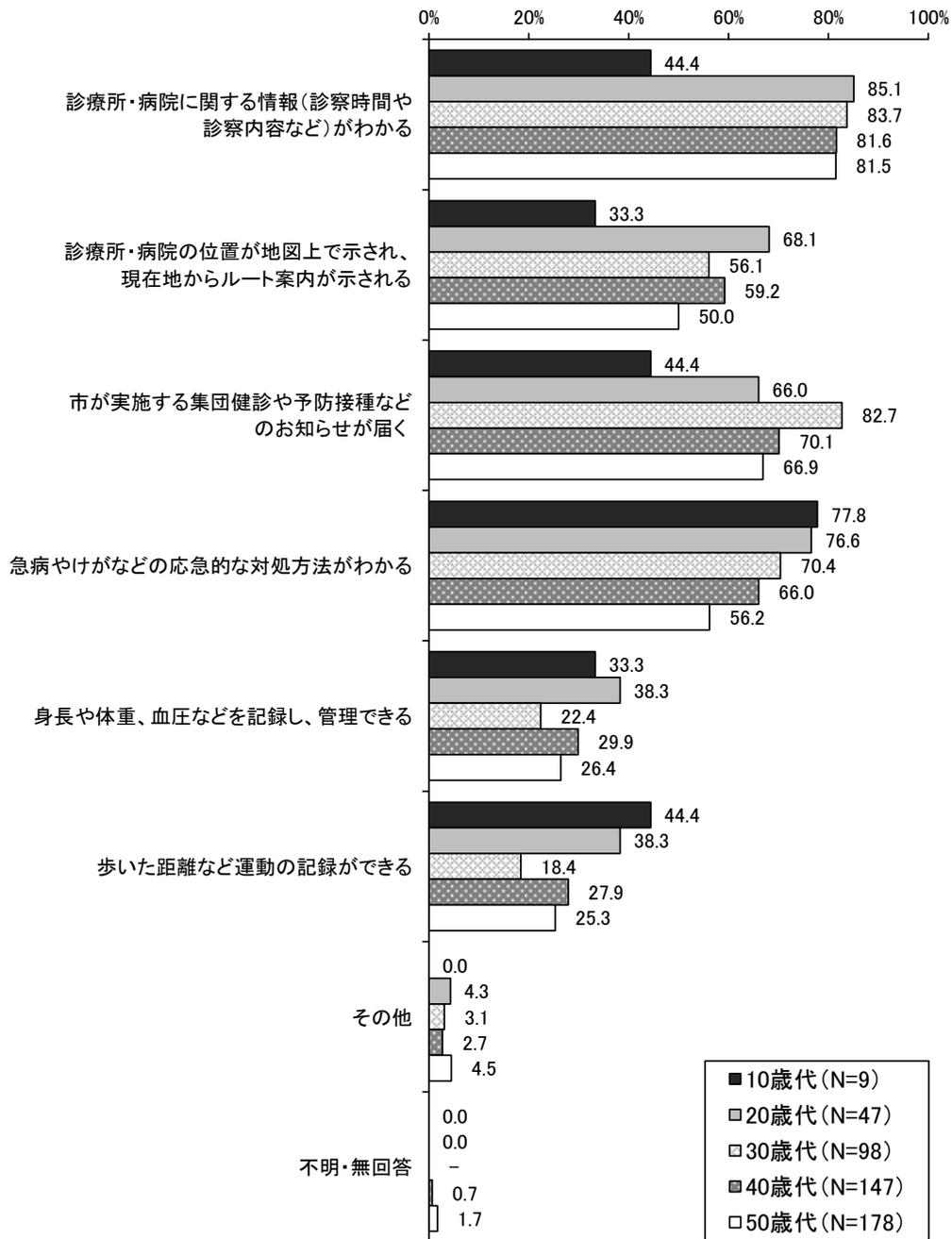


年代別にみると、20歳以降の年代では「診療所・病院に関する情報（診察時間や診察内容など）がわかる」が最も多くなっています。また、30歳代では「市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く」が82.7%と他の年代に比べて多くなっています。

■ 郵送・インターネット調査

年代別

図 63



■＜参考＞街頭調査

図 64

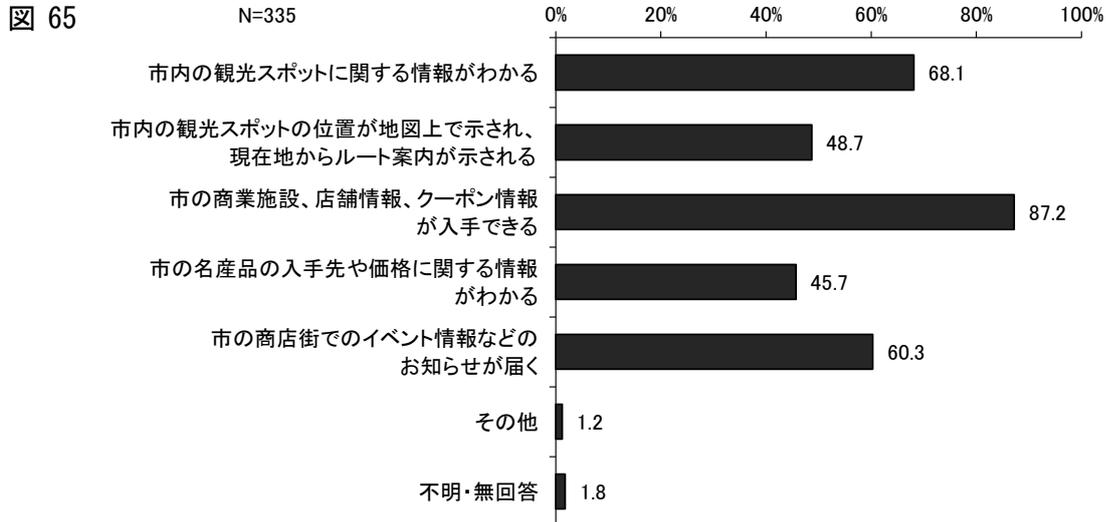
上段:度数 下段:%		Q6-5 「健康管理」に関する分野における、あなたがあれば便利と感じる機能(情報)								
		合計	診療所・病院に関する情報(診察時間や診察内容など)がわかる	診療所・病院の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される	市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く	急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる	身長や体重、血圧などを記録し、管理できる	歩いた距離など運動の記録ができる	その他	不明・無回答
Q2 年齢	20歳代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -
	30歳代	10 100.0	7 70.0	3 30.0	7 70.0	5 50.0	4 40.0	1 10.0	- -	- -
	40歳代	6 100.0	6 100.0	1 16.7	5 83.3	5 83.3	1 16.7	- -	- -	- -
	50歳代	1 100.0	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -

※10歳代の回答はなかったため、表中から除外しています。

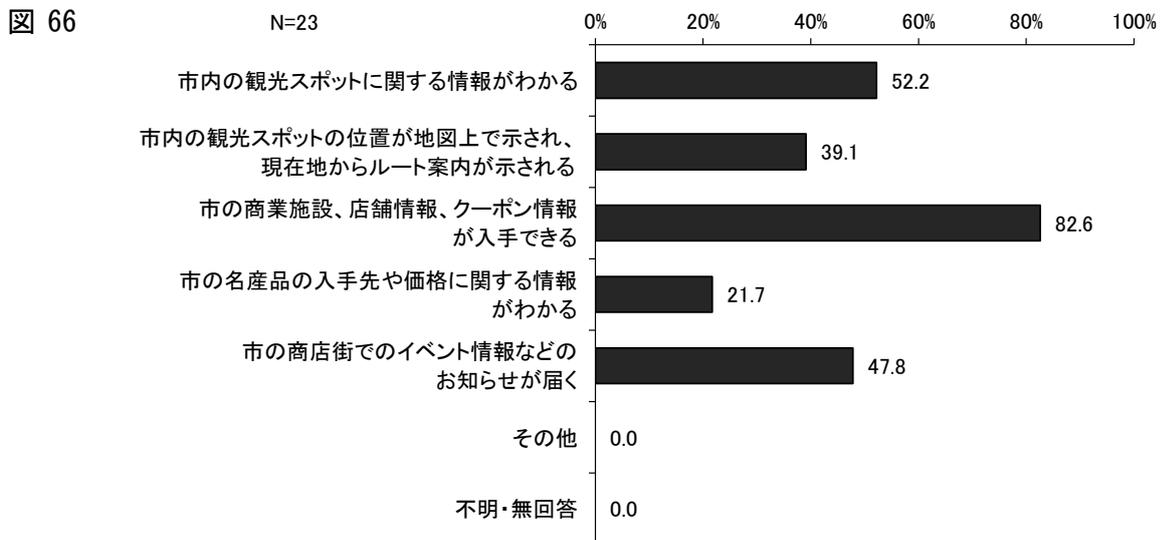
2-3-8 あれば便利と感じる機能（情報）【商業観光】（複数選択可）

「商業観光」に関する分野で、あれば便利と感じる機能（情報）は、「市の商業施設、店舗情報、クーポン情報が入手できる」が87.2%と最も多く、次いで「市内の観光スポットに関する情報がわかる」が68.1%、「市の商店街でのイベント情報などのお知らせが届く」が60.3%となっています。街頭調査では、割合は異なりますが、郵送・インターネット調査と同じ傾向が読み取れます。

■ 郵送・インターネット調査



■ <参考> 街頭調査



その他（主なもの）

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 商業施設や観光スポットの混雑状況が分かる Web カメラ画像や表示 ● 公園やスポーツ施設の予約状況の確認や予約が出来る（テニスコートやBBQ施設など） | <ul style="list-style-type: none"> ● 朝市などの開催日や時間 ● 手土産に寝屋川にしかない店のお菓子が持参出来ればと思うので、そのお店の情報 |
|---|--|

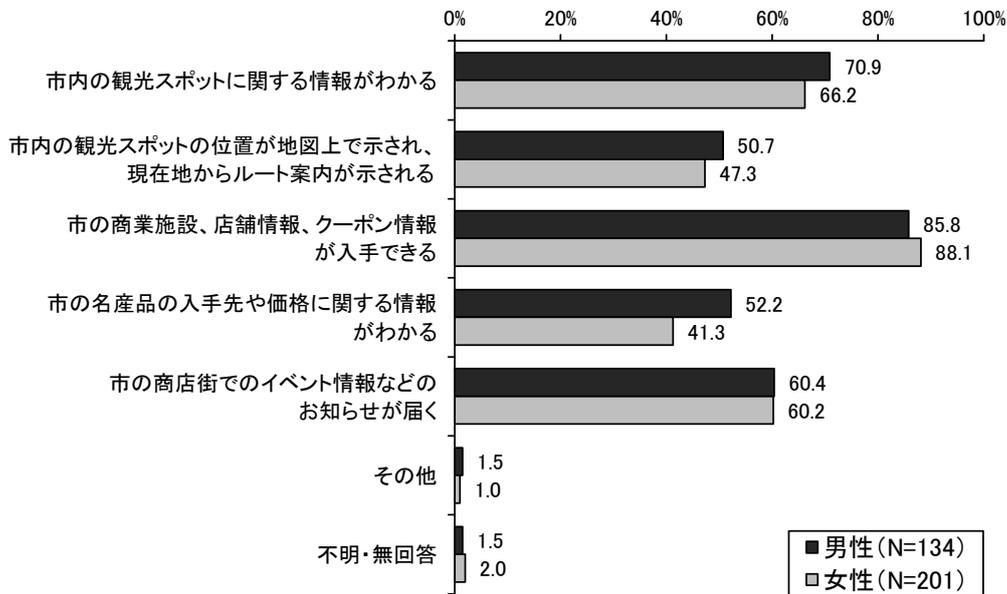
男女別にみると、男女ともに「市の商業施設、店舗情報、クーポン情報が入手できる」がそれぞれ85.8%、88.1%と最も多く、次いで「市内の観光スポットに関する情報がわかる」がそれぞれ70.9%、66.2%となっています。

街頭調査では、男女ともに「市の商業施設、店舗情報、クーポン情報が入手できる」が80.0%、83.3%と最も多くなっています。

■ 郵送・インターネット調査

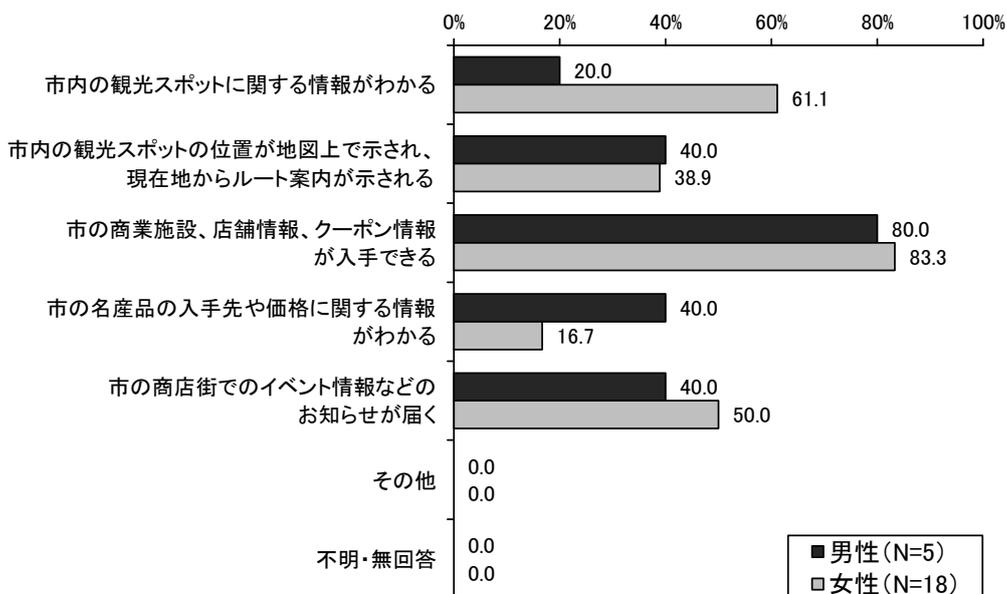
男女別

図 67



■ <参考> 街頭調査

図 68

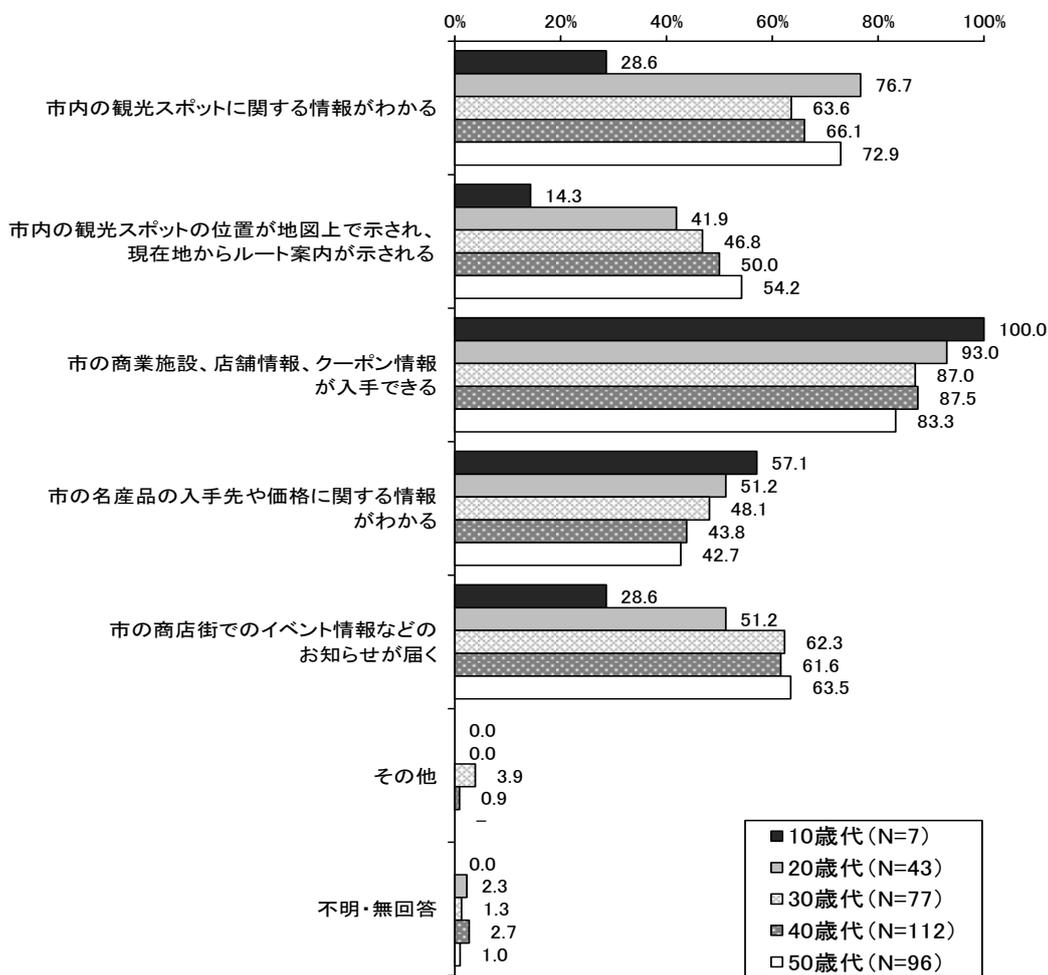


年代別にみると、全年代において「市の商業施設、店舗情報、クーポン情報が入手できる」が最も多く、次いで「市内の観光スポットに関する情報がわかる」が多くなっています。

■郵送・インターネット調査

年代別

図 69



■＜参考＞街頭調査

※10歳代のサンプル数は少ないため、省略しています。

図 70

上段:度数 下段:%		Q6-6 「商業観光」に関する分野における、あれば便利と感じる機能(情報)							
		合計	市内の観光 スポットに関 する情報が わかる	市内の観光 スポットの位 置が地図上 で示され、現 在地から ルート案内 が示される	市の商業施 設、店舗情 報、クーポン 情報が入手 できる	市の名産品 の入手先や 価格に関す る情報がわ かる	市の商店街 でのイベント 情報などの お知らせが 届く	その他	不明・無回答
Q2 年齢	10歳代	4	2	-	-	2	2	-	-
		100.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-
	20歳代	4	1	2	4	1	1	-	-
		100.0	25.0	50.0	100.0	25.0	25.0	-	-
30歳代	8	5	4	8	1	3	-	-	
	100.0	62.5	50.0	100.0	12.5	37.5	-	-	
40歳代	7	4	3	7	1	5	-	-	
	100.0	57.1	42.9	100.0	14.3	71.4	-	-	

※50歳代の回答はなかったため、表中から除外しています。

2 - 4 「問9 - 7」「問10」の自由解答欄の記載内容（抜粋）

《分野別》

(1) 子育て

- ・ 子どもの予防接種スケジュール、カレンダーなど。接種目安の自動計算があればなお良い。
- ・ 保育所の手続きができるとう良い。
- ・ 乳幼児対象だけでなく、小学生以降の情報も掲載してほしい。
- ・ 子育て関連のイベントは詳細な情報を掲載してほしい。

(2) 防災・防犯

- ・ 防災マップ、避難所へのルート確認ができると安心。事前を知ることで災害時の対応が早くなる。
- ・ 防災無線が聞き取りにくいいため、内容を確認できるようにしてほしい。
- ・ 暴風警報が発令（保育園・学校休み）とかすぐ分かれば良いと思う。
- ・ 不審者が出た場所をマップで表示できるようにしてほしい。

(3) ごみの分別・収集

- ・ 大型ごみの収集予約がネットからできると良い。
- ・ 何ごみか分からない品物の名前を入力すると即座に何ごみか判別できるようなもの。
- ・ ごみの日がわかる。

(4) 健康管理

- ・ どこに何の病院があるか、開院時間を把握するのが非常に大変なので、1つに集約してほしい。
- ・ 産婦人科や小児科の待ち時間がわかるようにしてほしい。
- ・ 市が行う年齢に応じた無料の健康診断や特定の検診などの日程など。
- ・ インフルエンザの予防接種の開始のお知らせや各予防接種を受ける時期を知らせしてほしい。

(5) 商業・観光

- ・ 市の観光スポットや名産など他の地域に自慢出来るものをアピールして欲しい。
- ・ 飲食店の割引クーポンが表示されるアプリ。
- ・ 市内の賃貸住宅情報をまとめて見たい。
- ・ 市内の地元の農産物販売情報が見たい。

(6) 道路・交通・施設

- ・ バスの停留所からの出発時間、市内のバスルートなども盛り込んでほしい。
- ・ 公園や道路の補修が必要な箇所など伝えられる機能があれば良い。
- ・ 駅近の自転車、特に50cc以上のバイク置場の位置情報等の機能。

(7) 図書館

- ・ 図書館利用カードの代わりにアプリでバーコードをかざすとといったような機能があると便利。
- ・ 新刊などの情報、貸出の予約ができれば。

(8) 手続き

- ・ 住民票・印鑑などの証明書をアプリで予約し、夜や土日でも受け取れるようにしてほしい。
- ・ 納税相談等の予約ができると市役所での待ち時間が短くて、子育て中・介護中などの人には便利。
- ・ チャートなどで問い合わせ先が出てくる。
- ・ 意見や要望を簡単に伝えることができるアプリ

(9) イベント

- ・ 寝屋川市のイベント情報がお知らせでくると便利。
- ・ イベント等の申込み等がアプリ内で出来る。

(10) その他

- ・ マイナンバーカードがフル活用できる案内情報。
- ・ 各市議会議員の発言内容、議会情報がわかる情報提供アプリ。
- ・ 普通の広報と重複していない、目が届きにくいが生活に有用な情報。
- ・ ボランティアの募集や応募が簡単にできると嬉しい。

《アプリの機能・内容》

- ・ 何かアプリを使うことで特典サービスがあれば、ユーザーが増えると思う。
- ・ はちかづきちゃんをアプリに登場させて欲しい。
- ・ 一般的なアプリで存在するもの（天気・身長体重など）でなく、市固有の物に限定すべき。
- ・ 作ったら作りっぱなしではなく、アップデートして欲しい。

《アプリの使いやすさ・分かりやすさ》

- ・ 若者からシニアが活用出来るように複雑でないもの。
- ・ 閲覧出来るジャンルやプッシュ機能などのお知らせを細かく設定できたりすると便利。
- ・ ライフステージ別に見られたら嬉しい。
- ・ 各々で登録し必要とするものだけで見られるようなアプリ。
- ・ 無料で使いやすいもの。

《個人情報》

- ・ 市のホームページや広報などで得られる一方通行の情報ではなく、個人のデータを預かる双方向のやり取りに関しては高いセキュリティーを望む。
- ・ 個人情報データの漏洩がないようにしてほしい。

《デジタルディバイド（通信機器を使いこなす人とそうでない人の間に生じる情報格差）》

- ・ 最近では年配のスマホ利用者も多いので、アプリの使い方講座などを開催し、誰でも利用出来るようにする必要がある。
- ・ スマホを持っていない人が情報不足とならないようにしてほしい。

《その他の意見・要望》

- ・ 市民専用の無料のフリーWi-Fiスポットの設定。
- ・ パソコンのホームページと月一度の冊子に変わった広報誌の充実を図ってほしい。
- ・ スマホアプリが出来る事によって、これまで市から送られて来たものが届かなくなるというような事のないようにしてほしい。
- ・ そもそもスマホやアプリを使いこなせる人は自分の必要とする情報は専用アプリがなくとも収集する事が出来るはず。アプリのターゲット層を明確にし、それに合わせて作成して頂きたい。

3. 考察

<アプリの利用状況>

1. スマートフォンの保有率は8割を超え、普及が進んでいる。

全体で約8割の人がスマートフォンを保有しており、その保有率はパソコンより高い。10歳代から30歳代では、スマートフォンの保有率が9割を超え、他の通信機器と比べ最も高くなっている。年代が上がるにつれスマートフォンの保有率は下降傾向となっているが、全ての年代において、総務省が実施した「平成27年通信利用動向調査」よりも高くなっている。

また、40歳代、50歳代では、他の年代と比べて携帯電話・PHS（いわゆるガラケー）の保有率が高くなっている。

2. アプリの利用者は8割を超え、その9割がスマートフォンによる利用。

全体で8割を超える人がアプリを利用しており、今後利用したい人を含むと約86%となっている。10歳代から30歳代では9割を超える人がアプリを利用しているのに対し、40歳代では84%、50歳代では約70%となり、年代が上がるにつれ利用率は低くなっている。

アプリの利用者の約9割がスマートフォンによる利用となっている一方で、スマートフォンなど、アプリを利用できる通信機器を所有しているものの、アプリを利用していない人も存在する。

アプリを利用していない人は、スマートフォンの保有率が約2割と低く、携帯電話・PHS（いわゆるガラケー）の所有率が約7割と高い。利用していない理由としては、「必要性がない」、「アプリを利用可能な通信機器を持っていない」の割合が高くなっている。

3. アプリの利用目的で若年層で顕著なのは、女性は「SNS」の利用、男性は「ゲーム」。

アプリの利用目的は、全体で見ると、「地図、路線、ルート検索」「ウェブサイトの閲覧」「天気予報」の割合が高く、「SNSの利用」は全年代で男性より女性の割合が高い。「SNSの利用」「動画・音声配信サービスの利用」の割合は10歳代及び20歳代の男女で高いが、「ゲーム」は10歳代及び20歳代の男性で高く、同年代の女性の割合はそれほど高くない。

「地図、路線、ルート検索」の割合は男女ともに40歳代、50歳代で高い傾向にある。

<寝屋川市が構築するアプリについて>

1. 約55%の人が「市が構築するアプリ」を使ってみたいと回答。

「市が構築するアプリ」について、約55%の人が「使ってみたい」と回答し、「わからない」と回答した人は約32%。全体的に女性の方が利用意向が高い。利用意向が最も高いのが30歳代女性（64%）で、「わからない」が最も高いのは20歳代女性（38.3%）、「使わない」が最も高いのは50歳代男性（22.4%）となっている。職種別では、「わからない」が高いのは、学生、パート・アルバイト・派遣、「使わない」が高いのは自営業及びその家族従事者、無職となっている。

2. 「市が構築するアプリ」を使わない理由は、「現状で満足」している傾向。

「市が構築するアプリ」を使わない理由は、「市ホームページや広報誌の情報で十分だから」が最も多く、次いで「興味がないから」となっており、10歳代、20歳代で「今使っているアプリで十分だから」、30歳代以上で「市ホームページや広報誌の情報で十分だから」と現状で満足している傾向がある。また、「その他」として、「内容によって考える」という意見もある。

3. あれば便利と感じる市政全般の情報・機能は、「市からのお知らせ、市内のイベント開催情報などが届く」。

男女ともに、30歳代から50歳代までで「市からのお知らせ、市内のイベント開催情報」が最も多く、20歳代は男女ともに、「市の施設に関する情報」となっている。また、その他として、「各種申請や問い合わせ先」という意見もある。

<分野別 あれば便利と感じる情報・機能>

1. 全世代で「防災・防犯」、30歳代で「子育て」分野のニーズが高い。

あれば便利と感じる情報・機能の分野は、全ての年代で、「防災・防犯」が一番多く、次いで、30歳代は「子育て」、50歳代は、「健康管理」、10歳代、20歳代、40歳代は「ごみの出し方や収集」が多くなっている。30歳代が多くの回答を占める街頭調査では、「子育て」の割合が圧倒的に多くなっている。また、「健康管理」を選択した人は、年代が上がるにつれ多くなっている。

分野ごとの具体的な情報・機能を見ると、『子育て』分野では、「子どもの急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる」、「乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる」、「こども医療費や児童手当などの手続きの時期・方法がわかる」が上位を占め、子どもの健康や安全・安心に関する項目が共通していることがわかる。

『防災・防犯』分野では、全ての項目が約半数以上を獲得し、他の分野にない特徴となっている。

『ごみの出し方や収集』分野では、どの年代でも「ごみの種別と出し方の情報が検索できる」が最も多く、次いで、30歳代以降の年代で「大型ごみの収集の予約ができる」が多くなっている。

『健康管理』分野では、30歳代以降で「診療所・病院に関する情報（診療時間や診療内容など）がわかる」が最も多い。

『商業観光』分野では、どの年代でも「市の商業施設、店舗情報、クーポン情報が入手できる」が圧倒的に多い。

2. 既知と思われる項目、市が構築するアプリ以外で比較的簡単に入手できると考えられる項目等はニーズが低い傾向。

『子育て』分野では、「子育て施設の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される」、『ごみ出し方や収集』分野では、「ごみの減らし方がわかる」「ごみの収集日・収集時間が近づく」と知らせてくれる、『健康管理』分野では、「歩いた距離などの運動の記録ができる」「身長や体重、血圧などを記録し、管理できる」のニーズが全体として低く、既に知っている項目、インターネットや既存のアプリなどで比較的簡単に入手できると考えられる項目、関心が低い項目と言えるのではないかと推測される。

3. アンケートでの設定項目以外に「図書館」「行政手続き」「イベント情報」のニーズが高い。

アンケートで設定した分野や情報・機能以外に、図書館利用に関する項目、住民票や各種相談などの予約、イベント情報などに関する意見が多い。

4. 分野を横断的にみても、いざという時の安全・安心につながる項目が上位。

それぞれの分野でニーズが高い情報・機能を横断的にみても、『子育て』分野では、「子どもの急病などの対処方法がわかる」、『防災・防犯』分野では、「警報や注意報が発令された時に情報が届く」、『健康管理』分野では、「診療所・病院に関する情報がわかる」となっており、いざという時の安全・安心につながる項目が上位となっている。

5. 自由意見から浮かび上がるキーワードは、「利便性」「双方向性」「利用特典」。

自由意見からは、知らないことや、わかりにくいことがわかる、不便だと思っていることを解決してくれる、などの「利便性」に関わる意見、住民同士の交流、予約機能、通報機能などの「双方向性」に関わる意見、ポイント制やクーポンなどの「利用特典」に関する意見が多く見られた。

<寝屋川市が構築するアプリに求められるもの>

1. 年代別所有率、利用率、利用意向を踏まえ、利用したいと思えるものに。

年代別のアプリの保有率・利用率、市の構築するアプリの利用意向からは、主な利用対象は30歳代がターゲットとなるが、他の年代では、市が構築するアプリの内容によって利用を考えると人、現状の情報発信に満足している人、スマホ等を所有し利用できる環境に居ながら利用していない人も存在することから、年代の特性を踏まえ、有用性を感じ、利用したいと思えるものにするはもちろん、その有用性を周知・啓発することで、市が構築するアプリの利用はますます広がると考えられる。

2. アプリの機能・情報について、求められるキーワードは、暮らしに密着した「いざという時の安全・安心」「利便性」「双方向性」「利用特典」

自由回答欄では多くの様々な意見・要望等をいただいたことから、他の自治体等で採用されており、アンケート項目にも設定した分野、機能・情報に限定することなく、暮らしに密着した「いざという時の安全・安心」「利便性」「双方向性」「利用特典」をキーワードにアプリの分野や発信情報・機能について精査・工夫することが求められる。

また、いただいた御意見は、市が保有する情報の発信にとどまらない幅広いものであり、全てを勘案することは難しいが、将来的な採用、広がりを含め、検討していく必要がある。

3. アプリの特性をいかしつつ、他にはない情報発信を、使いやすく、わかりやすく。

アンケート結果からは、プッシュ通知などにより、事前登録や属性に応じた必要な情報を能動的にリアルタイムに受け取れること、シンプルで使いやすいものなど、アプリの特性をいかした情報発信が求められている一方で、既知と思われる項目、市が構築するアプリ以外で比較的簡単に入手等ができると考えられる項目はニーズが低い傾向にあること、一般的なアプリで存在するものではなく、市固有の情報に限定するべきなどという意見が多くあったことを踏まえ、発信情報を精査・工夫する必要がある。

4. 資料編

4-1 「問9-7」「問10」の自由解答欄の記載内容

分類

- ≪分野別≫ (1) 子育て (2) 防災・防犯
 (3) ごみの分別・収集 (4) 健康管理
 (5) 商業・観光 (6) 道路・交通・施設
 (7) 図書館 (8) 手続きなど
 (9) 市のイベント (10) その他

≪アプリの機能・内容≫

≪アプリの使いやすさ、分かりやすさ≫

≪個人情報≫

≪デジタルディバイド（通信機器を使いこなす人とそうでない人の間に生じる情報格差）≫

≪その他の意見・要望≫

≪分野別≫

子育て
● 子どもの予防接種スケジュール、カレンダーなどがアプリに組み込まれたら便利。子どもの生年月日に合わせて接種期間スケジュール組み立てるのが、人数が多いと大変なので、自動で計算してくれたらとっても助かる
● 子どものことに関する情報がほしい。予防接種はいつどこで受けるのかがわかりにくい
● 子育ての健診情報
● 子ども手当の締切お知らせなどあれば便利
● ひとり親の子育て支援についてもっと細かい情報がほしい
● 他府県から引っ越して来ているので子育ての情報が全く分からないので、同じ地域に住む子育てママの書き込みとか近況が分かると便利
● 保育園の手続きなんかもできるといい
● 中学校の区としてではなく、小学校別に情報が欲しい。制服の譲渡なども出来れば兄弟の多い母親はとても助かる。6年間と長い期間通うので、その学校がどんなところなのかを実際に通わせている人に聞ける事はとても心強い
● 子育て情報というと、乳幼児が対象になることが多く、小学生以降の情報が少ないと感じる。
● 検診受けない子供の虐待予防
● いじめの早期発見
● 幼稚園との連携機能
● 子供が参加できるイベントがあれば配信してほしい
● 子育て関連のイベントについては、詳細な情報を掲載してほしい
● アプリで市内の子育て通信を見られたらイベント等も探しやすくて有難い
● 子供が遊んだりできるオススメのスポットを教えてほしい
● 子供を育てるのに必要な情報
● 子育てに関してのアプリ
● 育児アプリ
● 子どもが出来た時、子育てについての情報が充実していると嬉しい
● 子供が生まれるので子育ての配信をしてほしい
● 子育てについてや子供の為に役立つ内容をたくさん作って欲しい
● 子育てに関するアプリ出来たら本当に便利

【防災・防犯】
● 防災マップなど現在地と合わせて確認出来たり、避難所へのルート確認が出来ると安心。事前に親や子供と実際に歩いたりして防災時の対応も早くなりそうで良い
● 防災マップや浸水想定マップがアプリで手軽に確認できるのはとても便利
● もし、スマホアプリを作るとすれば、災害関連のものがいいように思う。立地の特性上、災害時の防災マップ、避難マップを市民に周知させる必要があると思う。過去に関連冊子やマップを配布していたと思うが、実際のところ、1 度目を通して放置している。市のオリジナルのアプリがあれば、気軽に避難場所を調べたり、災害時の対策を知ることができる
● 寝屋川市は海拔の低い土地が多く防災地図を解りやすく作って欲しい
● 市から地域に流れる放送のアナウンスがとても聞きづらいので、放送の内容をアプリでも確認出来るようにして欲しい（特に災害時）
● 先日、大雨の日、防災無線で何か注意を促しているようだったが、自宅では聞き取れず、ホームページを見ても最新の情報に更新されていなかった。スマホアプリを作る限り“リアルタイムな”“新しい最新の”情報を発信できるものがほしい
● 拡声受信装置より放送される音声聞き取りにくいのでメールで確認出来れば良い
● 防災無線や放送された避難情報などが確認できる機能がほしい
● 子供の安全重視なアプリ
● 子供が危険な事をしてたり、迷惑行為をすぐに市や警察に通報できるようにしてほしい
● 暴風警報が発令（保育園・学校休み）とかすぐ分かれば良いと思う
● 各地区で発生した事なども発信するようにして欲しい。
● 助けを呼ぶ時は力を使わずに分かってもらえる笛など
● 浸水被害状況などを知らせてくれるアプリ
● 現在の天気が見られると、仕事帰りに便利
● 天気予報
● 夏場の光化学スモックの情報は気になるので、アプリなどですぐに分かる事が出来れば良い
● PM2.5などの値が高い日にお知らせして欲しい
● 事件・事故の起きた場所、内容
● 最近、不審者などが多いので、不審者が出た場所をマップで表示出来るようにしてほしい
● 事件や人探しなどでその方の特徴や服装など知らせてくれたら情報共有しやすい
● 痴漢など発生した場合、情報共有できる機能があれば若い女性などは必ず活用すると思う。犯罪件数が多い寝屋川市だからこそ防犯に力を入れたアプリケーションを作ってほしい
● 不審者情報をアプリで配信
● 寝屋川で 不審者などが出た時 一斉メールがあると 少し安心できる
● 最近治安が悪く感じるので、事件事故が有れば注意喚起してほしい
● 保育園や小学校で不審者の話をたまに聞くので、そのような情報を素早く配信してほしい
● 不審者情報などすぐ配信してほしい
● 不審者情報がリアルタイムで知りたい
● どんな犯罪でも、犯罪が発生したらすぐにその内容を知らせる機能を作って欲しい
● 不審者情報
● 不審者や徘徊している老人がいたら場所がわかるシステム
● 緊急な情報がいち早くわかる機能
● 災害時、浸水しやすい場所、冠水しやすい場所などを普段から教えてほしい
● 防災に関するアプリ出来たら本当に便利
● 防災情報の発信
● 災害があった時に、一番安全に避難できる場所を教えてくれる機能

● 災害時の地区ごとの詳しい避難場所や経路のお知らせ確認
● 防災情報ネットワーク
● 防災情報を常に発信して欲しい
● 防災情報が遅れている。知りたい時に情報を取得出来る環境作り
● 南海トラフ巨大地震に備え、防災情報や避難についての情報は充実させるべき
● 一番は災害関係の何かが起きた場合に、すぐに知らせてもらえるものがあればよい
● 災害の時などの詳しい情報
● 防災、防犯に力を入れて欲しい
● 防災、防犯情報を充実させてほしい
● 防災、事件などのお知らせ
● 事件や事故があれば随時配信してほしい

【ごみの分別・収集】
● 引っ越して来た人のためにごみの出し方や日程、ごみの関する事もあったらいい
● ごみの分別について、既存のお知らせよりも具体的かつ詳細な情報がほしい
● ごみの分別などの機能
● ごみの収集が複雑化しているので捨てたいけど何ごみか分からない品物の名前を入力すると即座に何ごみか判別できるようなもの
● 大型ごみの収集予約がネットからできると良い
● ごみの日
● ごみ関連の事

【健康管理】
● 健康管理分野に関して、どこに何の病院があり、いつ開いていていつ閉まっているのか把握するのは非常に大変なので、1つに集約してほしい
● 病院情報など、リンクしていると使いやすい
● 病院の事
● 救急病院
● 病院と情報の共有ができればいい
● 病院の詳しい情報をのせてほしい
● 寝屋川市にある小児科の情報など教えてほしい
● 産婦人科や小児科の待ち時間がわかるようにしてほしい
● 病院の予約
● 健康管理データを医師と結び中継点になり、全市民が健康に暮らせる支援を行う
● 市が行う年齢に応じた無料の健康診断や特定の検診などの日程を配信及びお知らせ機能などつけて欲しい
● 健康管理で集団検診の申し込みや案内が届くと忘れず健康管理出来そう
● 予防接種など、受けるタイミングや場所（病院検索）などがわかるアプリ
● インフルエンザの予防接種の開始のお知らせや各予防接種を受ける時期を知らせして欲しい
● 寝屋川市で、その時に流行している病気（インフルエンザやおたふくなど）が分かるもの
● 健康体操など健康に関するイベントのお知らせ連絡
● 年齢別の病気や発達障害の分かりやすい内容物
● 暮らしに関して切実なのは医療・保健・介護だと思う。そこに直轄するものであれば利用したい

【商業・観光】
● 飲食店の情報
● ぐるなびのようにどんなに小さなお店でも載せて欲しい
● 寝屋川市のオススメのお店などを発信してほしい
● 市内の美味しい料理が食べられるお店や居酒屋さん情報が得られるアプリがほしい
● 店舗情報など、リンクしていると使いやすい
● はちかづきちゃんブログとかで寝屋川に出来た新しい店情報
● 近所の開店・閉店情報
● 店舗の開店閉店情報
● お得系、クーポン系、連携して欲しい
● 商業施設のお得情報がスマホで読めたら便利
● 若者がアプリに食いつくにはクーポン券などの割引サービスが必要
● クーポンみたいなお得な割引とかあったらいい
● 市内の衣食住に関する情報とお得なクーポンなど
● お店でポイントがたまって使えるなど
● 飲食店の割引のクーポンが表示されるアプリ
● 寝屋川市の賃貸住宅情報をまとめて見たい
● 市内の地元、農産物販売情報が欲しい
● 市の観光スポットや名産などは全く認知していないので、何か他の地域に自慢出来るものがあれば、アピールして欲しい
● 生活に役立つだけでなく、地域のちょっとした情報を知れるようにしてもらいたい
● 今年寝屋川市に引っ越しして来たばかりで、どんなところなのか未だによく分からないので、そういう所も情報を得られるものがない
● 情報誌もアプリ配信にして欲しい。

【道路・交通・施設】
● 寝屋川市は公共施設が分散している感じがして、車がないと不便だと感じます。公共交通情報（バスなど）の情報がほしい
● 道路情報・鉄道情報
● 市内の交通機関の情報
● バスの停留所からの出発時間、市内のバスルートなども盛り込んで欲しい
● バスや電車の遅延情報
● タウンくるの時刻表がスマホで調べにくいので、すぐに調べられるアプリがあるといい
● バス管理システムを作って欲しい
● 萱島、寝屋川市、香里園駅の電車の時間
● 道路や公園など市内の公共の場所の不具合（破損など）を見た人がスマホで写真を撮影し、その情報を元に補修や修繕などの対応をする
● 京都市などの道路公園異常の通報システムをニュースで見ました。寝屋川でもぜひ利用出来るようにしてほしい。防災や健康など、若い方は広報より広まると思う
● 修理が必要な道路などをメールと写真を使って送信出来ると便利
● 公園や道路の補修が必要な箇所などを市役所の方に伝えられる機能があれば良い
● 駐輪場の場所の位置
● 駅近の自転車、特に 50cc 以上のバイク置場の位置情報などの機能を付けて欲しい
● 聴力障害者のための消防や警察などの公共施設に関する情報やお知らせなど
● 寝屋川でも四條畷よりで中心に住んでいないため、市の施設を利用しにくいなど、遠隔でも公共施設を使いやすくしてほしい

● 年寄りが入りやすい施設の情報も大切
● 事故による交通規制の情報
● 道路整備情報
● 詳しい地図などの機能

【図書館】
● 図書館アプリを入れて欲しい。予約とか色々出来るように。
● 図書館の本を予約できる機能
● 図書館の貸し出しの予約がアプリで出来たらいい
● 図書館の利用をしますので予約や延長などアプリ内で出来るようにしてほしい
● 図書館のサイトで出来ること～本の検索や予約など
● 本の在庫の有無がすぐ分かる。本の予約が出来るなど
● 本の取り寄せなどは、ネットで在庫確認して問い合わせなど
● 個人的に図書館を利用するので図書館利用カードの代わりにアプリのバーコードをかざすといったような機能があると便利
● 図書館をよく利用するので新刊などの情報・予約も出来たらと思う
● 図書館の情報など

【手続きなど】
● 住民票・印鑑などの証明書をアプリで予約し（マイナンバーで本人確認）QRコード・発見 No を割り振り、役所が閉まっている夜や土日でも利用できるようにしてほしい
● 住民票や戸籍謄本など郵送で交付申請出来る書類の入力フォームがあったりすれば便利かと思う。あれば利用してみたいアプリだが今は市のHPで十分対応出来るかと思う
● 住民票、印鑑証明など
● 市役所に行かなくても行けない場合など戸籍謄本など書類の申請が出来て郵便で受け取れるようにするなど、仕事などで時間がない人に向けたサービスを考えて欲しい
● 住所変更や戸籍の手続き、書類の発行など、アプリから手続きできるようにしてほしい
● 住民票、印鑑証明等の各種証明書等を事前に予約できて、窓口での待つ時間を減らす
● 住民票取得時にスマホで予約が出来ると、交付時に待ち時間がなく便利、マイナンバーを利用すれば可能
● 事務手続、申請など
● 官公庁（市以外も含めて）の手続き案内などの情報
● 様々な申請に関する情報を詳しく教えてほしい
● 時間は限定でも構わないが、電話出来ない時にチャットなどで届け出などの提出場所やそろえるべき資料の情報を教えてもらえるといい
● 納税相談などの予約がアプリから出来ると役所へ行ってから、待ち時間が短くて、子育て中・介護中などの人には便利。特に健康保険関連は待ち時間が長くて困る
● 障害者が見るアプリも作って欲しい。外に出られない人もいるのでアプリから各課に手続きが出来れば楽。（障害者手帳は写メしてハンコは後日押しに行くか民生委員の方に取りに来てもらうようにする）
● 医療助成、身障者手帳、介護保険の手続きなど、アプリで24時間受付可能なシステムがほしい
● 様々な相談窓口の情報をわかりやすく教えてほしい。手当てや年金の申し込みや問い合わせが気軽にできるようなアプリがほしい
● 助成金に関する事も対応可能になって欲しい
● 市の助成金を使いやすくしてほしい。助成金のあるシステムが一覧出来ればリフォーム工事などの判断の基準になる

● 給付金などの情報、支援金の情報など分かりやすい用語で教えて欲しい
● 訪問日時の設定など
● チャートなどで問い合わせ先が出てくる
● 自分で電話で問い合わせるまではいかないけど、ちょっと聞きたい、ちょっと話したいと思う事をきけるアプリがほしい
● どこに問い合わせたらいいか、よくわからない質問を一括して受け付けてくれるような窓口をつくって欲しい
● 市役所に電話しなくても、または行かなくても知りたい情報をすぐにわかるアプリが理想
● アンケートの回答もスマホでやりたい。
● 意見などを簡単に送信出来るようにして欲しいが、その意見がちゃんと受け取られているのかも知りたい
● アプリやメールで意見を言いたい
● 市役所に意見が言えたり、自分自身に得がある物（給付金）などの情報を教えてもらったりできたら良い
● 意見や要望を簡単に伝えることができるアプリ
● 弁護士相談も役所に行かなくてもアプリで投稿だと楽だし、匿名でも出来て相談しやすい
● 税金、年金、保険について相談、法律相談

【市のイベント】
● イベント
● イベントのお知らせ
● イベント等の案内
● 役立つ講演会・イベントの情報発信
● 寝屋川市内のイベントなど、アプリで通知
● 寝屋川市のイベント情報がお知らせでくると便利
● お祭りとか、ちょっとしたイベントがアプリで知れたら嬉しい
● 寝屋川新聞、寝屋川市のイベントなどの情報を教えてくれるアプリ
● 市内のライブやコンサート、イベント情報が得られるアプリがほしい
● 地元、あるいは近隣の食品関連のイベントなど
● はちかづきちゃんブログとかでイベント紹介
● 寝屋川市で、行われるイベント一覧などを参照
● イベントのカレンダーが見られると助かる
● 寝屋川市主催のイベントに参加したいと思いつつも、いつも日にちを忘れてしまうことが多いので、イベントの日にちを確認できるようにしてほしい
● イベント会場検索
● イベントやお祭りでのフリマ等の申し込みが出来たら便利
● イベント等の申込み等がアプリ内で出来る
● 地元のイベント情報の発信をしてほしい
● エスポアールの情報もホームページではあまり分かりにくいので、イベントなどアプリですて欲しい
● 子どもや親が参加できるサークルや行事などがすぐに分かるようにして欲しい
● 例えばバトミントンをしたいので、体育館を借りるために、料金、予約を検索出来たら嬉しい。また、カルチャー教室などたくさんあるようですが、参加した事がないので、一括して検索も出来たら嬉しいです

【その他の分野】
● マイナンバーで使える
● マイナンバーカードがフル活用できる案内情報
● 選挙関連情報があると便利。
● 各市議会議員の発言内容や議会状況がわかるような情報提供アプリを作って欲しい
● 市議会議員の議会出欠情報も配信してほしい
● 税金関係
● 寝屋川市からのメールを一覧で見られる画面がほしい
● 寝屋川市に特化した情報提供
● 誰でも簡単に、市の内部情報や住民情報（負の情報、生活保護世帯情報など）を調べられるようにしてほしい
● 寝屋川市に関する事柄で、条例など新しくなったものを通知する機能があるといい
● 自分の住んでいる町以外の町の情報を知りたい
● 四條畷や枚方、門真など近くの市の情報もあると便利
● 出身校関連の情報や同窓会情報のやり取りが出来たら嬉しい
● 教養などの講座の案内など
● 暮らしのささやかな疑問を簡単に解決方法
● 求人情報や“ボランティアをします。して下さい”の情報があれば良い。市民講座などの学習の情報もあれば嬉しい。あまり“子育て”に傾倒したものは利用しづらいです
● ボランティアの募集や応募が簡単にできるとうれしい
● 普段の広報と重複していない、目が届きにくいが生活に有益な、寝屋川市の情報発信
● 市広報の情報などがスマホで読めたら便利
● 「介護（受ける側とボランティア側）アプリ」「シルバー人材（受ける側とボランティア側）アプリ」「資格取得など講座（母子家庭及び青少年対象）アプリ」などがあると良い
● 介護の事などの情報が分かるアプリ
● 福祉関係、介護や障がい者の情報
● 寝屋川市内で頑張られてる方の情報を見ることが出来たら、スポーツ・芸能・美術・その他の方の情報、住んでいる所に誇りを感じられる情報
● 寝屋川で暮らしているプライドが持てるようなアプリ
● 大人から子供までが興味を持てる内容だといい
● 様々な会合の議事録や福祉施策についての詳しい説明
● 寝屋川市出身あるいは関係の文化・スポーツ人などの情報を利用してみたい
● 町内での問題点などをQ&A出来ると助かる。

《アプリの機能・内容》

● 何かアプリを使うことで特典サービスがあれば、ユーザーが増えると思う
● 市のポイントカード
● 市内の色々な情報交換が出来る機能や、またそういったことをすることでポイントが貯まるなどもおもしろい
● はちかづきちゃんをアプリに登場させて欲しい
● はちかづきちゃんのゲームなど
● はちかづきちゃんのアイコンだとかわいい
● 寝屋川出身の有名人を登場
● アプリと一緒にスタンプも作ってほしい
● 遊び要素も少し入れてほしいです
● 一般的なアプリで存在するもの（天気・身長体重など）を作成する事はムダ。寝屋川市固有の物

に限定すべき
● 市が独自でしか提供出来ない機能に注力して欲しい
● 市政以外は他のアプリや Web でいくらでも情報が入手出来るので不要と感じる
● 広報誌のプラスαになるような内容のアプリを作ってほしい
● 紙での情報も伝えてのスマホアプリは良い
● タイムリーな情報はスマホで確認出来るといい
● 日々情報を更新してタイムリーなものを配信して欲しい
● アプリのトップ画像を周りの人から見てもオシャレにしてほしい
● 作ったらつくりっぱなしではなく、アップデートして欲しい
● コミュニティ中心のスマホアプリ
● 身近な情報発信ができるようなアプリ
● もっと寝屋川市に住んでいる人達と交流もしたい
● 独身者対応のものにしてほしい

《アプリの使いやすさ・分かりやすさ》

● 厳選した、見やすい、分かりやすい、役所ならではの固苦しさがないものがない。それぞれ欲しい情報でカスタマイズ出来るのもいいかと。子育てなどは要・不要がある
● 自分の欲しい情報だけが見やすく分かれば便利
● 最初に必要な項目を登録して欲しい情報のみを受け取れるようにして欲しい
● 知りたい情報を得やすくしてほしい
● 項目別にわけて、子育て、生活、施設情報などがすぐ検索してわかるようなアプリにしてほしい
● 各々で登録し必要とするものだけで見られるようなアプリ
● 世代別に必要情報が違うので、自分で選択したものが優先的に表示される機能
● 見やすく、カテゴリごとに分かれていること。最新情報が随時更新されていること
● ライフステージ別に見られたら嬉しい
● 簡単に検索が出来、誰でも分かりやすい内容にして欲しい
● 検索のしやすいアプリ
● スムーズに検索できたら嬉しい
● 60 歳以上の高齢者も使用されていますので使用方法を簡単にしたい
● お年寄りやスマホ苦手な方でも分かりやすいシンプルなものがいいと思う
● 目的まで簡単にたどり着けるよう、シンプルに設計してください
● 扱いやすく検索しやすいアプリにして欲しい
● 常に身に付けているスマホで気になる事をすぐに確認出来ると助かる
● 高齢の方用などがあると（イージーモードのような）良い
● 誰でもすぐ使えるシンプルに作って欲しい。
● 高齢者や児童でも分かりやすく、障害者も使いやすく文字も大きくカラー分け簡潔になっている。詳細は問い合わせで良い。詰め込み過ぎるとほとんど役に立たない。操作が苦手な人も多い
● 高齢者でも分かりやすいアプリ
● 若い方は色々な方法で難なく調べ物をする事が出来るが、高齢の方が簡単に出来る・分かる・便利にしてほしい
● 若者からシニアが活用出来るように複雑でないもの
● シンプルに簡潔に良いアプリ
● 機能はシンプルで使いやすいのあれば活用したいです
● シンプルで使いやすいアプリを希望します
● シンプルなもの
● どの世代でも使いやすくシンプルなものがない

● お年寄りの方なども使い方が分かりやすいアプリになればより良い
● 若者が使いやすいものにすると普及すると思う
● 簡単に活用出来るアプリ
● 軽快な動作にしてほしい
● さくさく動くよう開発してもらいたい
● わかりやすいものがいい。高齢者でも使いやすいようなもの
● 問い合わせのときに困らないよう係の部署を明確に書いてほしい
● 観覧出来る内容（ジャンル）やプッシュ機能などのお知らせを細かく設定できたりすると便利
● 最近老眼が進行しているので、大きな文字でサイトを作ってほしい
● 簡単な画面操作ができるような形にしていきたい
● 面倒で手間のかかる手続きや登録が必要なく、多くの人が簡単に利用できるもの
● アプリは無料にして欲しい
● 無料で使いやすいもの
● 無料で発信して欲しい
● デバッグ作業は早急に対応して欲しい
● 細かい設定やパスワードの取り決めなどはしないで欲しい
● アップデート強要でないものにして欲しい
● 多くの機能を簡単に使いこなすアプリが理想。
● ネットにつながらない状態でも市政情報を見ることが出来れば便利。
● スマホだけではなくてパソコンや従来の携帯電話でも使えるものを作って欲しい

《個人情報》

● スマートフォンにウィルスなどが入らないようにして欲しい。個人情報の流出がないようにして欲しい
● 情報セキュリティで個人情報の洩れがないようにしてほしい
● 市のホームページや広報などで得られる一方通行の情報ではなく、個人のデータを預かる双方向のやり取りに関しては高いセキュリティを望む。クラウド利用の場合、一気に多くの個人情報が流出しないかと心配
● セキュリティもしっかりやってほしい
● 個人情報データの漏洩がないようにしてほしい
● セキュリティの管理はしっかりとしてほしい

《デジタルディバイド（通信機器を使いこなす人とそうでない人の間に生じる情報格差）》

● スマホを市民1人に1台無料で月の使用料も無料にしてこそ使用出来る費用が必要
● スマホ、タブレットなど端末を持たない高齢者などへの防災、災害時の対応、対策なども忘れずお願いしたい
● スマホアプリは結構だが、そうした事を使えない高齢者、途中で目や耳が不自由になった人、使い方が分からない以前にスマホを持つとお金がかかり、年金生活のみの方は払えない
● アプリを使っていない高齢者などにも配慮してほしい
● 高齢者はスマホアプリについていけない方が多い。公共施設やその他で最新情報が見られる所を増やして欲しい
● 電子機器を使わない人にも情報を得られるようにして欲しい
● 通信環境やスマホを持っていない人へのメリットを考えてほしい
● 高齢者が利用しにくい。携帯も機能を付けると料金も増え、日常的に利用しない限り無駄になる。若い人達は便利かも知れないが高齢者の多い寝屋川市ではもっと議論した方が良い

● パソコンなど使っていない家庭（特に老人の所帯）そういうところにも目配り出来る市であって欲しい子ども達目線・障がい者目線・老人目線で見て下さい
● 最近は年配のスマホ利用者も多いので、アプリの使い方講座などを開催し、誰でも利用出来るようにする必要がある
● スマホを持っていない人もいるので、「スマホを持ってて当たり前」という考えはしないでほしい
● まずは市民全てに低価格で器具をレンタルまたは販売する事から考えるべきです
● スマホ普及率100%でなければ情報格差が大きくなる事に不安を感じる。スマホを持ったとしても使いこなせない情報弱者も情報を入手出来ない
● スマホを持っていない人が情報不足とならないようにしてほしい
● スマホに限定したアプリではガラケーやタブレット利用者には意味がないのでそれぞれの専用アプリを用意してもらう必要がある
● 全市民が同じ情報を得られるように普段スマホを使わない人にも簡易なスマホの貸与などの対策を考えてほしい
● 全ての人がスマホやパソコンを持ってるわけではない

《その他の意見・要望》

● 市の情報をもっと便利に分かりやすく知れる方法として活用出来ると思います
● アプリが実現すればとても住みやすく、安心した生活が送れると感じる
● 寝屋川市として必要な情報だけアプリを使って発信されるのは良い事かと思う
● こういったアプリがある事でより地元に対して愛着や関心が湧くと思う
● スマホアプリがある事により、若い人達がほとんど見る事がない“広報に目を通す”事が可能になり良い。広く行き渡れば配布している広報の部数、コスト削減につながると思う
● 市民専用の無料のフリーWi-Fi スポットの設定
● アプリを作るより公共Wi-Fiの充実が先
● 市役所で寝屋川に転入届を出された方全員にアプリの案内をする
● Dボタンで市情報見られたらいい
● パソコンのホームページと月一度の冊子に変わった広報誌の充実を図ってほしい
● 現在ある市のホームページの充実を望みます
● ホームページで必要な情報は発信してあればアプリは不要
● 広報誌をなくさないで欲しい
● 広報誌で充分
● スマホアプリが出来る事によって、これまで市から送られて来たものが届かなくなるというような事のないようにしてほしい
● 市の広報をなくさないで「スマホアプリ」も活用するのであればよい
● アプリは便利ですが、これに偏ることなく広報誌（紙版）の充実もしてほしい
● そもそもスマホやアプリを使いこなせる人は自分の必要とする情報は専用アプリがなくとも収集する事が出来るはず。アプリのターゲット層を明確にし、それに合わせて作成して頂きたい
● 市議会や政策などの情報が住民の皆様に伝わりやすい
● 行動する所が決まっているので特に情報は要らない
● 子育てにもっと力を入れて欲しい
● 高い税金を取り、未利用の施設（いわゆる箱物）や使用目的の分からない広い道路を作り、一方でバス道路などの狭い幅がおざなりにされている
● 他市に比べて福祉に関しての情報がホームページなどにアップされていない
● 待機児童をなくしてほしい
● 仕事を休んでまで役所手続きをしたいと思えないので、日曜日にも窓口を開けてほしい
● アンケートだけでなく寝屋川市民で良かったと思われるサービスを提供して欲しい

寝屋川市からのお知らせ情報の 発信に関するアンケート調査

日頃から市政の推進に、御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

寝屋川市では、市民の皆様の生活に関わる色々な情報を、広報誌やホームページを通じてお届けしています。今後はこれらに加えて、最近飛躍的に普及しているスマートフォンなどのアプリケーションを使った情報発信も考えています。

皆様もご存知の通り、スマートフォンは若い世代を中心に色々なことができる便利ツールとして普及しており、そのスマホを使って市のお知らせ情報を簡単に入手することができる『暮らしに役立つスマホアプリ』の作成を考えています。

このスマホアプリを、市民の皆さんに利用していただくアプリとするため、アンケート調査を行いますので、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

この調査は、18歳から59歳までの市民2,800人を対象に無作為抽出し、アンケートを通じて率直な御意見・御希望をお聞かせいただきたいと思います。御記入いただいた調査票は、無記名で御回答いただき、本調査の目的以外で使用したりすることは一切ありません。

お忙しい中、大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力をお願いします。

平成28年10月

寝屋川市

アンケートのご記入にあたってのお願い

1. 回答は、あて名の御本人が平成28年10月1日現在で御記入ください。また、御本人が記入できない場合は、御家族の方が本人のお考えを聞きながら御記入ください。
2. お答えは、あてはまる番号を○で囲むか、回答欄に御記入ください。「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、()内になるべく具体的な内容をお書きください。
3. 選択する答えの数は、「1つに○」など選び方を記載していますのでご注意ください。
4. 御記入後は、回答用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

平成28年10月28日（金）までに

ご投函ください。御協力の程よろしく申し上げます。

【調査に関するお問い合わせ先】

寝屋川市 経営企画部 広報広聴課 ☎ 072-824-1181（代）（内線 2274）

あなた自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別は、どれにあてはまりますか。（1つに○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。（1つに○）

- | | |
|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 4. 40～49 歳 |
| 2. 20～29 歳 | 5. 50～59 歳 |
| 3. 30～39 歳 | |

問3 あなたの世帯構成は、次のどれにあてはまりますか。（1つに○）

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. ひとり暮らし | 7. 3世帯（祖父母と親と私） |
| 2. 夫婦のみ | 8. 兄弟や親戚と同居 |
| 3. 2世帯（私と子ども） | 9. 友人や知人と同居 |
| 4. 2世帯（親と私） | 10. その他
(具体的に) |
| 5. 3世帯（私と子どもと孫） | |
| 6. 3世帯（親と私と子ども） | |

問4 あなたの現在の職業は次のどれにあてはまりますか。（1つに○）

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 学生 | 5. パート・アルバイト・派遣 |
| 2. 会社員、団体職員など | 6. 無職 |
| 3. 自営業及びその家族従事者 | 7. その他
(具体的に) |
| 4. 家事専業 | |

問5 あなたのお住まいの地区はどこですか。（1つに○）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 第一中学校区 | 7. 第七中学校区 |
| 2. 第二中学校区 | 8. 第八中学校区 |
| 3. 第三中学校区 | 9. 第九中学校区 |
| 4. 第四中学校区 | 10. 第十中学校区 |
| 5. 第五中学校区 | 11. 友呂岐中学校区 |
| 6. 第六中学校区 | 12. 中木田中学校区 |

問6 あなたがお持ちの通信機器をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. パソコン | 5. テレビ |
| 2. スマートフォン | 6. 固定電話 |
| 3. タブレット端末 | 7. 利用していない |
| 4. 携帯電話・PHS（いわゆるガラケー） | 8. その他
(具体的に) |

あなたのアプリの利用状況についておうかがいします。

あなたのアプリの利用状況（スマートフォン・タブレット端末・携帯電話等によるものを含む）について、それぞれの設問であてはまるものを選んで、数字に○印をつけてください。

問7-1 アプリの利用の有無についてお答えください。（1つに○）

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 現在利用している | →問7-2～問7-4 |
| 2. 現在利用していないが今後は利用したい | →問7-2～問7-4 |
| 3. 現在利用していない | →問7-5へ |

問7-1で「1. 現在利用している」「2. 現在利用していないが今後は利用したい」を選んだ方におうかがいします。

問7-2 アプリを利用している（「今後は利用したい」人も含む）場合、端末の種類についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. パソコン | 4. 携帯電話・PHS |
| 2. スマートフォン | 5. その他 |
| 3. タブレット端末 | (具体的に) |

問7-3 アプリを利用している（「今後は利用したい」人も含む）目的についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1. ウェブサイトの閲覧 | 9. 地図、路線、ルート検索 |
| 2. 動画・音声配信サービス | 10. 観光施設などの検索 |
| 3. ゲーム | 11. 電子申請、電子申告、電子届出 |
| 4. 電子メール | 12. 金融取引（ネットバンキング等） |
| 5. 電話、テレビ電話 | 13. オンラインショッピング |
| 6. SNS (Twitter、Facebook、LINE など) | 14. その他 |
| 7. ニュース | (具体的に) |
| 8. 天気 | |

問7-4 スマホアプリで普段あなたが利用している機能、またはあれば便利と感じる機能をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------|---|
| 1. プッシュ通知機能 | 事前に登録した興味のある分野（子育て・防災など）に関する新着情報が発信されたときに、自動でお知らせする機能 |
| 2. スケジュール機能 | カレンダーにイベントや予定を登録し、日が近づくとお知らせする機能 |
| 3. マップ機能 | 目的地などを地図上で表示し、現在地から目的地まで地図上で誘導する機能 |
| 4. データ累積機能 | 子どもの身長や体重などのデータを累積して保存し、平均値と比較できる機能 |
| 5. 予約機能 | 施設の利用や講座の受講などを予約できる機能 |
| 6. 問い合わせ機能 | 知りたい情報を簡単に電話やメールで問い合わせることができる機能 |
| 7. その他 | () |

→問8-1へお進みください。

問7-5 アプリを利用していない理由についてお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. アプリを利用可能な機器を持っていない | 5. 安全性に不安がある |
| 2. 必要性がない | 6. 設定や操作方法が難しい・わからない |
| 3. 通信費が高い | 7. その他 |
| 4. 個人情報などの情報が漏れるのが怖い | (具体的に) |

市では、スマートフォンなどを使って、市からのお知らせ情報を簡単に入手できる『暮らしに役立つスマホアプリ』を作ろうと考えています。より市民の皆様の暮らしに役立つものとするため、あれば便利と感じる分野や情報についておうかがいします。

それぞれの設問であてはまるものを選んで、数字に○印をつけてください。

問8-1 『暮らしに役立つスマホアプリ』があれば使ってみたいですか。（1つに○）

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 使ってみたい | →問8-3へ |
| 2. わからない | →問8-2へ |
| 3. 使わない | →問8-2へ |

問8-1で「2. わからない」「3. 使わない」を選んだ方におうかがいします。

問8-2 わからない・使わない理由についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. アプリを利用していないから | 5. 市のお知らせ情報は必要ないから |
| 2. 興味がないから | 6. その他 |
| 3. 今使っているアプリで十分だから | (具体的に) |
| 4. 市ホームページや広報誌の情報で十分だから | |

→問9-1へお進みください。

問8-1で「1. 使ってみたい」を選んだ方におうかがいします。

問8-3 『暮らしに役立つスマホアプリ』で、市政全般に関する情報として便利と感じる機能（情報）はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 市からのお知らせ、市内のイベント開催情報などが届く |
| 2. 市の施設に関する情報（開館時間や問合せ先など）がわかる |
| 3. 市の施設の位置が地図上で示され、現在地からのルート案内が示される |
| 4. 市の広報誌が読める |
| 5. 意見や要望を簡単に市に伝えることができる |
| 6. その他 () |

すべての方におうかがいします。

問9-1 『暮らしに役立つスマホアプリ』で、あれば便利と感じる分野はどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 子育て | →問9-2へ |
| 2. 防災・防犯 | →問9-3へ |
| 3. ごみの出し方や収集 | →問9-4へ |
| 4. 健康管理 | →問9-5へ |
| 5. 商業観光 | →問9-6へ |
| 6. その他 | →問9-7へ |
| () | |

問9-2 『暮らしに役立つスマホアプリ』の「子育て」に関する分野について、あれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 子育てに関するイベントなどのお知らせが届く |
| 2. 乳幼児健診や予防接種などの時期がカレンダーで確認できる |
| 3. 子育て支援施設に関する情報(開館時間や問合せ先など)がわかる |
| 4. 子育て支援施設の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される |
| 5. 子ども医療費や児童手当などの手続きの時期、方法等がわかる |
| 6. 保育所・幼稚園などの入所申込みの時期、方法等がわかる |
| 7. 子どもの急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる |
| 8. 子どもや妊婦の身長や体重、予防接種の状況などを記録し管理できる |
| 9. 一時保育や相談などの予約ができる |
| 10. その他 () |

問9-3 『暮らしに役立つスマホアプリ』の「防災・防犯」に関する分野について、あれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 市内の気象情報が確認できる |
| 2. 警報や注意報が発令された時に情報が届く |
| 3. 防災無線で放送された避難情報などが確認できる |
| 4. 地域の防災マップや浸水想定マップが確認できる |
| 5. 最寄りの避難所の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される |
| 6. 災害時に安否情報を書き込んだり、閲覧することができる |
| 7. 事故や事件の発生地点を地図上で確認できる |
| 8. 道路や公園等の施設などの異常を発見したら市に通報できる |
| 9. その他 () |

問9-4 『暮らしに役立つスマホアプリ』の「ごみの出し方や収集」に関する分野について、あれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. ごみ収集日がカレンダーで確認できる |
| 2. ごみの収集日や収集時間が近づくと知らせてくれる |
| 3. ごみの種別と出し方の情報が検索できる |
| 4. 大型ごみ収集の予約ができる |
| 5. ごみの減らし方がわかる |
| 6. その他 () |

問9-5 『暮らしに役立つスマホアプリ』の「健康管理」に関する分野について、あなたがあれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 診療所・病院に関する情報(診察時間や診察内容など)がわかる |
| 2. 診療所・病院の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される |
| 3. 市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く |
| 4. 急病やけがなどの応急的な対処方法がわかる |
| 5. 身長や体重、血圧などを記録し、管理できる |
| 6. 歩いた距離など運動の記録ができる |
| 7. その他 () |

問9-6 『暮らしに役立つスマホアプリ』の「商業観光」に関する分野について、あれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 市内の観光スポットに関する情報がわかる |
| 2. 市内の観光スポットの位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される |
| 3. 市の商業施設、店舗情報、クーポン情報が入手できる |
| 4. 市の名産品の入手先や価格に関する情報がわかる |
| 5. 市の商店街でのイベント情報などのお知らせが届く |
| 6. その他 () |

問9-1で「6. その他」を選んだ方におうかがいします。

問9-7 「問9-1」で「6. その他」と答えた方は、その分野についてあれば便利と感じる機能(情報)をお書きください。

--

自由回答

問10 寝屋川市が作ろうとしている『暮らしに役立つスマホアプリ』に関して、御意見や御要望などありましたら、自由にお書きください。

御協力ありがとうございました。

4-3 街頭調査票

寝屋川市「暮らしに役立つスマホアプリ」作成に係る調査

寝屋川市では、今後、市民の皆様の生活に関わる市政情報等を、スマートフォンなどで簡単に入手できる「暮らしに役立つスマホアプリ」の作成を考えており、皆様にアンケート調査をお願いしております。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、御協力くださいますようお願い申し上げます。
寝屋川市広報広聴課（電話 072-824-1181）

Q1. 性別	1. 男性 2. 女性	Q2. 年齢	() 歳
Q3 現在のお勤めの状況	1. 正社員・公務員 2. 派遣・パート・アルバイト 3. 自営業主・家族従事者 4. 家事専業	5. 学生 6. その他 () 7. 働いていない	
Q4 現在の同居者(家族)の構成	1. 単身 3. 2世代世帯(親と子) 2. 夫婦のみ 4. 3世代世帯(親と子と孫)	5. その他 ()	
Q5. お持ちの通信機器	1. パソコン 2. スマートフォン 3. タブレット端末 4. 携帯電話・PHS(いわゆるガラケー)	5. テレビ 6. 固定電話 7. 利用していない 8. その他(具体的に)	

76 Q6-1 スマホアプリで、あれば便利と感じる分野はどれですか。
(当てはまるもの全てに○)

1. 子育て	→問6-2へ
2. 防災・防犯	→問6-3へ
3. ごみの出し方や収集	→問6-4へ
4. 健康管理	→問6-5へ
5. 商業観光	→問6-6へ

Q6-3 スマホアプリの「防災・防犯」に関する分野について、あれば 便利と感じる機能(情報)はどれですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 市内の気象情報が確認できる
2. 警報や注意報が発令されたときに情報が届く
3. 防災無線で放送された避難情報などが確認できる
4. 地域の防災マップや浸水想定マップが確認できる
5. 最寄りの避難所の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される
6. 災害時に安否情報を書き込んだり、閲覧することができる
7. 事故や事件の発生地点を地図上で確認できる
8. 道路や公園等の施設などの異常を発見したら市に通報できる
9. その他 ()

Q6-4 スマホアプリの「ごみの出し方や収集」に関する分野について、あれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(当てはまるもの全てに○)

1. ごみ収集日がカレンダーで確認できる
2. ごみの収集日や収集時間が近づくお知らせしてくれる
3. ごみの種別と出し方の情報が検索できる
4. 大型ごみ収集の予約ができる
5. ごみの減らし方が分かる
6. その他 ()

Q6-5 スマホアプリの「健康管理」に関する分野について、あなたがあれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 診療所・病院に関する情報(診察時間や診察内容など)が分かる
2. 診療所・病院の位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される
3. 市が実施する集団健診や予防接種などのお知らせが届く
4. 急病やけがなどの応急的な対処方法が分かる
5. 身長や体重、血圧などを記録し、管理できる
6. 歩いた距離など運動の記録ができる
7. その他 ()

Q6-6 スマホアプリの「商業観光」に関する分野について、あれば便利と感じる機能(情報)はどれですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 市内の観光スポットに関する情報が分かる
2. 市内の観光スポットの位置が地図上で示され、現在地からルート案内が示される
3. 市の商業施設、店舗情報、クーポン情報が入手できる
4. 市の名産品の入手先や価格に関する情報が分かる
5. 市の商店街でのイベント情報などのお知らせが届く
6. その他 ()

「携帯端末用アプリケーション」の構築・運用
に向けたニーズ調査
【結果報告書】

寝屋川市 経営企画部 広報広聴課
〒572-8555 大阪府寝屋川市本町 1 番 1 号（市役所本館 2 階）
電話：072-824-1181（代表） FAX：072-825-2637
